



令和8年度 第1回 岡山県道路交通渋滞対策部会

令和8年8月21日(金)
岡山県道路交通渋滞対策部会

1. 主要渋滞箇所の進捗
 - 1.1 主要渋滞箇所の検討経緯
 - 1.2 主要渋滞箇所一覧及び渋滞対策実施状況
 - 1.3 主要渋滞箇所のフォローアップ
2. ソフト対策の進捗
 - 2.1 ソフト対策の概要
 - 2.2.1 GOOD ROUTE
 - 2.2.2 スマート通勤おかやま
 - 2.2.3 津島交差点TDM
 - 2.2.4 高松稲荷交差点周辺における渋滞対策
 - 2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策
3. データによる交通状況の把握
 - 3.1 観光渋滞(蒜山・和気)
 - 3.2 交通事故発生時の対応(国道2号事故時の渋滞)
 - 3.3 観測手法の高度化(AIカメラ)
 - 3.4 WISNET2050



1.主要渋滞箇所の進捗

1.1 主要渋滞箇所の検討経緯

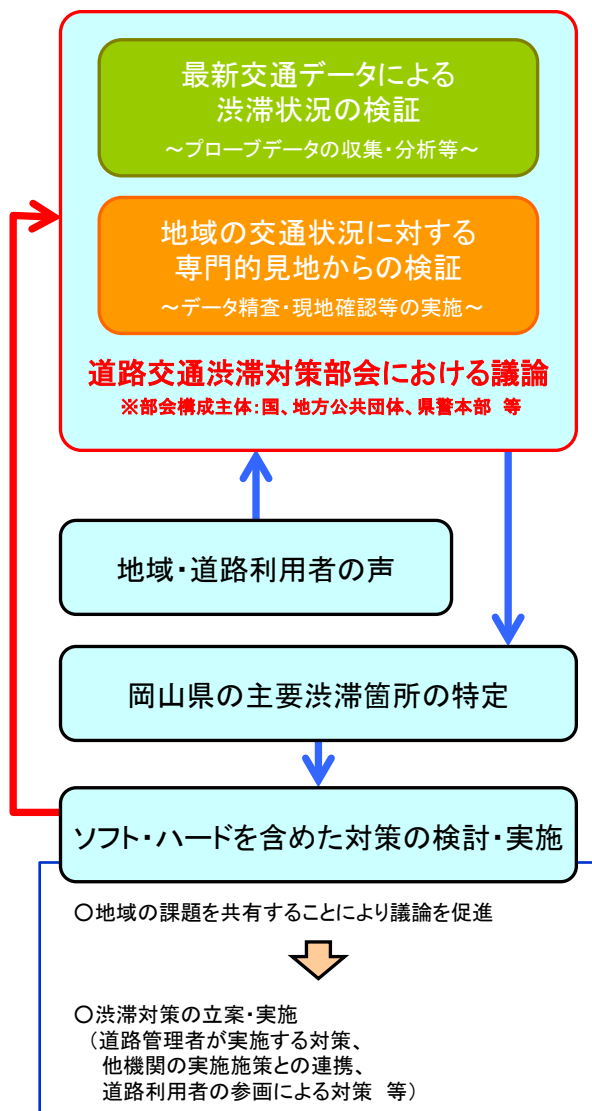
1.2 主要渋滞箇所一覧及び渋滞対策実施状況

1.3 主要渋滞箇所のフォローアップ

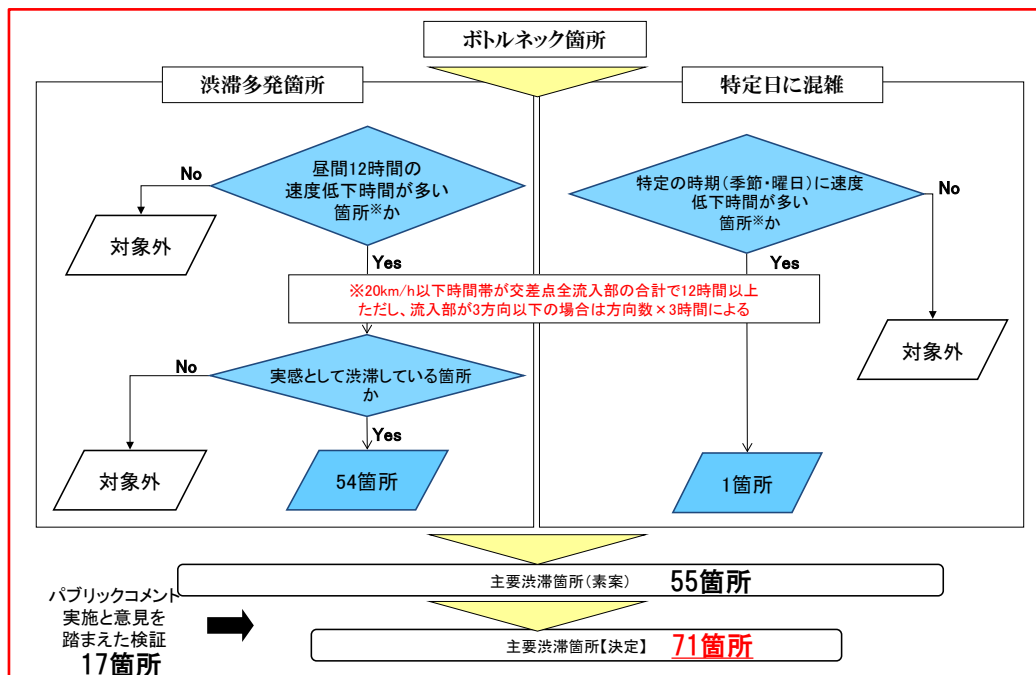
1.1 主要渋滞箇所の検討経緯

- 平成25年1月に「主要渋滞箇所71箇所（現在65箇所）」を公表しました。
- 定期的なフォローアップと同時に対策及び効果検証を実施し、経過を観察しています。

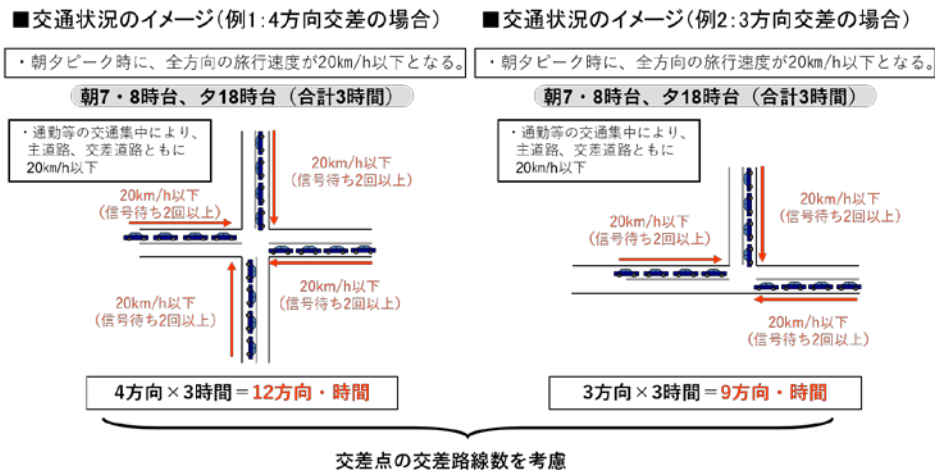
▼対策検討のマネジメントサイクル



▼主要渋滞箇所の選定フロー



H25.1公表



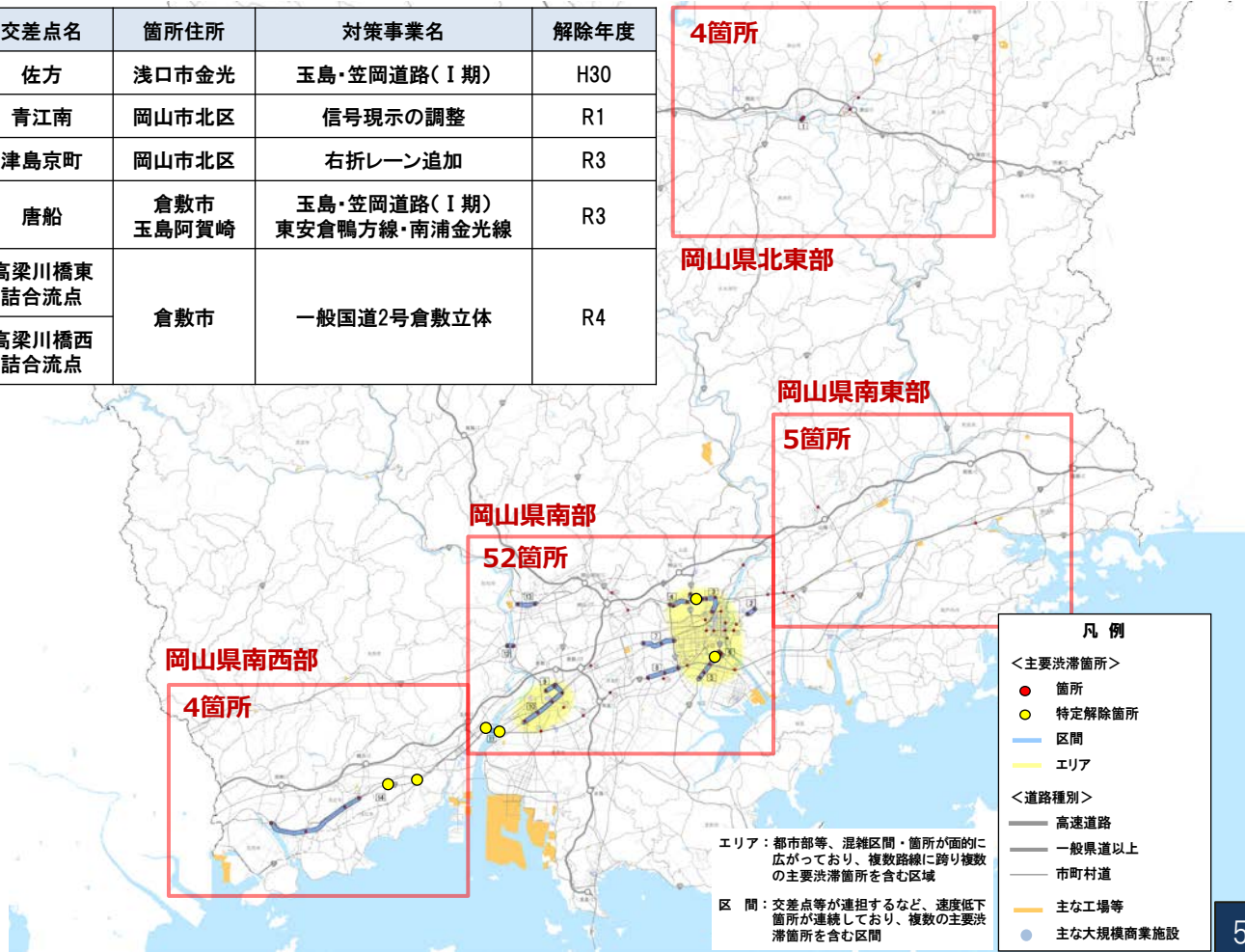
- 主要渋滞箇所は、当初71箇所を特定し、現在（令和8年8月時点）は65箇所に減少しています。
　　＜特定解除箇所＞ H30：佐方交差点、R1：青江南交差点、R3：津島京町交差点、唐船交差点、
　　　　　　　　　　R4：高梁川橋西詰合流点、高梁川橋東詰合流点
- 現在の主要渋滞箇所65箇所の内訳は、岡山市：40、倉敷市：11、津山市：4、笠岡市：1、総社市：3、
　　備前市：1、赤磐市：1、浅口市：1、早島町：1、里庄町：2 です。

▼主要渋滞箇所数の変化

	主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
H25.1 当初	71箇所	2エリア ※34箇所が含まれる	8区間 ※22箇所が含まれる	15箇所
H30.10 解除後	70箇所	2エリア ※34箇所が含まれる	8区間 ※21箇所が含まれる	15箇所
R1.8 解除後	69箇所	2エリア ※33箇所が含まれる	8区間 ※21箇所が含まれる	15箇所
R3.8 解除後	67箇所	2エリア ※32箇所が含まれる	8区間 ※20箇所が含まれる	15箇所
R4.8 解除後	65箇所	2エリア ※32箇所が含まれる	7区間 ※18箇所が含まれる	15箇所

▼主要渋滞箇所解除箇所一覧

交差点名	箇所住所	対策事業名	解除年度
佐方	浅口市金光	玉島・笠岡道路（Ⅰ期）	H30
青江南	岡山市北区	信号現示の調整	R1
津島京町	岡山市北区	右折レーン追加	R3
唐船	倉敷市 玉島阿賀崎	玉島・笠岡道路（Ⅰ期） 東安倉鴨方線・南浦金光線	R3
高梁川橋東詰合流点	倉敷市	一般国道2号倉敷立体	R4
高梁川橋西詰合流点			



1.2 主要渋滞箇所一覽及び渋滞対策実施状況

1.主要渋滞箇所の進捗

■ 対策実施状況（令和8年8月時点）

黒字

 対策実施
18箇所
(小規模対策も含む)

黒字

 今年度対策実施予定
10箇所
(小規模対策も含む)

黒字

 対策実施
24箇所
(別線整備等を実施中)

赤字

 対策検討の優先度が高い
13箇所
(対策検討中箇所)

白字

 特定解除
6箇所

No	箇所	道路管理者	主道路	対策内容等	対策完了	No	箇所	道路管理者	主道路	対策内容等	対策完了
1	妹尾西	岡山国道	一般国道2号	交差点改良〔小規模対策・完了〕 別線整備〔岡山倉敷立体(Ⅰ期)〕	H25.11	35	青江	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔岡山環状南道路〕 信号現示の調整〔小規模対策・完了〕	R5年度
2	古新田	岡山国道	一般国道2号	交差点改良(主道路側左折レーン新設) 交差点改良(従道路側右折レーン新設) 別線整備〔岡山倉敷立体(Ⅰ期)〕	H30.11 R2.9	36	古京	岡山市	一般国道250号	交差点改良〔(市) 錦町古京町線・右折レーン新設〕 信号現示の改良(左折信号現示の追加)	R7.3 R7.10
3	大橋橋西	岡山国道	一般国道2号	交差点改良〔小規模対策・完了〕 交差点立体化〔岡山環状南道路〕	H28.12 R5.2	37	荒田	岡山市	岡山児島線	対策検討中	
4	番町	岡山国道	一般国道53号	交差点改良〔左折レーン新設〕	R3.2	38	羽島	岡山県	倉敷玉野線	対策検討中	
5	昭和町	岡山市	いづみ町青江線	対策検討中		39	高松稲荷(最上稲荷入口)	岡山国道	一般国道180号	別線整備〔総社・一宮バイパス〕 TDM施策	R9.1
6	早島中	岡山国道	一般国道2号	交差点改良〔小規模対策・完了〕 別線整備〔都市計画道路 早島大砂線〕	H22.3	40	笹ヶ瀬橋	岡山国道	一般国道30号	別線整備〔岡山環状南道路〕	
7	大島	岡山県	一般国道429号	対策検討中		41	芳泉高校入口	岡山国道	一般国道30号	交差点改良〔小規模対策・完了〕 別線整備〔岡山環状南道路〕	H25.5
8	厚生町	岡山市	岡山児島線	対策検討中		42	倉敷駅前	岡山県	一般国道429号	対策検討中	
9	清心町	岡山国道	一般国道53号	別線整備〔総社・一宮バイパス〕		43	北浜	岡山県	倉敷清音線	右折レーンの延伸	R7.5
10	伊島北町	岡山国道	一般国道53号	別線整備〔総社・一宮バイパス〕		44	浜ノ茶屋北	倉敷市	市道	対策検討中	
11	老松西	岡山県	一般国道429号	左折レーンの新設、右折レーンの延伸	R7.3	45	西長瀬	岡山国道	一般国道180号 岡山西BP	交差点改良〔小規模対策・完了〕 交差点立体化〔岡山西バイパス(西長瀬～椿津)〕	H27.12
12	中島	岡山県	一般国道429号	対策検討中		46	首部橋西	岡山国道	一般国道53号	別線整備〔総社・一宮バイパス〕	
13	日赤北(富田)	岡山国道	一般国道30号	別線整備〔岡山環状南道路〕		47	伊部東	岡山国道	一般国道2号	導流線の明示	R6.4
14	門田屋敷	岡山市	一般国道250号	別線整備〔(都) 下中野井井線(旭川工区)〕		48	十日市	岡山国道	一般国道30号	別線整備〔岡山環状南道路〕	
15	津島	岡山国道	一般国道53号	交差点改良〔右折レーン延伸〕 TDM施策	H31.2 R6.5	49	川辺橋西	岡山県	一般国道486号	別線整備〔新総社大橋架設・完了〕	H28.6
16	松島	岡山県	岡山倉敷線	道路拡幅〔(一) 吉備津松島線4車線化・完了〕	H27.12	50	浜中	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔玉島・笠岡道路Ⅱ期〕	
17	青江南	岡山国道	一般国道30号	信号現示の調整〔小規模対策・完了〕	H29.2	51	手ノ際	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔玉島・笠岡道路Ⅱ期〕 交差点改良(主道路右折レーン延伸、従道路導流線標示) 別線整備〔(県) 六条院東里庄線〕	R3.1 R8.3
18	十日市中(十日市中町)	岡山市	岡山港線	別線整備〔(都) 下中野井井線(旭川工区)〕		52	佐方	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔玉島・笠岡道路(Ⅰ期)・完了(暫定)〕	H27.3
19	津島京町	岡山国道	一般国道53号	交差点改良〔右折レーン増設〕	H30.2	53	東総社駅西	岡山国道	一般国道180号	別線整備〔総社・一宮バイパス〕	
20	谷万成(万成東町)	岡山国道	一般国道180号	別線整備〔岡山西バイパス(西長瀬～椿津)〕		54	溝口	岡山国道	一般国道180号	別線整備〔総社・一宮バイパス〕	
21	大高	岡山県	福田老松線	右折レーンの延伸 別線整備〔新総社大橋架設・完了〕	R5.3 H28.6	55	原尾島	岡山市	一般国道250号	対策検討中	
22	川辺橋東	岡山県	一般国道486号	信号現示改良 別線整備〔(県) 穴栗真備線〕		56	東岡山駅踏切	岡山市	東岡山御津線	別線整備〔(県) 岡山赤穂線〕	
23	庭瀬	岡山市	妹尾吉備線	道路拡幅〔(一) 吉備津松島線4車線化・完了〕 右折レーンの新設、矢印信号の設置	H27.12 R7.11	57	雄町	岡山市	今在家岡山山停車場線	別線整備〔(県) 岡山赤穂線〕	
24	岡大入口	岡山国道	一般国道53号	交差点改良〔左折レーン増設、カー舗装〕	H30.10	58	岡山市北区椿津(椿津東)	岡山国道	一般国道180号	別線整備〔総社・一宮バイパス〕 交差点立体化〔岡山西バイパス(西長瀬～椿津)〕	
25	穴甘	岡山市	一般国道250号	別線整備〔(県) 岡山赤穂線〕 交差点改良〔主道路側左折レーン新設〕	R2.7	59	矢坂大橋南詰(矢坂)	岡山国道	一般国道180号	交差点改良〔小規模対策・完了〕	H28.2
26	唐船	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔玉島・笠岡道路(Ⅰ期)・完了(暫定)〕	H27.3	60	大供	岡山市	岡山児島線	対策検討中	
27	内山下	岡山市	岡山吉井線	対策検討中		61	百間川橋	岡山市	一般国道250号	別線整備〔(県) 岡山赤穂線〕 交差点改良〔小規模対策・完了〕	H26.12
28	下市	岡山県	岡山吉井線	交差点改良〔新下市交差点改良・完了〕	H27.3	62	加須山	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔(県) 加須山中帯江線〕 別線整備〔岡山倉敷立体(Ⅰ期)〕	R7.10
29	新京橋西	岡山市	一般国道250号	別線整備〔(都) 下中野井井線(旭川工区)〕		63	桜橋東詰	岡山市	鹿田町旭東町線	別線整備〔(都) 下中野井井線(旭川工区)〕	
30	西ノ浜	岡山国道	一般国道2号	交差点改良〔右折レーン延伸〕 別線整備〔笠岡バイパス〕	R2.1	64	津山インター	岡山国道	一般国道53号	交差点改良〔左折レーンの延伸〕	H29.6
31	板倉	岡山国道	一般国道180号	交差点改良〔右折レーン延伸〕 別線整備〔総社・一宮バイパス〕	H30.1	65	中原橋西詰	岡山市	岡山吉井線	道路拡幅〔(主) 岡山吉井線4車線化〕	
32	米倉	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔岡山環状南道路〕		66	鴨方跨線橋	岡山国道	一般国道2号	別線整備〔玉島・笠岡道路Ⅱ期〕	
33	バイパス福富	岡山国道	一般国道2号	交差点改良〔右折レーン延伸〕	H31.4	67	高梁川橋東詰合流点	岡山国道	一般国道2号	道路拡幅〔倉敷立体〕	R2.3
34	久米所	岡山市	妹尾御津線	道路拡幅〔(一) 吉備津松島線4車線化・完了〕	H27.12	68	高梁川橋西詰合流点	岡山国道	一般国道2号	道路拡幅〔倉敷立体〕	R2.3
						69	南町	岡山国道	一般国道53号	対策検討中	
						70	津山駅前	岡山国道	一般国道53号	交差点改良〔交差点コンパクト化〕	H29.7
						71	高野	岡山国道	一般国道53号	対策検討中	

□

 R7年度対策
実施箇所

□

 R8年度対策
予定箇所

※全箇所においてスマート通勤おやかまとしてソフト施策を実施(H19～)
※番号1～3,6,32～33,35,62においてGOODROUTEプロジェクトとしてソフト施策を実施(R1～)

1.2.1 令和7年度対策実施箇所

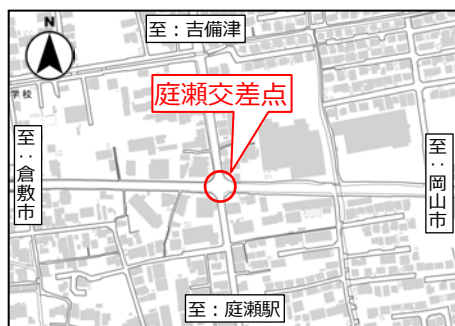
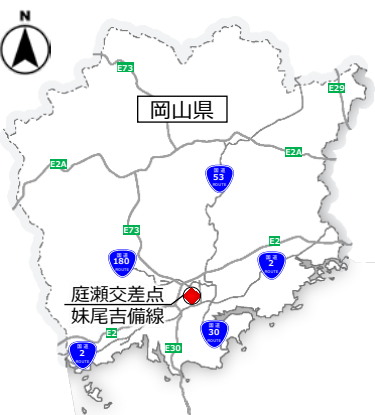
(1) 県道岡山倉敷線 庭瀬交差点

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 県道岡山倉敷線庭瀬交差点では、右折車両が後続直進車両を阻害し、各方向で渋滞が発生していました。
- 令和7年11月に、県道岡山倉敷線では右折車線および矢印信号を設置、県道妹尾吉備線および県道真金吉備線では右折待ち車両の側方を通行できる幅を確保し、後続直進車両への阻害を解消し、渋滞緩和を図りました。

▼対象主要渋滞箇所

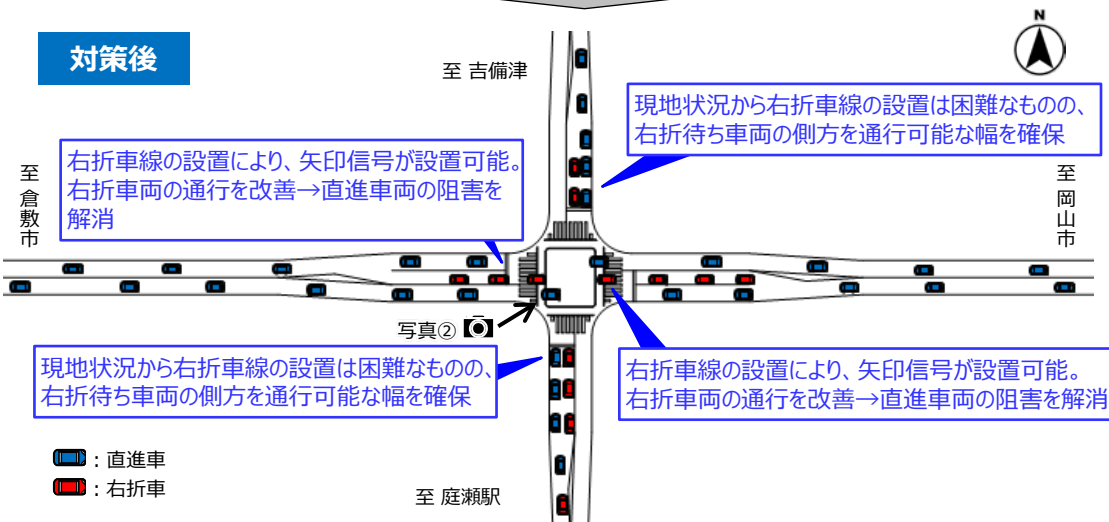
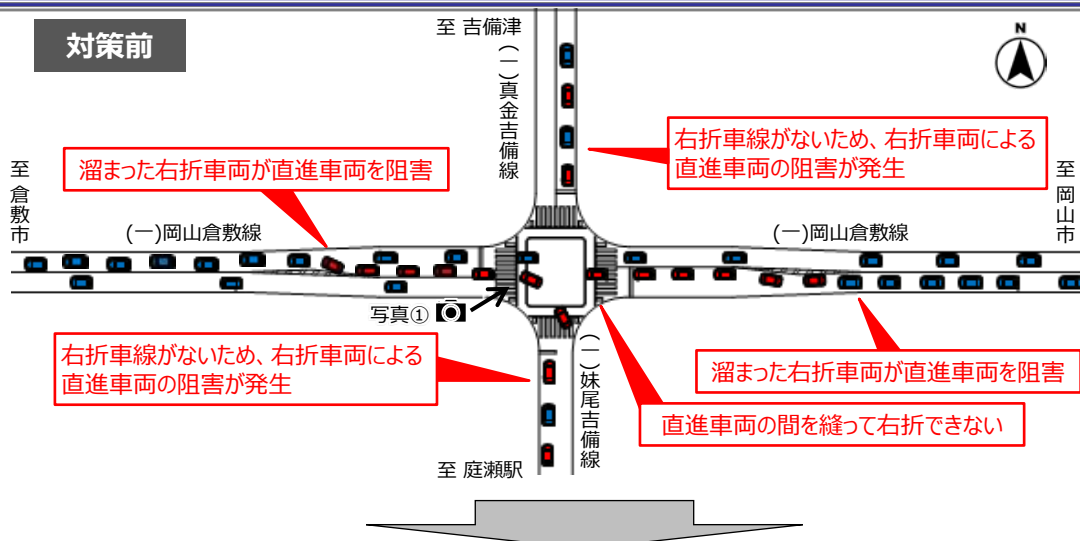
交差点名称	庭瀬交差点
主道路	県道岡山倉敷線
着手	平成30年度



▼渋滞状況（対策前後）



対策前：岡山市提供
対策後：令和8年7月16日に撮影



1.2.1 令和7年度対策実施箇所

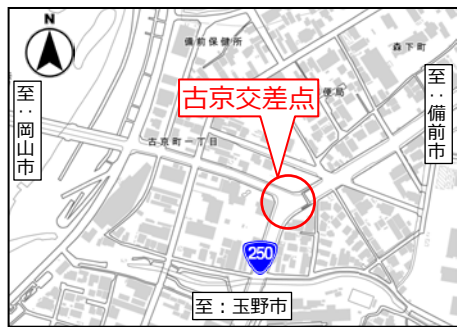
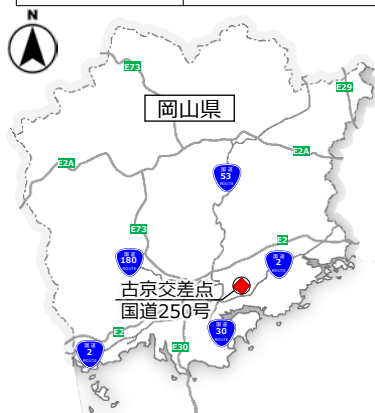
(2) 一般国道250号 古京交差点[左折信号現示の追加]

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 古京交差点に流入する市道錦町古京町線では、交差点の交通容量が不足しているため青信号の間にすべての車両が通過できず、捌け残りが発生していました。
- 令和7年3月に古京交差点を含めた付加車線の設置や、令和7年10月に古京交差点の左折専用信号の追加を実施したことで、渋滞緩和及び公共交通の定時性確保を図りました。

▼対象主要渋滞箇所

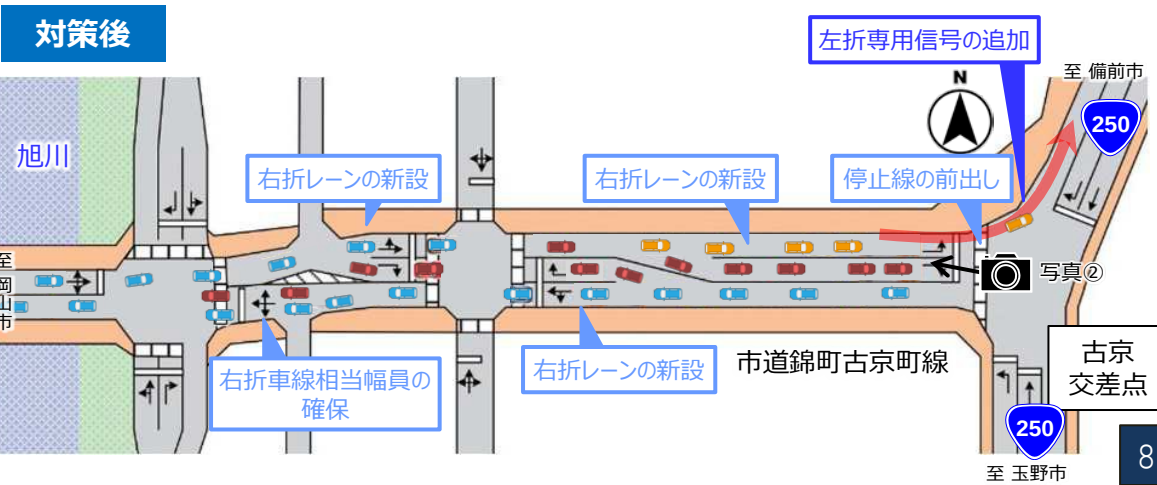
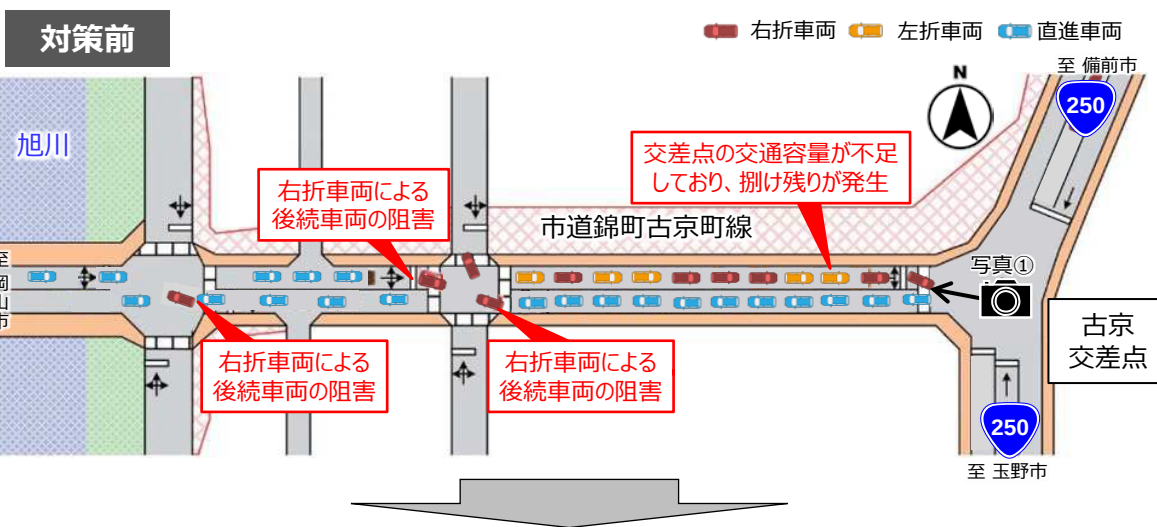
交差点名称	古京交差点
主道路	国道250号
着手	平成27年度



▼渋滞状況（対策前後）



対策前：岡山市提供
対策後：令和8年7月15日に撮影



1.2.1 令和7年度対策実施箇所

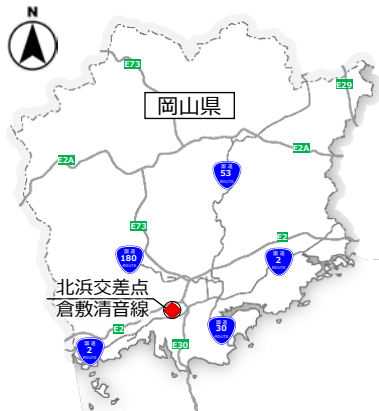
(3) 県道倉敷清音線 北浜交差点

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 北浜交差点では、右折車両が右折車線を越えて滞留し、直進車両の走行を阻害していました。
- 令和7年5月に倉敷清音線上りのゼブラを活用し右折レーンを延伸することで、直進車両の阻害を解消することによる渋滞緩和を図りました。

▼対象主要渋滞箇所

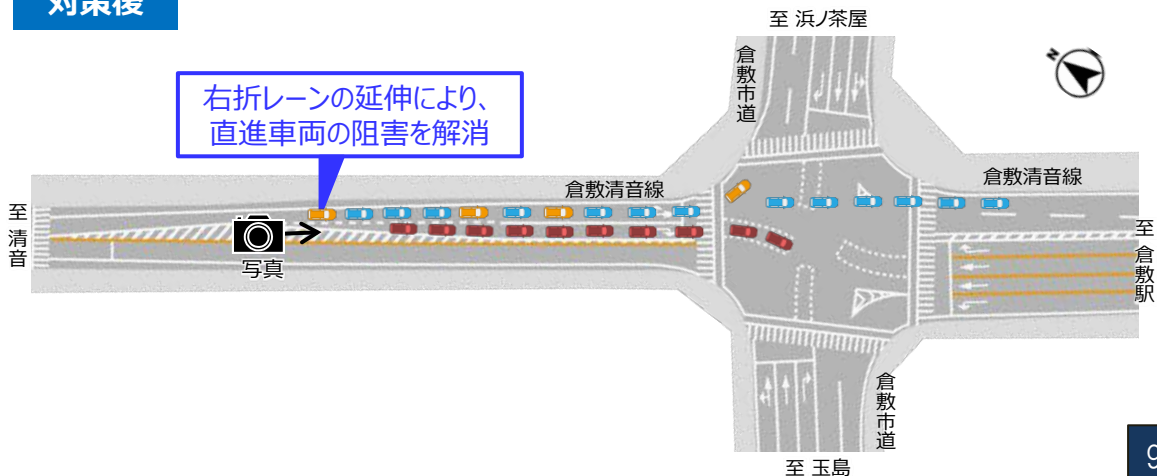
交差点名称	北浜交差点
主道路	県道倉敷清音線
着手	令和7年度



対策前



対策後



▼渋滞状況（対策後）

対策後(写真)



対策後：令和8年7月15日に撮影

1.2.1 令和7年度対策実施箇所

(4) 一般国道2号 手ノ際交差点

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 手ノ際交差点周辺の県道六条院東里庄線は、玉島・笠岡道路のハーフインターチェンジである鴨方IC（仮）から里庄IC（仮）を結ぶIC直結のアクセス道路です。本路線は、国道2号の交通の円滑化や安全性の向上、物流の効率化および地域間交流の活性化を目的として、玉島・笠岡道路と一体的に整備され、令和8年3月に開通しました。

▼対象主要渋滞箇所

交差点名称	手ノ際交差点
主道路	一般国道2号
着手	平成27年度



▼対策後交通状況

対策後(写真①)

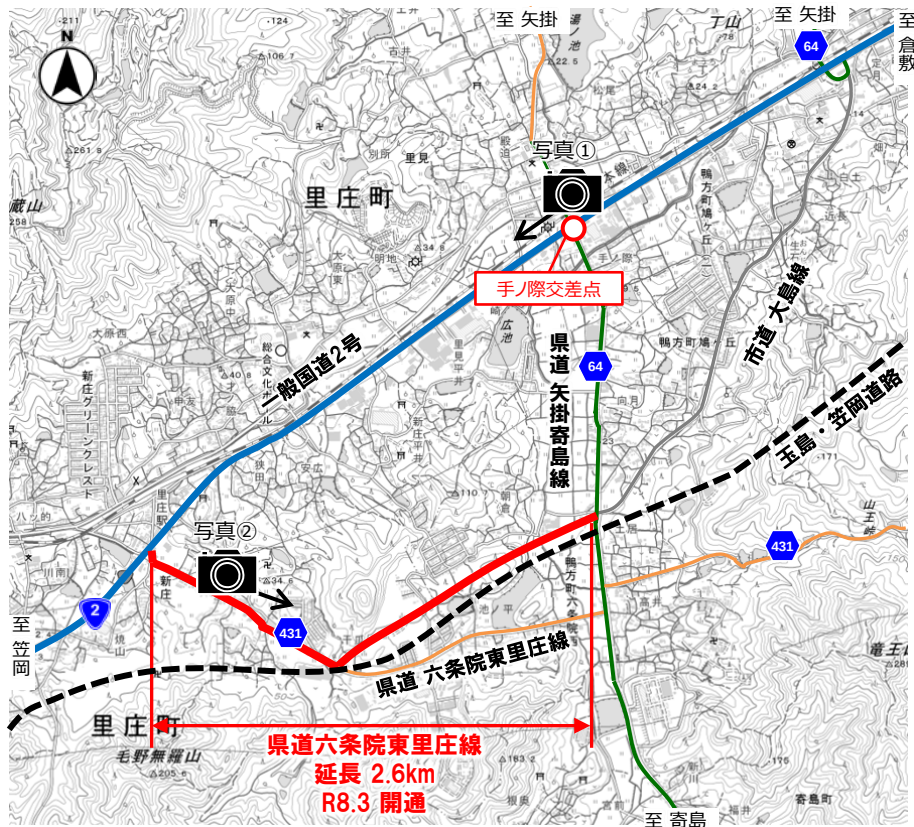


▼県道 六条院東里庄線の交通状況

対策後(写真②)



対策後：令和8年7月14日に撮影



凡例

- 令和8年3月開通区間
- 玉島・笠岡道路(事業中)
- 一般国道(直轄)
- 主要地方道
- 一般県道
- 市道

1.2.1 令和7年度対策実施箇所

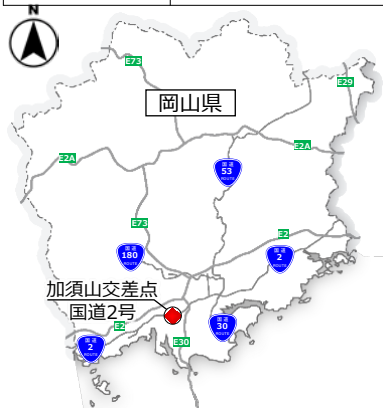
(5) 一般国道2号 加須山交差点

道路利用者要望箇所の渋滞対策

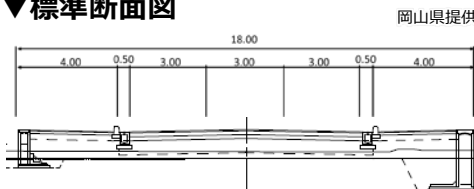
- 加須山交差点周辺の県道加須山中帯江線（倉敷市加須山地内から亀山地内）では、幅員が狭小な1車線道路で、歩道も無く、学童の通学など沿線住民の通行に支障を来していました。
- 国道2号などの周辺道路も混雑しており、県道加須山中帯江線においても、朝夕を中心に交通混雑が発生していました。令和7年10月のバイパス全線開通により、地域の安全性の向上、周辺道路の渋滞緩和が図られました。

▼対象主要渋滞箇所

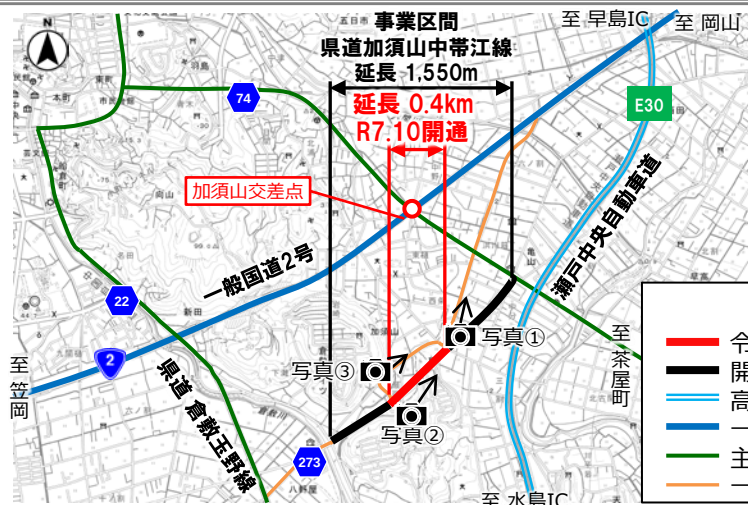
交差点名称	加須山交差点
主道路	一般国道2号
着手	平成11年度



▼標準断面図



岡山県提供



- 凡例
- 令和7年10月開通区間
 - 開通済み区間
 - 高速自動車道
 - 一般国道（直轄）
 - 主要地方道
 - 一般県道

▼バイパス整備状況



▼対策前後交通状況の変化

対策前(写真①)



写真：岡山県提供

対策後(写真②)



写真：岡山県提供

1.主要渋滞箇所の進捗

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- ▼位置図



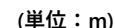
※簡所名の後の（）内は選定当初に公表した番号を示す。

▼広域図

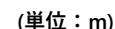


▼標準断面図

■ 一般部



■本線JR部高架橋

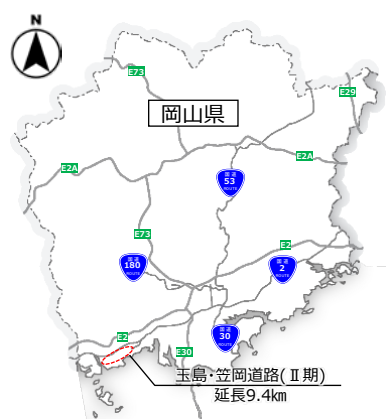


(2) 浜中交差点、手ノ際交差点、鴨方跨線橋交差点(一般国道2号)

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 一般国道2号「**浜中交差点**」、「**手ノ際交差点**」、「**鴨方跨線橋交差点**」は、交通量が多く、混雑しています。
- 上記交差点の周辺で、**玉島・笠岡道路(Ⅱ期)**の整備を実施しており、これにより周辺の渋滞状況の緩和が期待されます。

▼位置図



▼概要

路線名	交差点名
国道2号	浜中交差点(50)
国道2号	手ノ際交差点(51)
国道2号	鴨方跨線橋交差点(66)

※箇所名の後の()内は選定当初に公表した番号を示す。

▼対策内容

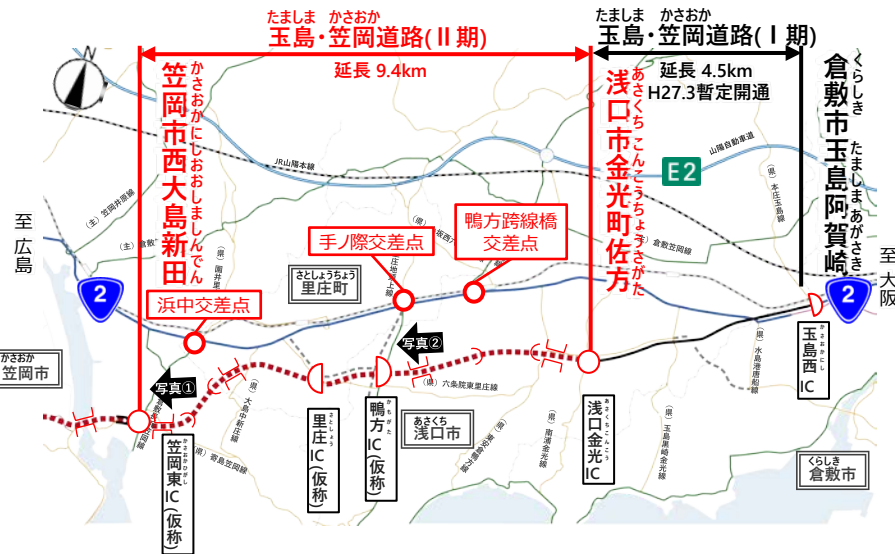
【写真①】笠岡東IC(仮称)付近の進捗状況



【写真②】鴨方IC付近の進捗状況

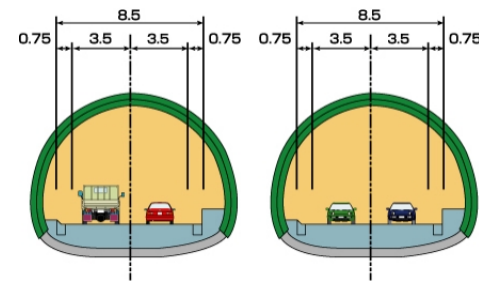


▼広域図

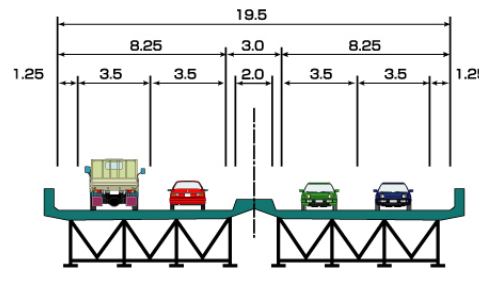


▼標準断面図

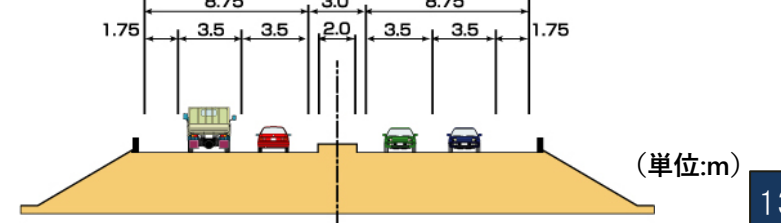
■トンネル部



■橋梁部



■土工部

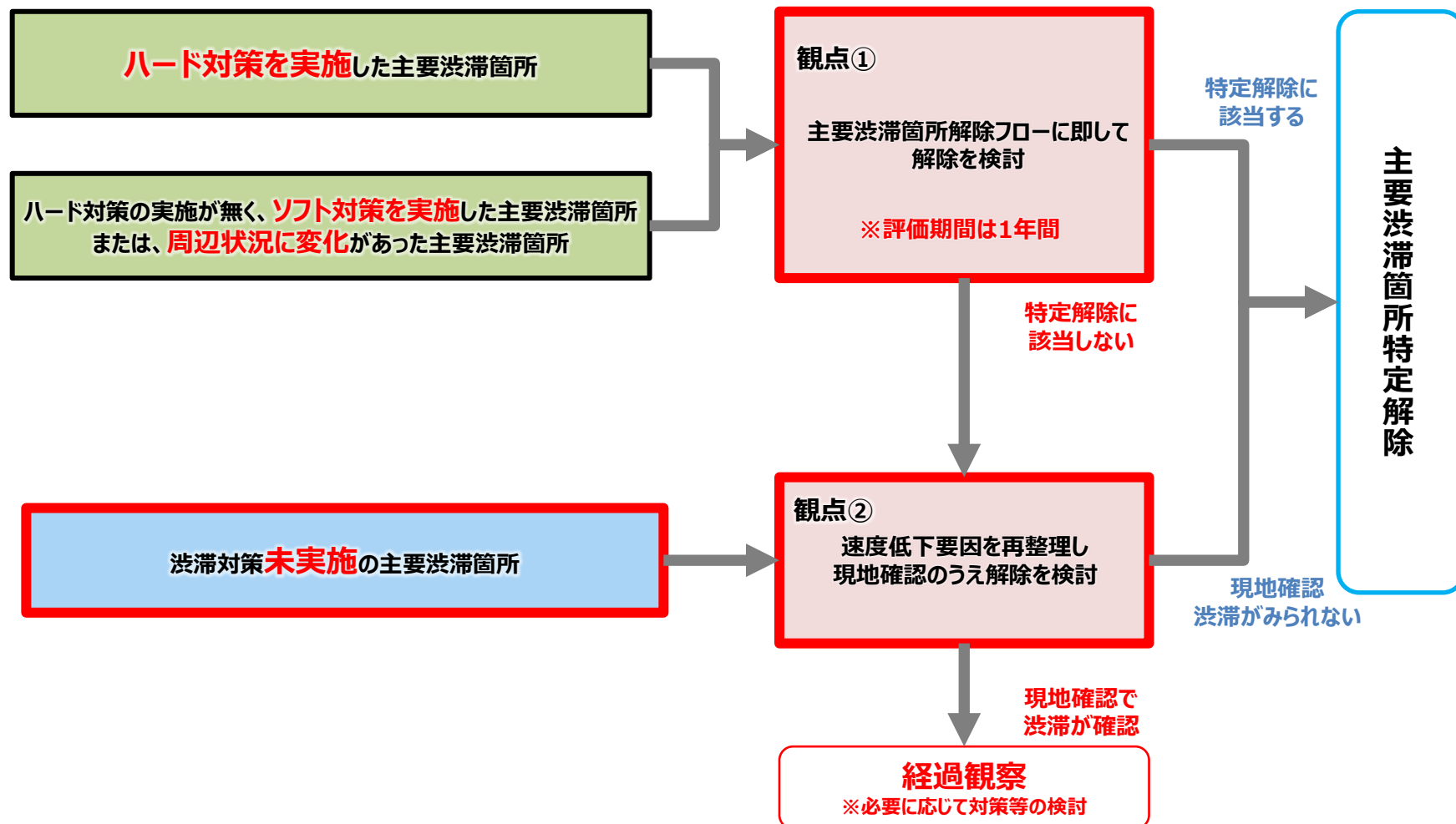


- 事業中区間
- 開通済区間
- 高速道路
- 直轄国道
- 補助国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市道
- 都市計画道路

1.3 主要渋滞箇所のフォローアップ

(1) 主要渋滞箇所特定解除の流れ

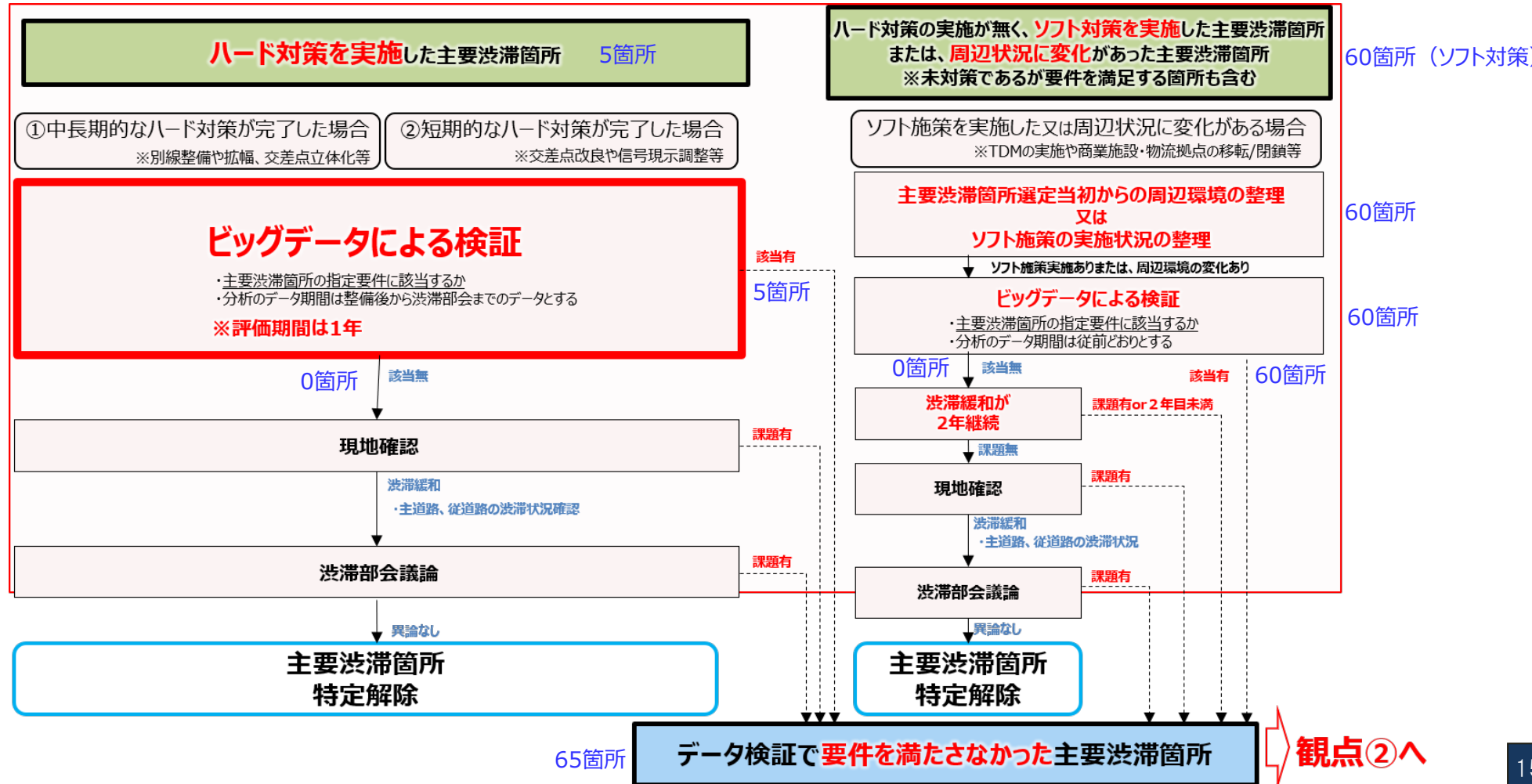
- 主要渋滞箇所の解除はフロー内の観点①・②から検討します。
- 対策実施箇所や周辺状況に変化があった箇所は主要渋滞箇所解除フローに即して解除の検討を行います。
- 渋滞対策が未実施の場合や解除フローでは特定解除に至らなかった場合でも、速度低下要因によっては主要渋滞箇所の解除の検討を行います。



(1) 特定解除フロー 観点①

- 対策完了箇所や周辺状況の変化がある箇所については、ビッグデータによる検証および現地確認を行います。
- ハード対策を実施した箇所は、ビッグデータによる検証の評価期間を2年から1年に短縮できるようになりました。
- ソフト施策を実施した箇所や周辺状況に変化がある箇所は、引き続き2年連続渋滞が緩和することが要件となっています。
- 観点①で解除の検討を実施したものの、解除要件を満たさなかった箇所については観点②にて解除を再検討することが可能となりました。

▼観点①主要渋滞箇所解除フローに即して解除を検討



(2)【観点①】主要渋滞箇所点検結果一覧（速度低下時間数の確認：ハード対策実施箇所）

- ハード対策を実施した5箇所を対象に整備後から渋滞部会までの期間（対策後～R8.4）において、ビッグデータによる検証を行いました。
- その結果、旅行速度低下時間数(20km/h以下)を確認し、解除基準を満たした箇所はありませんでした。

主要渋滞箇所点検結果の推移

● 黒字 対策実施 (小規模対策も含む)

● 黒字 今年度対策実施予定 (小規模対策も含む)

● 黒字 小規模対策あり (事業中含む)

● 黒字 対策実施 (別線整備等を実施中)

● 赤字 対策検討の優先度が高い (対策検討中箇所)

▼ハード対策実施箇所（5箇所）

●： 主要渋滞箇所の基準に適合する ○： 主要渋滞箇所の基準に適合しない

番号	市町村	箇所名	道路 管理者	路線名 (主道)	選定 基準	主要渋滞箇所(点検時)																	
						旅行速度低下時間数								判定									
						H24	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	対策 後	H24	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	対策 後
23	岡山市	庭瀬	岡山市	県道岡山倉敷線	12	33	37	37	37	38	39	39	38	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●
36	岡山市	古京	岡山市	一般国道250号	9	21	28	28	23	24	25	25	24	21	●	●	●	●	●	●	●	●	●
43	倉敷市	北浜	岡山県	県道倉敷清音線	12	13	16	13	16	17	21	20	19	19	●	●	●	●	●	●	●	●	●
51	里庄町	手ノ際	岡山国道	一般国道2号	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●
62	倉敷市	加須山	岡山国道	一般国道2号	12	21	24	24	24	25	25	26	24	23	●	●	●	●	●	●	●	●	●

▼ハード対策実施箇所 位置図



※1 旅行速度が20km/h以下となる時間帯数が、1流入方向につき3時間以上となる交差点を主要渋滞箇所を選定

データ) 民間プローブデータ(H24)、ETC2.0プローブデータ(R2～R8、対策後)

H24	:H23.8～H24.7	平日平均、	R2	:H31.4～R2.3	平日平均、
R3	:R2.4～R3.3	平日平均、	R4	:R3.4～R4.3	平日平均、
R5	:R4.4～R5.3	平日平均、	R6	:R5.4～R6.3	平日平均、
R7	:R6.4～R7.3	平日平均、	R8	:R7.4～R8.3	平日平均、

対策後:

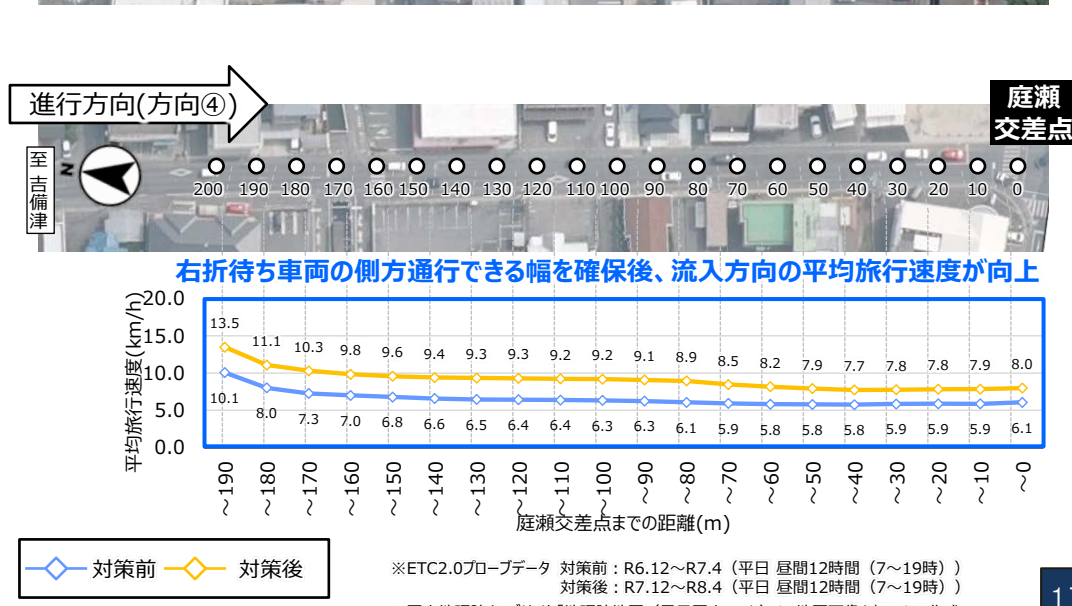
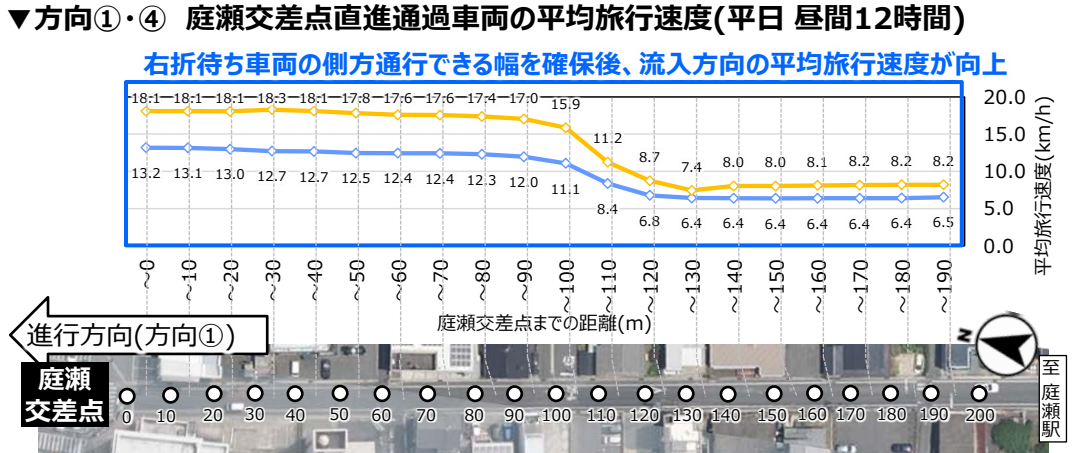
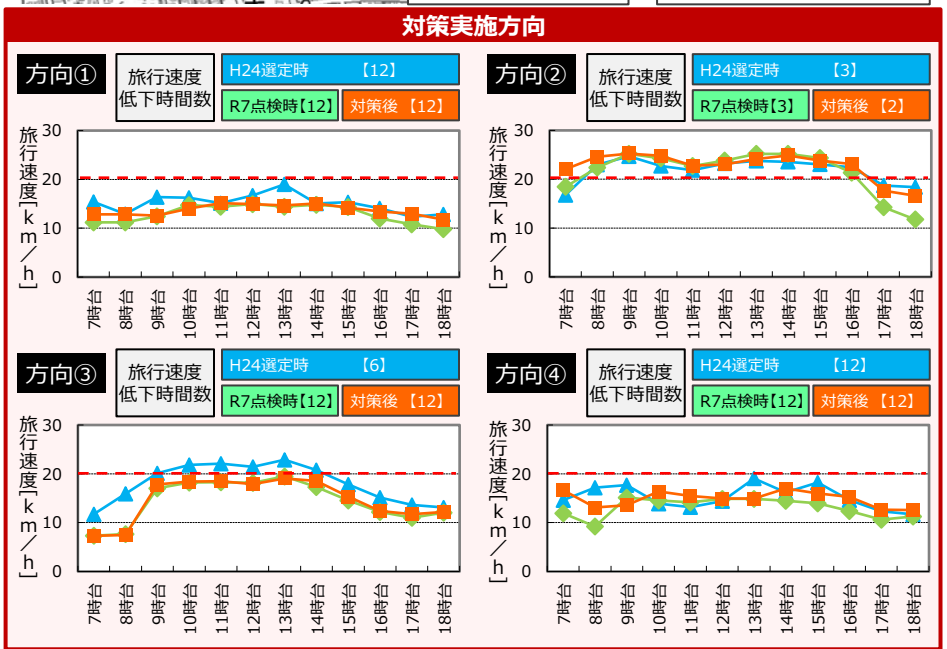
庭瀬	:R7.12～R8.4	平日平均、	古京	:R8.3～R8.4	平日平均、
北浜	:R7.6～R8.4	平日平均、	手ノ際	:R8.4～R8.4	平日平均、
加須山	:R7.11～R8.4	平日平均			

凡例

- 高速道路
- 直轄国道
- 補助国道
- 主要地方道
- 一般都道府県道・指定市の一般市道
- ハード対策実施箇所

(1) 県道岡山倉敷線 庭瀬交差点[方向①④右折待ち車両 通行幅確保] 道路利用者要望箇所の渋滞対策

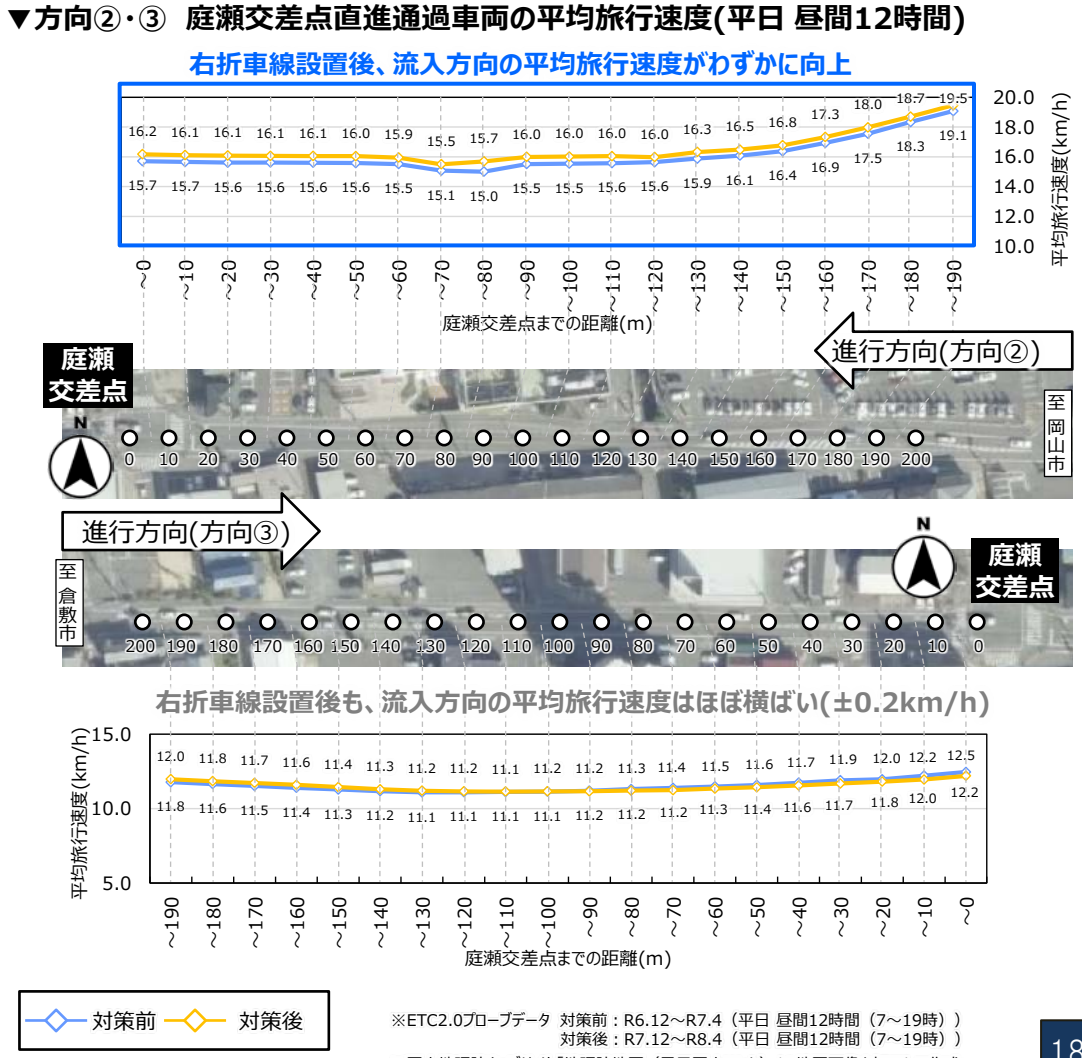
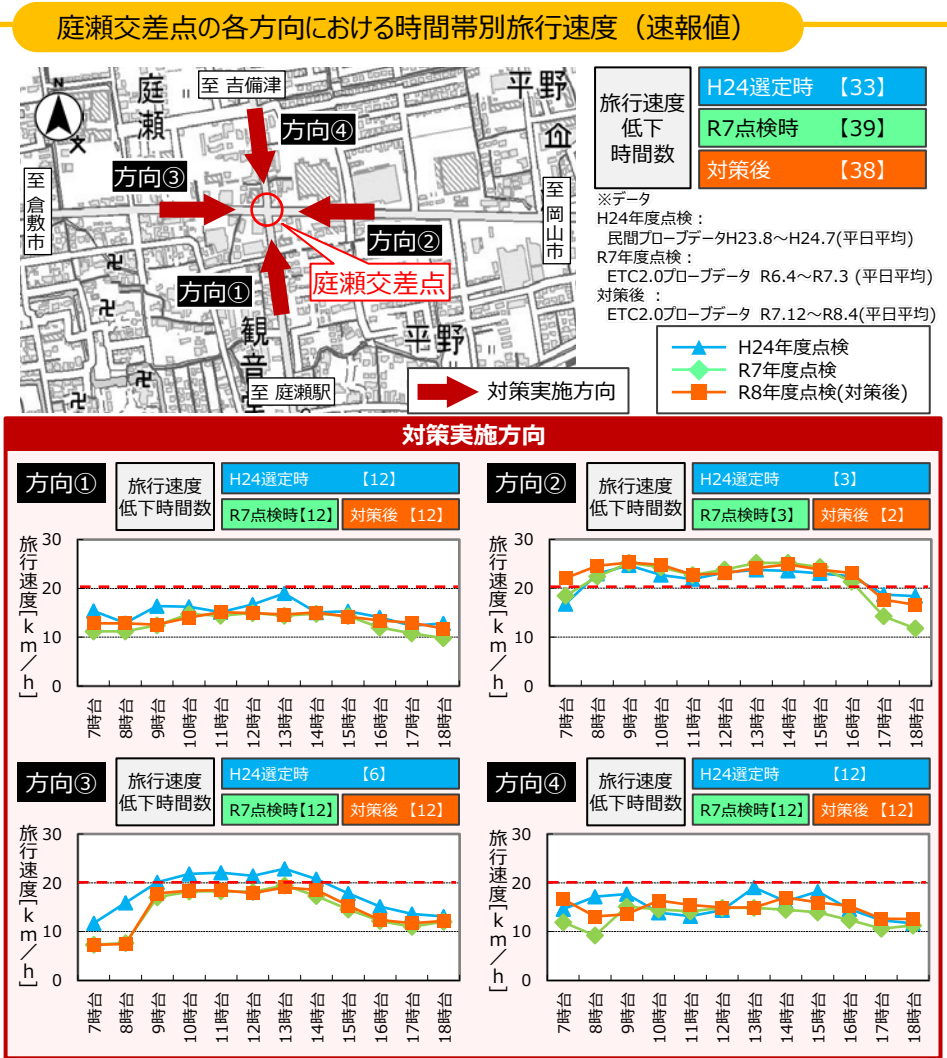
- 対策直後の旅行速度の変化を確認したところ、対策実施方向(方向①④)において、交差点を通過する平均旅行速度は向上したものの、旅行速度低下時間数は、依然として選定基準を上回りました。
- 特定解除の要件を満たさないため、引き続き経過観察とします。



(1) 県道岡山倉敷線 庭瀬交差点[方向②③右折車線追加]

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 対策直後の旅行速度の変化を確認したところ、対策実施方向(方向②③)のうち、方向②では旅行速度低下時間数は、R7点検時より改善したものの、依然として選定基準を上回る時間数となりました。
- 特定解除の要件を満たさないため、引き続き経過観察とします。



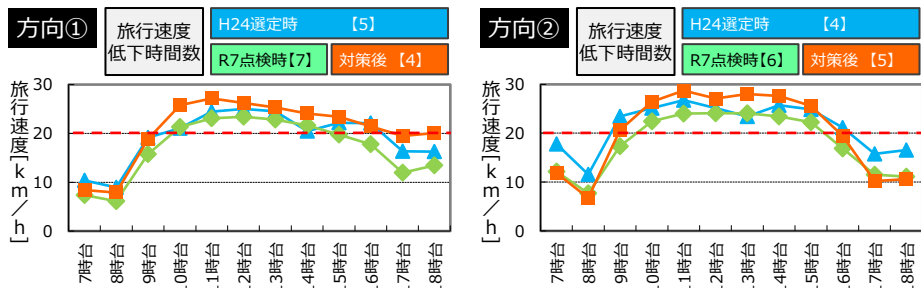
1.3.1 観点① ハード対策実施および周辺状況に変化があった箇所の解除

(2) 一般国道250号 古京交差点[左折信号現示の追加]

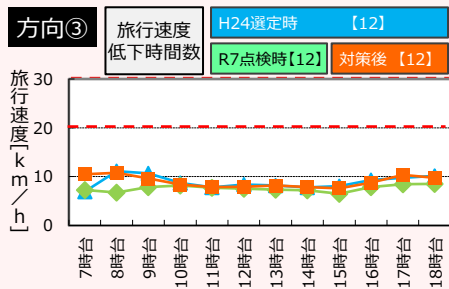
道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 対策直後の旅行速度の変化を確認したところ、対策実施方向(方向③)では本交差点通過車両の平均旅行速度が向上したものの、旅行速度低下時間数に改善は見られず、依然として12時間のままです。
- 特定解除の要件を満たさないため、引き続き経過観察とします。

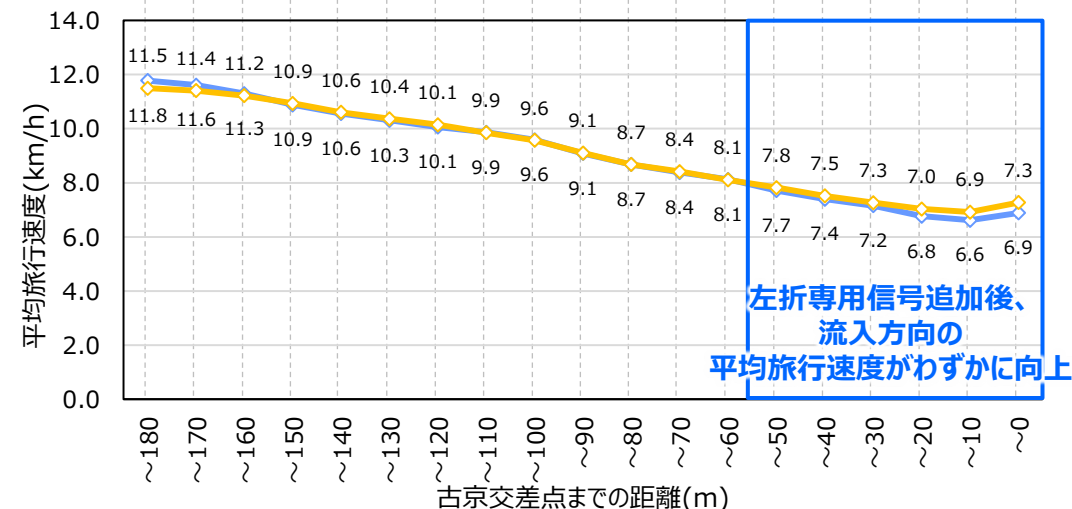
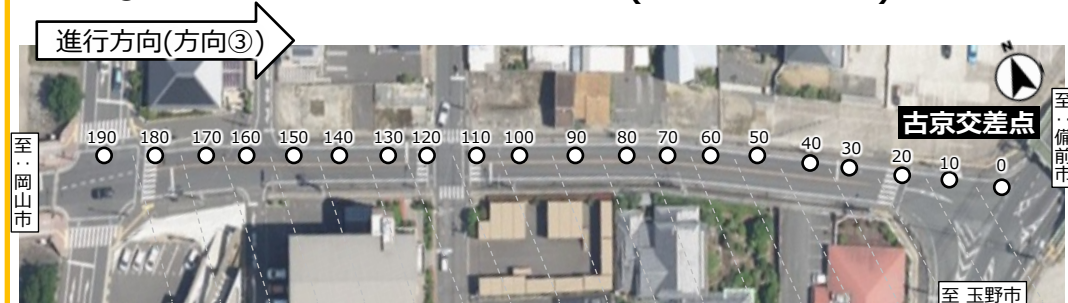
古京交差点の各方向における時間帯別旅行速度 (速報値)



対策実施方向



▼方向③ 古京交差点通過車両の平均旅行速度(平日 昼間12時間)



※ETC2.0プローブデータ 対策前：R7.3～R7.4 (平日 昼間12時間(7～19時))
対策後：R8.3～R8.4 (平日 昼間12時間(7～19時))

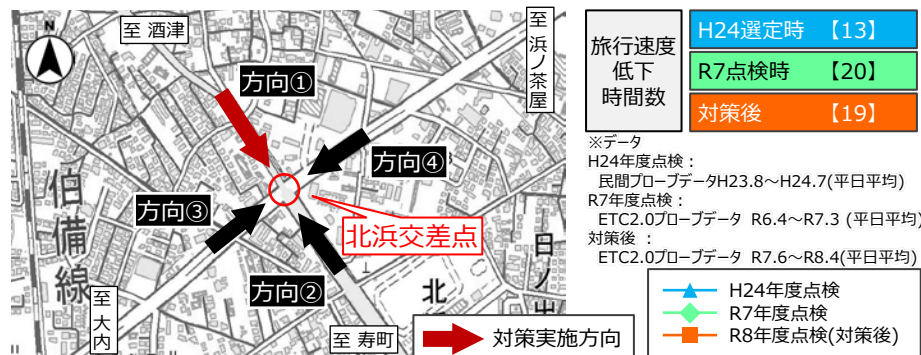
1.3.1 観点① ハード対策実施および周辺状況に変化があった箇所の解除

(3) 県道倉敷清音線 北浜交差点[右折レーンの延伸]

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 対策直後の旅行速度の変化を確認したところ、対策実施方向(方向①)では本交差点通過車両の平均旅行速度が向上していました。また、旅行速度低下時間数はR7点検時より改善したものの、依然として選定基準を上回りました。
- 特定解除の要件を満たさないため、引き続き経過観察とします。

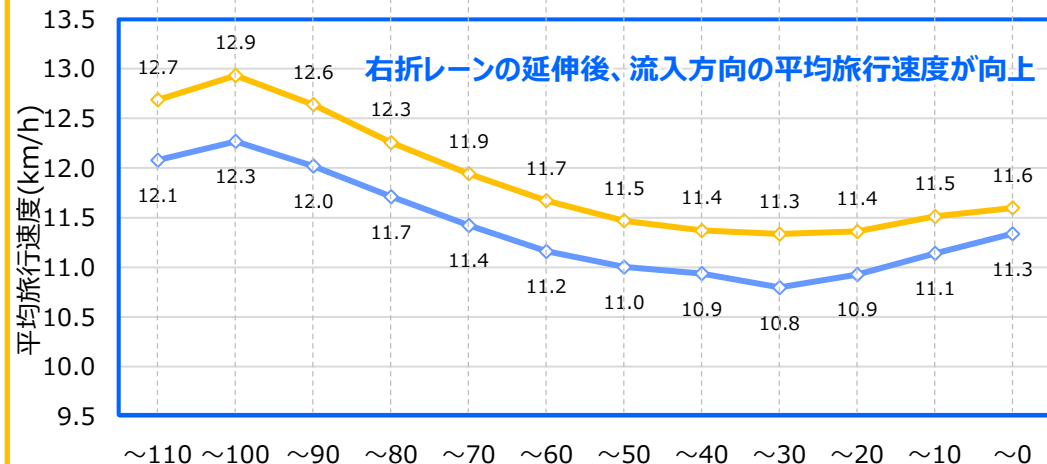
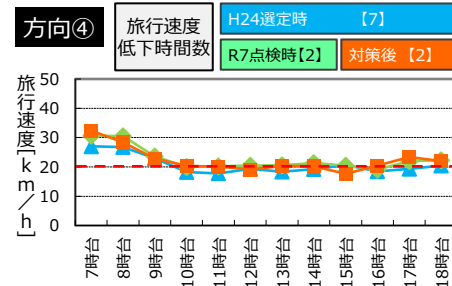
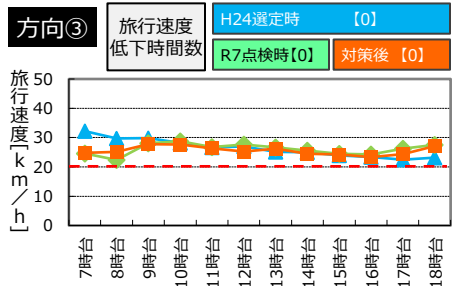
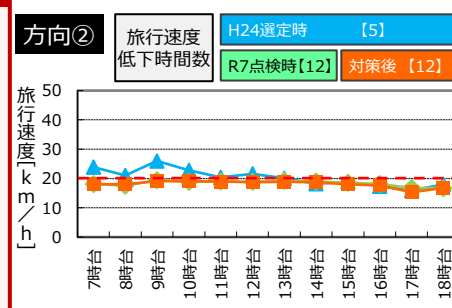
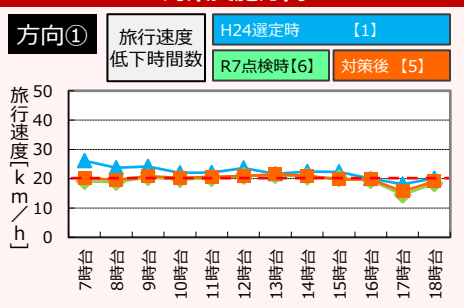
北浜交差点の各方向における時間帯別旅行速度（速報値）



▼方向① 北浜交差点通過車両の平均旅行速度(平日 昼間12時間)



対策実施方向



北浜交差点までの距離 (m)

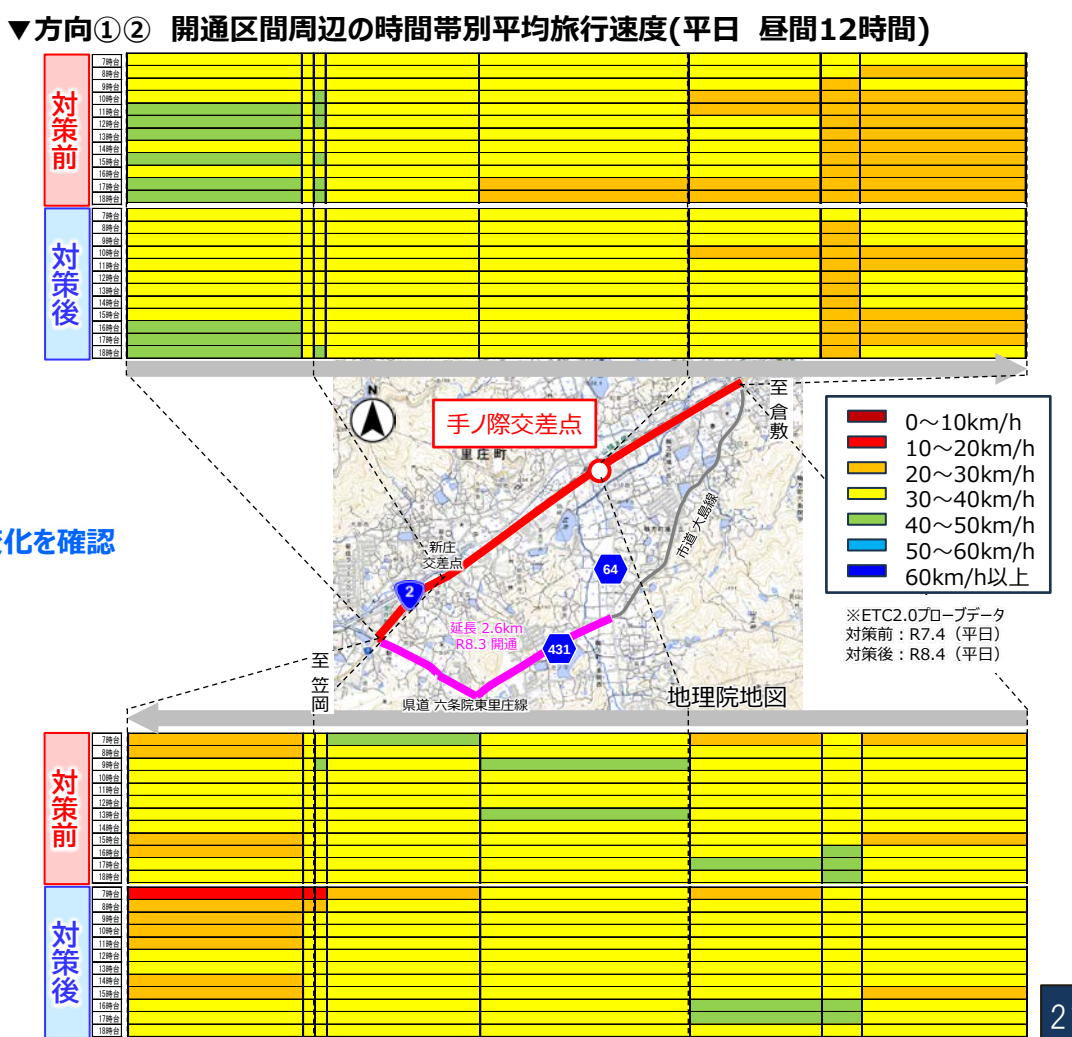
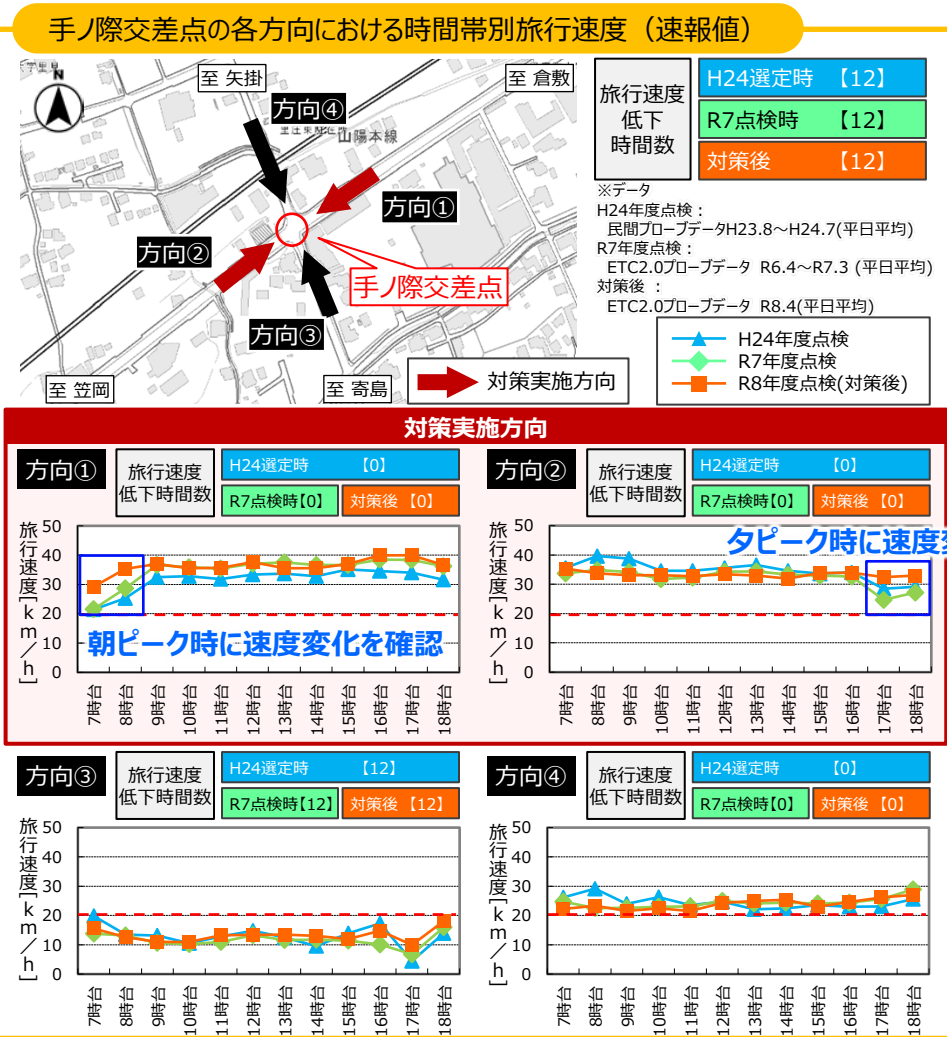
※ETC2.0プローブデータ 対策前：R6.6～R7.4(平日 昼間12時間(7～19時))
対策後：R7.6～R8.4(平日 昼間12時間(7～19時))

※国土院地図「地理院地図(電子国土Web)」の地図画像を加工して作成

(4) 一般国道2号 手ノ際交差点[県道 六条院東里庄線の整備]

道路利用者要望箇所の渋滞対策

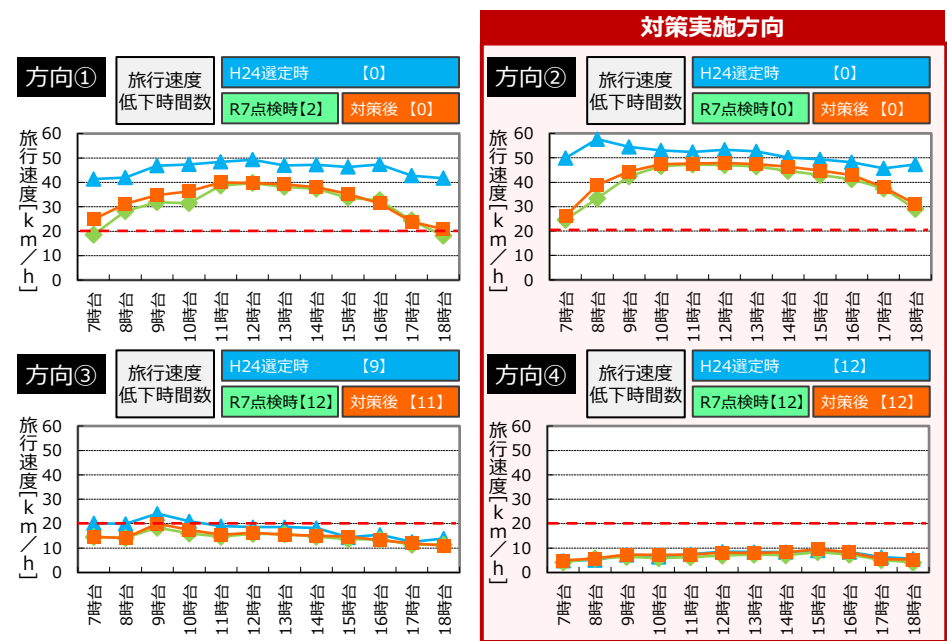
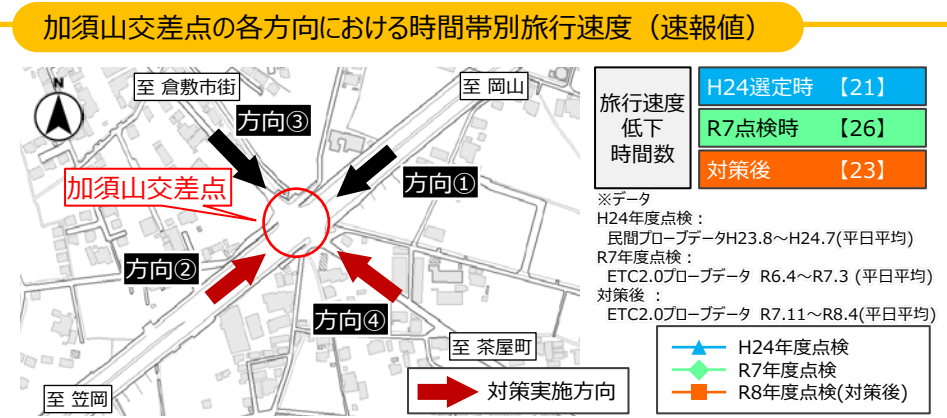
- 対策直後の旅行速度の変化を確認したところ、別線整備の影響がある方向①②において、方向①の朝ピーク時および方向②の夕ピーク時の平均旅行速度の変化が確認されました。
- 一方、交差点の旅行速度低下時間数は依然として選定基準を上回っており、特定解除の要件を満たさないため、引き続き経過観察とします。



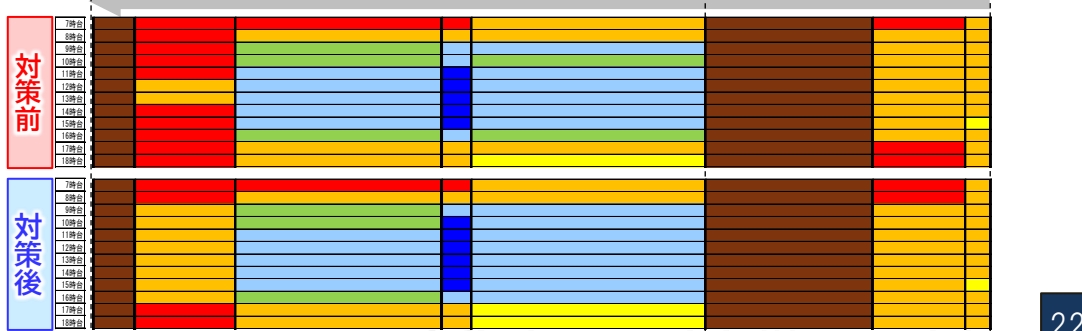
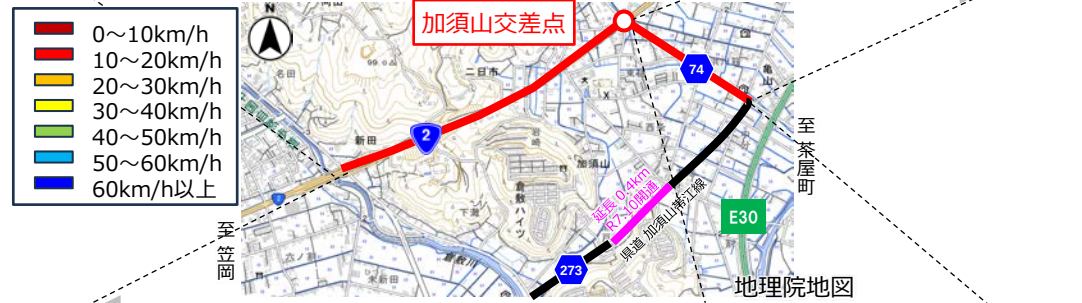
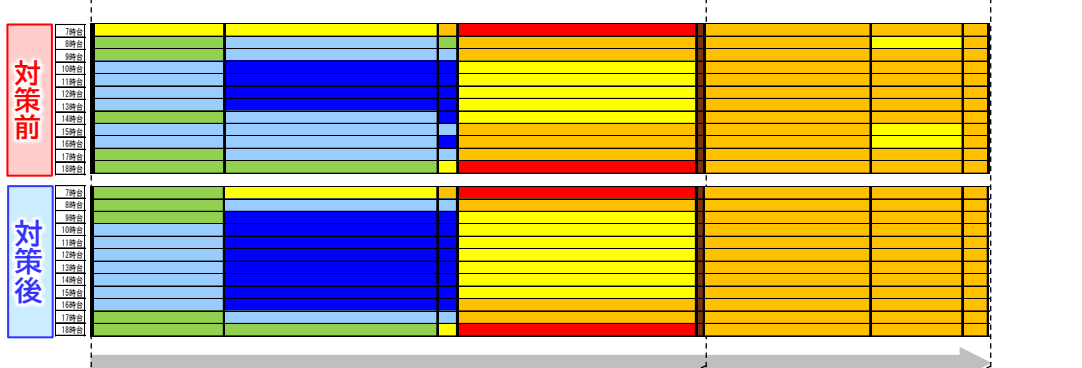
(5) 一般国道2号 加須山交差点[県道 加須山帯江線の整備]

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 対策直後の旅行速度の変化を確認したところ、別線整備の影響がある方向(方向②④)において、旅行速度低下時間数は、R7点検時から変化は見られず、依然として選定基準を上回りました。
- 特定解除の要件を満たさないため、引き続き経過観察とします。



▼方向②④ 開通区間周辺の時間帯別平均旅行速度(平日 昼間12時間)



(6)【観点①】主要渋滞箇所点検結果一覧（速度低下時間数の確認：ソフト施策・周辺環境の変化）

- ソフト施策を実施したまたは周辺の環境に変化があった60箇所を対象にR8年度点検時（R7.4 ～ R8.3）において、ビッグデータによる検証を行いました。
- その結果、旅行速度低下時間数の基準を満たした箇所はありませんでした。

主要渋滞箇所点検結果の推移

黒字 対策実施
(小規模対策も含む)

黒字 今年度対策実施予定
(小規模対策も含む)

黒字 対策実施
(別線整備等を実施中)

赤字 対策検討の優先度が高い
(対策検討中箇所)

▼ソフト対策を実施したまたは周辺の環境に変化があった箇所（60箇所）

●： 主要渋滞箇所の基準に適合する ○： 主要渋滞箇所の基準に適合しない

番号	市町村	箇所名	道路 管理者	路線名 (主道路)	選定 基準	旅行速度低下時間数													判定							
						点検時(年度)													点検時(年度)							
						H24	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	H24	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
1	岡山市	妹尾西	岡山国道	一般国道2号	12	16	19	17	17	19	20	20	20	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	岡山市	古新田	岡山国道	一般国道2号	12	26	30	31	31	35	38	41	41	41	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3	岡山市	大槌橋西	岡山国道	一般国道2号	12	30	31	33	30	32	28	22	23	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4	岡山市	番町	岡山国道	一般国道53号	12	37	41	41	41	39	38	37	37	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
5	岡山市	昭和町	岡山市	いずみ町青江線	12	25	36	22	22	17	33	32	32	32	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	早島町	早島中	岡山国道	一般国道2号	12	16	33	28	28	29	29	29	28	28	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	倉敷市	大島	岡山県	一般国道429号	12	34	36	36	36	36	36	36	38	36	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	岡山市	厚生町	岡山市	岡山児島線	12	32	36	30	30	25	30	30	31	32	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9	岡山市	清心町	岡山国道	一般国道53号	12	36	40	38	38	30	30	30	31	31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10	岡山市	伊島北町	岡山国道	一般国道53号	9	13	17	19	19	18	16	19	19	19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11	倉敷市	老松西	岡山県	一般国道429号	12	29	44	43	43	43	44	45	47	45	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12	倉敷市	中島	岡山県	一般国道429号	12	29	42	40	40	41	42	41	42	41	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
13	岡山市	日赤北(富田)	岡山国道	一般国道30号	12	23	36	28	28	26	27	27	26	26	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14	岡山市	門田屋敷	岡山市	一般国道250号	12	30	32	33	33	31	31	31	33	31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
15	岡山市	津島	岡山国道	一般国道53号	12	27	41	33	33	32	32	35	38	41	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	倉敷市	松島	岡山県	岡山倉敷線	12	27	29	33	30	32	31	31	31	32	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18	岡山市	十日市中(十日市中町)	岡山市	岡山港線	9	32	24	16	16	17	24	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
20	岡山市	谷万成(万成東町)	岡山国道	一般国道180号	9	13	15	26	26	20	22	23	22	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
21	倉敷市	大高	岡山県	福田老松線	12	39	48	40	41	42	43	42	43	41	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
22	総社市	川辺橋東	岡山県	一般国道486号	12	36	37	36	36	36	36	36	36	36	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
24	岡山市	岡大入口	岡山国道	一般国道53号	9	14	24	21	21	19	19	19	23	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
25	岡山市	栄甘	岡山市	一般国道250号	9	14	20	19	19	18	17	17	17	18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
27	岡山市	内山下	岡山県	岡山吉井線	9	33	31	29	29	20	21	20	15	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
28	赤穂市	下市	岡山県	岡山吉井線	12	31	45	40	31	36	39	39	39	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
29	岡山市	新泉橋西	岡山市	一般国道250号	12	34	37	39	34	36	36	35	36	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
30	笠岡市	西ノ浜	岡山国道	一般国道2号	9	12	13	12	12	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
31	岡山市	板倉	岡山国道	一般国道180号	9	29	29	28	28	28	30	29	30	30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
32	岡山市	米倉	岡山国道	一般国道2号	12	18	18	18	17	17	17	18	18	18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
33	岡山市	バイパス福富	岡山国道	一般国道2号	12	13	12	19	19	17	14	14	15	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
34	岡山市	久米	岡山市	妹尾御津線	12	29	47	42	42	44	45	42	42	44	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
35	岡山市	青江	岡山国道	一般国道2号	12	18	24	23	23	22	20	18	21	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
37	岡山市	荒田	岡山市	岡山児島線	9	23	26	25	25	28	28	30	29	31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
38	倉敷市	羽島	岡山県	倉敷玉野線	9	18	30	30	30	30	32	32	32	33	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
39	岡山市	高松稲荷(最上稲荷入口)	岡山国道	一般国道180号	9	21	30	33	13	25	27	26	22	30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40	岡山市	笹ヶ瀬橋	岡山国道	一般国道30号	9	11	10	15	14	10	11	12	11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

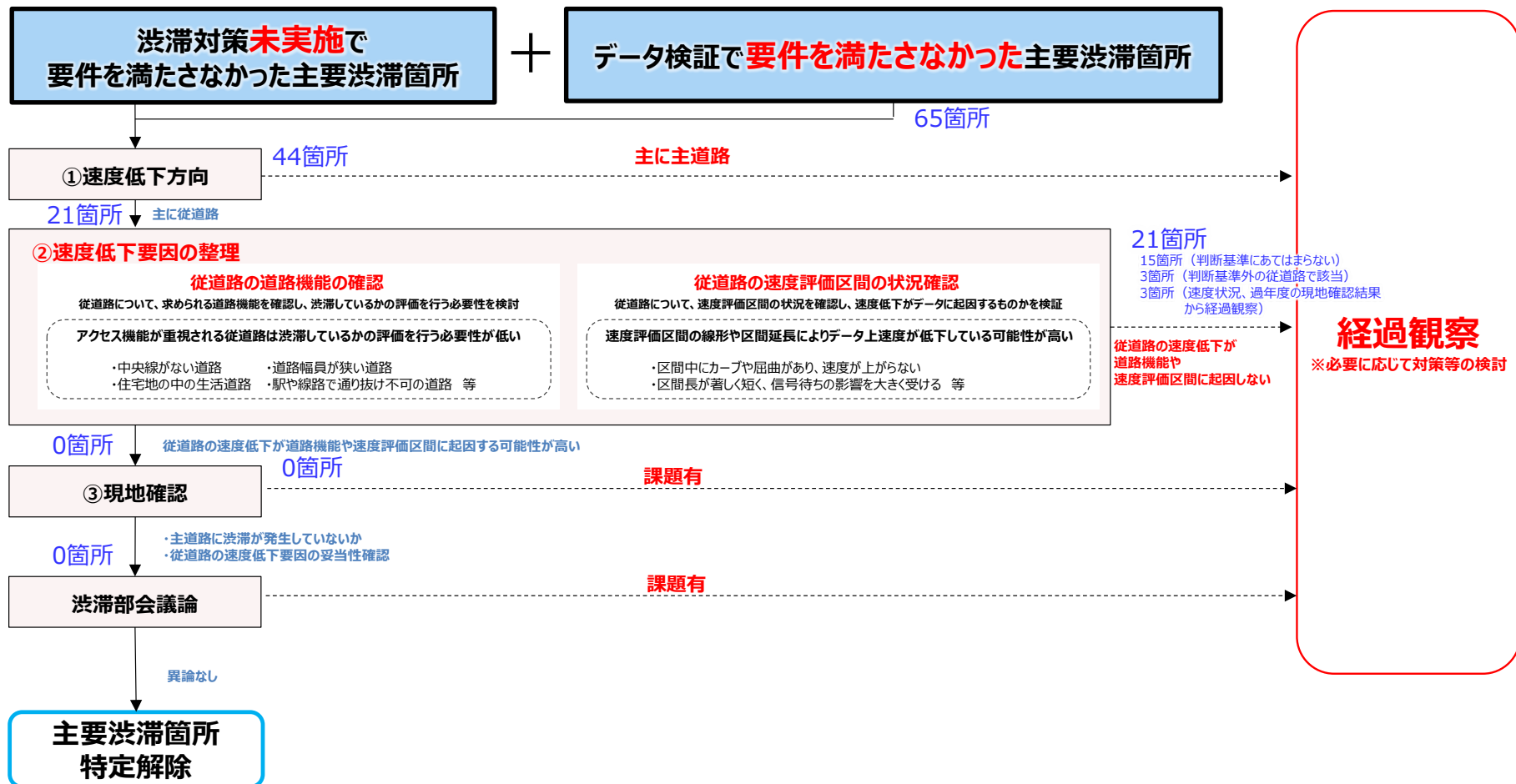
番号	市町村	箇所名	道路 管理者	路線名 (主道路)	選定 基準	旅行速度低下時間数 点検時(年度)								判定 点検時(年度)												
						H24	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	H24	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8			
41	岡山市	芳泉高校入口	岡山国道	一般国道30号	12	21	31	31	31	31	32	31	31	31	31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
42	倉敷市	倉敷駅前	岡山県	一般国道429号	9	33	36	35	35	35	36	35	34	33	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
44	倉敷市	浜ノ茶屋北	倉敷市	市道	12	28	30	15	14	15	16	17	17	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
45	岡山市	西長瀬	岡山国道	一般国道180号岡山西BP	12	39	36	36	36	39	38	42	43	43	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
46	岡山市	首部橋西	岡山国道	一般国道53号	12	14	13	12	12	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47	備前市	伊部東	岡山国道	一般国道2号	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
48	岡山市	十日市	岡山国道	一般国道30号	9	11	14	13	13	12	13	12	12	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
49	倉敷市	川辺橋西	岡山県	一般国道486号	12	19	15	13	13	13	14	13	13	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
50	里庄町	浜中	岡山国道	一般国道2号	9	12	13	13	13	13	13	17	17	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
53	総社市	東総社駅西	岡山国道	一般国道180号	9	19	15	21	21	25	25	19	18	19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
54	総社市	津口	岡山国道	一般国道180号	9	11	10	19	16	17	16	18	18	18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
55	岡山市	原尾島	岡山市	一般国道250号	9	14	12	12	12	12	14	14	14	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
56	岡山市	東岡山駅前切	岡山市	東岡山御津線	9	13	17	19	19	19	19	19	18	18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
57	岡山市	雄町	岡山市	今在家東岡山停車場線	12	15	20	17	17	15	15	18	17	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
58	岡山市	岡山市北区津津(津津東)	岡山国道	一般国道180号	9	21	20	21	20	18	19	16	18	20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
59	岡山市	矢坂大橋南詰(矢坂)	岡山国道	一般国道180号	9	26	20	24	25	24	24	25	26	25	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
60	岡山市	大供	岡山市	岡山児島線	12	36	44	38	38	36	42	41	43	43	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
61	岡山市	百間川橋	岡山市	一般国道250号	12	13	16	18	18	18	22	17	16	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
63	岡山市	桜橋東詰	岡山市	鹿田町旭東町線	12	29	28	29	29	31	24	27	27	31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
64	津山市	津山インター	岡山国道	一般国道53号	9	15	14	23	19	20	21	17	18	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
65	岡山市	中原橋西詰	岡山市	岡山吉井線	12	13	16	11	15	16	15	15	14	13	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
66	浅口市	鴨方跨線橋	岡山国道	一般国道2号	9	12	15	13	13	13	13	13	14	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
69	津山市	南町	岡山国道	一般国道53号	12	19	29	26	24	26	26	25	25	25	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
70	津山市	津山駅前	岡山国道	一般国道53号	9	23	24	24	24	24	24	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
71	津山市	高野	岡山国道	一般国道53号	12	19	22	28	27	27	28	26	25	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

(1) 特定解除フロー 観点②

- 前述で整理したデータ検証で解除の要件を満たさなかった箇所や渋滞対策未実施の箇所を対象に、以下の内容を確認します。
 - ① 速度低下方向の確認
 - ② 従道路の速度低下要因の整理
 - ③ 現地確認
- 道路管理者による確認、現地の渋滞が確認されない場合は、主要渋滞箇所の特定解除について渋滞部会で議論します。

▼ 観点②速度低下要因を再整理・現地確認のうえ解除を検討



1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

(2) 【観点②】主要渋滞箇所点検結果一覧 (①速度低下方向の確認)

- 道路管理者の確認を実施する箇所を把握するために、速度低下方向(主道路・従道路)を確認しました。
- 従道路のみで旅行速度の低下が確認された箇所※¹を21箇所確認しました。
- これらの箇所について、従道路の道路機能や速度評価区間の道路状況から速度低下要因を整理し、主要渋滞箇所の特定解除を検討します。

▼主道路・従道路の旅行速度低下時間数の整理

番号	市町村	箇所名	道路 管理者	路線名 (主道路)	枝数	旅行速度低下時間数							主に従道路が 渋滞している 箇所
						方向				主道路 合計	従道路 合計		
						1	2	3	4				
1	岡山市	妹尾西	岡山国道	一般国道2号	4	0	6	12	2	6	14	×	
2	岡山市	古新田	岡山国道	一般国道2号	4	8	9	12	12	17	24	×	
3	岡山市	大橋橋西	岡山国道	一般国道2号	4	4	0	4	12	4	16	●	
4	岡山市	番町	岡山国道	一般国道53号	4	7	12	8	11	19	19	×	
5	岡山市	昭和町	岡山市	いずみ町青江線	4	3	12	12	5	15	17	×	
6	早島町	早島	岡山国道	一般国道2号	4	1	3	12	12	4	24	●	
7	倉敷市	大島	岡山県	一般国道429号	4	12	12	12	0	24	12	×	
8	岡山市	厚生町	岡山市	岡山児島線	4	3	5	12	12	8	24	×	
9	岡山市	清心町	岡山国道	一般国道53号	4	5	2	12	12	7	24	×	
10	岡山市	伊島北町	岡山国道	一般国道53号	3	2	11	6	—	13	6	×	
11	倉敷市	老松西	岡山県	一般国道429号	4	12	12	10	11	24	21	×	
12	倉敷市	中島	岡山県	一般国道429号	4	6	11	12	12	17	24	×	
13	岡山市	日赤北(富田)	岡山国道	一般国道30号	4	2	0	12	12	2	24	●	
14	岡山市	門田屋敷	岡山市	一般国道250号	4	12	12	2	5	24	7	×	
15	岡山市	津島	岡山国道	一般国道53号	4	12	12	5	12	24	17	×	
16	倉敷市	松島	岡山県	岡山倉敷線	4	8	0	12	12	8	24	×	
18	岡山市	十日市中(十日市中町)	岡山市	岡山港線	3	0	12	12	—	12	12	×	
20	岡山市	谷万成(万成東町)	岡山国道	一般国道180号	3	8	2	12	—	10	12	×	
21	倉敷市	大高	岡山県	福田老松線	4	12	12	12	5	24	17	×	
22	総社市	川辺橋東	岡山県	一般国道486号	4	12	12	0	12	24	12	×	
23	岡山市	庭瀬※3	岡山市	妹尾吉備線	4	12	2	12	12	14	24	×	
24	岡山市	岡大入口	岡山国道	一般国道53号	3	0	12	12	—	12	12	×	
25	岡山市	穴井	岡山市	一般国道250号	3	4	2	12	—	6	12	×	
27	岡山市	内山下	岡山市	岡山吉井線	3	4	0	12	—	4	12	●	
28	赤磐市	下市	岡山県	岡山吉井線	4	5	10	12	10	15	22	×	
29	岡山市	新築橋西	岡山市	一般国道250号	4	9	3	12	12	12	24	×	
30	笠岡市	西ノ浜	岡山国道	一般国道2号	3	0	0	12	—	0	12	●	
31	岡山市	坂倉	岡山国道	一般国道180号	3	6	12	12	—	18	12	×	
32	岡山市	米倉	岡山国道	一般国道2号	4	2	12	4	0	4	14	●	
33	岡山市	パイパス福富	岡山国道	一般国道2号	4	0	0	2	12	0	14	●	
34	岡山市	久米	岡山市	妹尾御津線	4	12	11	9	12	23	21	×	
35	岡山市	青江	岡山国道	一般国道2号	4	0	0	12	9	0	21	●	
36	岡山市	古京※3	岡山市	一般国道250号	3	4	5	12	—	9	12	×	
37	岡山市	荒田	岡山市	岡山児島線	3	11	8	12	—	19	12	×	
38	倉敷市	羽島	岡山県	倉敷玉野線	3	12	9	12	—	21	12	×	
39	岡山市	高松稲荷(最上稲荷入口)	岡山国道	一般国道180号	3	8	11	11	—	19	11	×	
40	岡山市	笹ヶ瀬橋	岡山国道	一般国道30号	3	5	3	3	—	8	3	×	

番号	市町村	箇所名	道路 管理者	路線名 (主道路)	枝数	速度低下時間数							主に従道路が 渋滞している 箇所
						方向				主道路 計	従道路 計		
						1	2	3	4				
41	岡山市	芳泉高校入口	岡山国道	一般国道30号	4	5	2	12	12	7	24	×	
42	倉敷市	倉敷駅前	岡山県	一般国道429号	3	12	12	9	—	24	9	×	
43	倉敷市	北浜※3	岡山県	倉敷清音線	4	5	12	0	2	17	2	×	
44	倉敷市	浜ノ茶屋北	倉敷市	市道	4	2	0	12	0	2	12	●	
45	岡山市	西長瀬	岡山国道	一般国道180号岡山西BP	4	12	7	12	12	19	24	×	
46	岡山市	首部橋西	岡山国道	一般国道53号	4	0	0	0	12	0	12	●	
47	備前市	伊部東	岡山国道	一般国道2号	4	0	0	12	0	0	12	●	
48	岡山市	十日市	岡山国道	一般国道30号	3	0	1	9	—	1	9	●	
49	倉敷市	川辺橋西	岡山県	一般国道486号	4	1	1	12	0	2	12	●	
50	里庄町	浜中	岡山国道	一般国道2号	3	1	7	12	—	8	12	×	
51	里庄町	手ノ際※3	岡山国道	一般国道2号	4	0	0	12	0	0	12	●	
53	総社市	東総社駅西	岡山国道	一般国道180号	3	0	12	7	—	7	12	×	
54	総社市	溝口	岡山国道	一般国道180号	3	3	3	12	—	6	12	×	
55	岡山市	原尾島	岡山市	一般国道250号	3	0	2	12	—	2	12	●	
56	岡山市	東岡山駅跡切	岡山市	東岡山御津線	3	12	4	2	—	16	2	×	
57	岡山市	雄町	岡山市	今在家東岡山停車場線	4	1	2	0	12	3	12	●	
58	岡山市	岡山市北区櫛津(櫛津東)	岡山国道	一般国道180号	4	12	2	6	—	14	6	×	
59	岡山市	矢坂大橋南詰(矢坂)	岡山国道	一般国道180号	4	12	1	12	—	13	12	×	
60	岡山市	大供	岡山市	岡山児島線	4	12	8	12	11	20	23	×	
61	岡山市	百間川橋	岡山市	一般国道250号	4	0	12	3	1	12	4	×	
62	倉敷市	加須山※3	岡山国道	一般国道2号	4	0	0	11	12	0	23	●	
63	岡山市	桜橋東詰	岡山市	鹿田町旭東町線	4	12	9	5	5	21	10	×	
64	津山市	津山インター	岡山国道	一般国道53号	3	4	0	12	—	4	12	●	
65	岡山市	中原橋西詰	岡山市	岡山吉井線	4	0	0	3	10	0	13	●	
66	浅口市	鴨方陸線橋	岡山国道	一般国道2号	3	2	0	11	—	2	11	●	
69	津山市	南町	岡山国道	一般国道53号	4	0	12	1	12	12	13	×	
70	津山市	津山駅前	岡山国道	一般国道53号	3	12	0	12	—	12	12	×	
71	津山市	高野	岡山国道	一般国道53号	4	2	2	6	12	4	18	●	

□ 従道路のみ速度低下の箇所

■ 主道路 ■ 従道路

データ) ETC2.0プローブデータ

R8: R7.4~R8.3 平日平均

※1 従道路を評価対象外とした場合、主道路のみで旅行速度が20km/h以下となる時間帯数が、1流入方向につき3時間以上となる箇所を除いた箇所

※2 高松稲荷(最上稲荷入口)は、毎年1.1~1.10の集計結果

※3 R7年度対策完了箇所、集計期間は以下となります。

庭瀬: R7.12~R8.4 平日平均、古京: R8.3~R8.4 平日平均、北浜: R7.6~R8.4 平日平均、手ノ際: R8.4 平日平均、加須山: R7.11~R8.4 平日平均

1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

(2)【観点②】速度低下要因の判断基準

- 従道路の「速度低下要因の整理」について、『**従道路の道路機能確認**』と『**従道路の速度評価区間の状態確認**』の判断基準に基づき、判定を行います。

▼速度低下要因の判断基準

分類	速度低下要因	判断基準	備考
従道路の 道路機能の 確認	①駅や線路で通り抜け不可の道路	駅や線路で通り抜けできない区間か否か	-
	②住宅地の中の生活道路 (住宅地にある生活道路)	周辺が住宅地であるか否か	-
	③中央線がない道路幅員が狭い道路	中央線が設置されているか否か	中央線設置要件は、車道幅員 5.5 m であり、設置されていなければ「幅員が狭い」と判断できるため、中央線の設置の有無で確認。
従道路の 速度評価 区間の状 況確認	④線形不良のため速度が向上しない (交差点取付部にカーブや屈曲がある)	交差点取付部の曲線半径が道路構造令の解説と運用に定められる基準値を満たすか否か	・交差点取付部の曲線半径 例) 設計速度 30km/h R30m、 設計速度 40km/h R60m or R50m 等 ※出典：道路構造令の解説と運用
	⑤隣接交差点との距離などで速度が向上しない	交差点同士の間隔が道路構造令の解説と運用に記載の目安を満たすか否か	・交差点同士の間隔の目安 所要交差点間隔 (内り) (m) = 設計速度 (km/h) × 片側車線数 × 2 ※出典：道路構造令の解説と運用
	⑥踏切によって速度が向上しない	交差点近傍に踏切が位置しているか否か	交差点から踏切を含む区間の速度分析を行い、速度低下に踏切が影響するかどうか確認。

1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

(3) 【観点②】②従道路の速度低下要因の確認

- 主に従道路の速度低下が見られる箇所について、前述の判断基準に基づき判定した結果、いずれかの判断基準に該当し、評価対象外となる従道路の方向を含む箇所が6箇所確認されました。

▼従道路の速度低下要因の整理

No	市町村	箇所名	従道路の路線名	方向	①駅や線路で通り抜け できない区間が否か	②周辺が住宅地 であるか否か	③中央線が設置 されているか否か	④交差点取付部の曲線半径が道路構造令の解説と運用に 定められる基準値を満たすか否か			⑤交差点同士の間隔が道路構造令の解説と 運用に記載の目安を満たすか否か			⑥交差点近傍に踏切が 位置しているか否か	評価 対象
								曲線半径	道路構造令の基準		隣接交差点 との距離	道路構造令の基準			
									最小曲線半径(標準値)	最小曲線半径(特例値)		所要交差点間隔	片側車線数		
3	岡山市	大槌橋西	一般国道180号 (岡山西バイパス)	方向③	—	—	有	直線	150	120	932.61	240	2	無	対象
			岡山市道	方向④	—	—	有	直線	150	120	122.51	120	1	無	対象
6	早島町	早島中	藤戸早島線	方向③	—	—	有	300	60	50	650.36	80	1	無	対象
			早島松島線	方向④	—	—	有	直線	60	50	167.14	80	1	無	対象
13	岡山市	日赤北 (富田)	新保138号線	方向③	—	—	有	直線	100	80	352.8	300	3	無	対象
			新保138号線	方向④	—	—	有	直線	100	80	89.77	300	3	無	対象外
27	岡山市	内山下	錦町古京町線	方向③	—	—	有	直線	60	50	70.9	80	1	無	対象外
30	笠岡市	西ノ浜	笠岡井原線	方向③	—	—	有	60	60	50	311.89	80	1	無	対象
32	岡山市	米倉	岡山児島線	方向①	—	—	有	直線	100	80	479.06	300	3	無	対象
			岡山児島線	方向②	—	—	有	直線	60	50	120.32	80	1	無	対象
33	岡山市	バイパス福富	岡山港線	方向③	—	—	有	直線	100	80	216.26	200	2	無	対象
			岡山港線	方向④	—	—	有	直線	100	80	330.85	200	2	無	対象
35	岡山市	青江	一般国道30号	方向③	—	—	有	直線	100	80	308.88	300	3	無	対象
			一般国道30号	方向④	—	—	有	直線	100	80	574.58	200	2	無	対象
44	倉敷市	浜ノ茶屋北	倉敷市道	方向③	—	—	有	直線	100	80	75.7	100	1	無	対象
			倉敷市道	方向④	—	—	有	230	100	80	242.74	100	1	無	対象
46	岡山市	首部橋西	上芳賀岡山線	方向③	—	—	有	140	60	50	45.45	80	1	無	対象外
			上芳賀岡山線	方向④	—	—	有	直線	60	50	197.53	80	1	無	対象
47	備前市	伊部東	一般国道250号	方向③	—	—	有	直線	60	50	317.92	80	1	無	対象
			一般国道374号	方向④	—	—	有	直線	60	50	268.95	80	1	無	対象
48	岡山市	十日市	岡山港線	方向③	—	—	有	80	100	80	183.26	200	2	無	対象
49	倉敷市	川辺橋西	下原船穂線	方向③	—	—	有	直線	100	80	1700	100	1	無	対象
			下原船穂線	方向④	—	—	有	直線	100	80	102.97	100	1	無	対象
51	里庄町	手ノ際	矢掛寄島線	方向③	—	—	有	直線	60	50	1280	80	1	無	対象
			里庄地頭上線	方向④	—	—	有	直線	60	50	170.2	80	1	有	対象外
55	岡山市	原尾島	原尾島番町線	方向③	—	—	有	直線	100	80	280.21	200	2	無	対象
57	岡山市	雄町	岡山市道	方向③	—	—	有	110	60	50	203.36	80	1	無	対象
			岡山市道	方向④	—	住宅地有	無	直線	30	—	149.81	60	1	有	対象外
62	倉敷市	加須山	倉敷飽浦線	方向③	—	—	有	直線	60	50	191.47	80	1	無	対象
			倉敷飽浦線	方向④	—	—	有	直線	60	50	166.87	80	1	無	対象
64	津山市	津山インター	津山市道	方向③	—	—	有	直線	150	120	180.91	120	1	無	対象
65	岡山市	中原橋西詰	原藤原線	方向③	—	—	有	直線	60	50	333.67	80	1	無	対象
			岡山市道	方向④	—	住宅地有	有	直線	30	—	174.81	60	1	無	対象外
66	浅口市	鴨方跨線橋	矢掛寄島線	方向③	—	—	有	直線	60	50	85.86	80	1	無	対象
71	津山市	高野	一般国道429号	方向③	—	—	有	110	100	80	326.75	100	1	無	対象
			津山市道	方向④	—	—	有	直線	100	80	390.03	100	1	無	対象

- 速度低下要因の判断基準に該当
 過年度の現地確認結果より、速度低下要因の判断基準に該当しない
 速度低下要因の判断基準に該当し、評価対象外の区間
 □ 従道路が評価対象外区間を含む箇所

※いずれかの判断基準①～⑥に該当する場合、評価区間から対象外とする。

1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

(3) 【観点②】②従道路の速度低下要因の確認

- 前述の6箇所について、現地確認の必要性が低い箇所を抽出するために、評価対象外の従道路を除いた上で、旅行速度低下時間数(20km/h以下)を確認しました。
- 「日赤北(富田)」、にっせききた とみた「首部橋西」、こうべばしにし「手ノ際」てのきわの3箇所は、選定基準を上回る時間数であったため、引き続き経過観察とし、**現地確認の対象外**としました。
- 一方、うちさんげ「内山下」、おまち「雄町」、なかはらばしにしづめ「中原橋西詰」の3箇所は、選定基準を下回る時間数であったため、これらの3箇所について**現地確認の候補とし、より詳細にデータを**確認しました。

▼評価対象外の従道路を除く旅行速度低下時間数の整理

No	市町村	箇所名	路線名	速度低下要因の判定結果を反映前								速度低下要因の判定結果を反映後								現地 確認 箇所	
				肢数	旅行速度低下時間数								旅行速度低下時間数								
					方向				主道路 合計	従道路 合計	合計	方向				主道路 合計	従道路 合計	合計	選定 基準		
					①	②	③	④				①	②	③	④						
13	岡山市	日赤北 (富田)	一般国道 3 0 号	4	2	0	12	12	2	24	26	2	0	12	0	2	12	14	12	×	
27	岡山市	内山下	錦町古京町線	3	4	0	12		4	12	16	4	0	0		4	0	4	9	●	
46	岡山市	首部橋西	一般国道 5 3 号	4	0	0	0	12	0	12	12	0	0	0	12	0	12	12	12	×	
51	里庄町	手ノ際※	一般国道 2 号	4	0	0	12	0	0	12	12	0	0	12	0	0	12	12	12	×	
57	岡山市	雄町	今在家東岡山停車場線	4	1	2	0	12	3	12	15	1	2	0	0	3	0	3	12	●	
65	岡山市	中原橋西詰	岡山吉井線	4	0	0	3	10	0	13	13	0	0	3	0	0	3	3	12	●	

速度低下要因の判断基準に該当する従道路の方向を評価対象外(0)とする。

旅行速度低下時間数の合計が選定基準を下回る場合、現地確認箇所として抽出する。

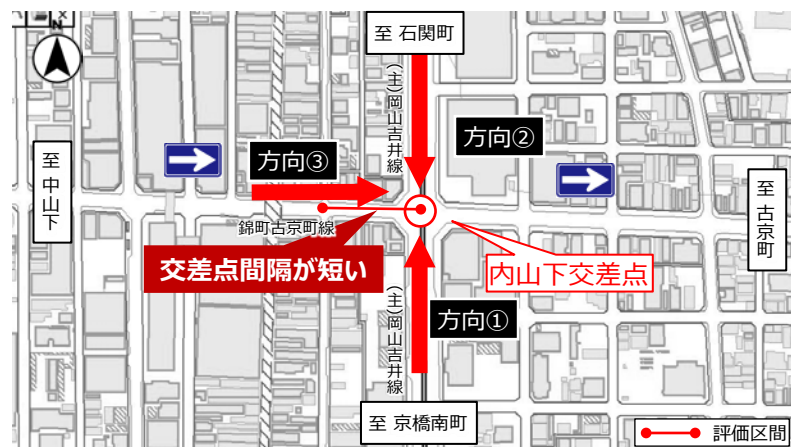
主道路
従道路

データ) ETC2.0プローブデータ
R7.4~R8.3 平日平均
※R7年度対策完了箇所の手ノ際は、R8.4の集計結果

1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

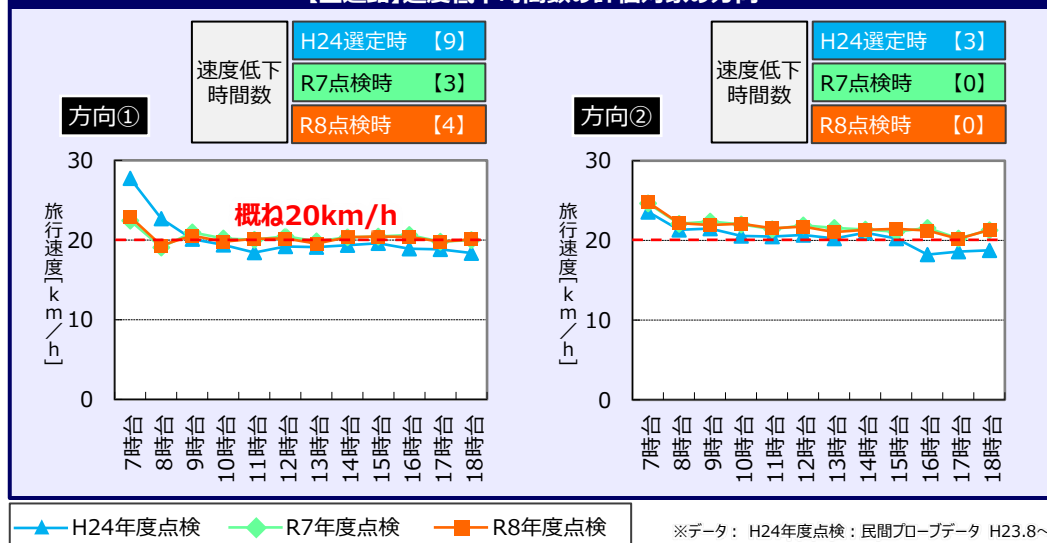
(4) 県道岡山吉井線 内山下交差点の状況変化

- 旅行速度の令和7年度点検において方向①の速度低下時間数が8時間となっており、基準を上回っていました。
- 旅行速度の令和8年度点検において評価対象外の従道路（方向③）を除く20km/h以下の延べ時間数は4時間となり、基準以下となっています。方向①の速度は概ね20km/hのため現地踏査を実施せず、**次年度も基準以下に該当する場合は現地確認**を行います。

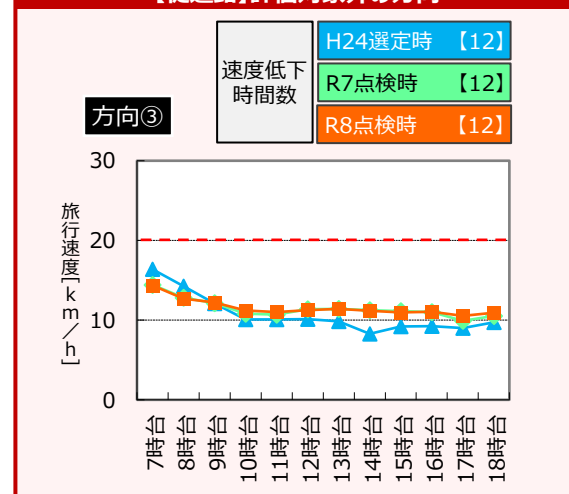


内山下交差点の各方向における時間帯別旅行速度

【主道路】速度低下時間数の評価対象の方向



【従道路】評価対象外の方向



※データ：H24年度点検：民間プローブデータ H23.8～H24.7(平日平均) R7年度・8年度点検：ETC2.0プローブデータ R6.4～R7.3(平日平均)、R7.4～R8.3(平日平均)

1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

(5) 県道今在家東岡山停車場線 雄町交差点の状況変化

- 令和6年度の合同現地点検において方向①②で混雑が確認されました。また、方向③の旅行速度（令和6年度点検時）は平成24年度選定時より速度低下が確認され、日中の旅行速度は20km/hをわずかに上回る程度であったため、**経過観察**としました。
- 令和8年度点検時において同様の傾向(平成24年度より速度が低下、日中20km/hをわずかに上回る)が確認されているため、**引き続き経過観察**とします。

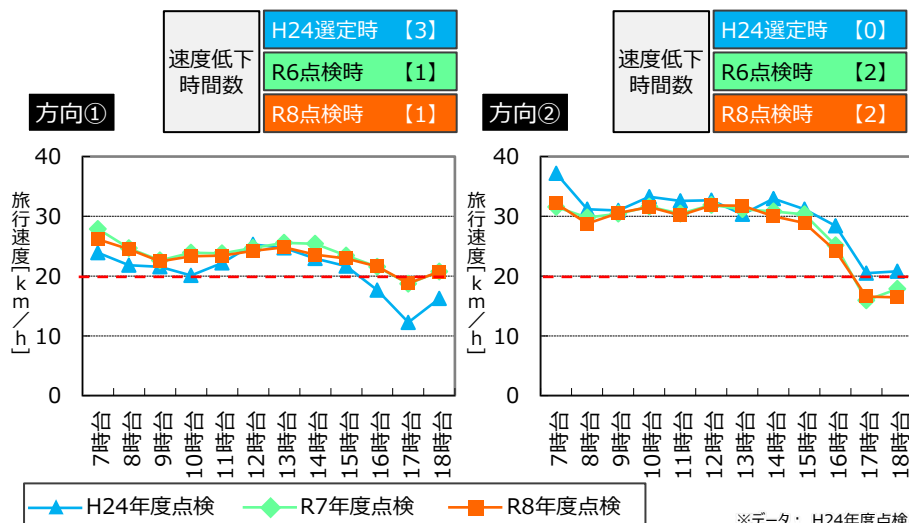


【令和6年度確認済】

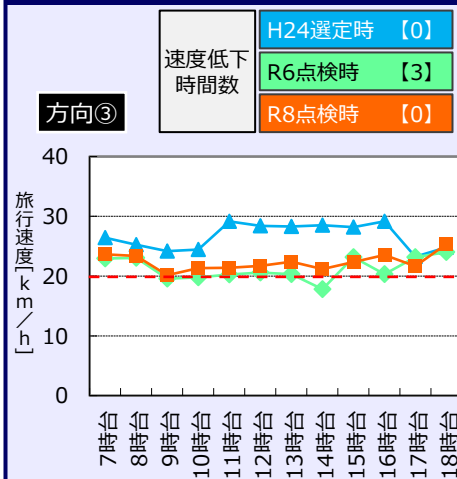
- ・住宅地がある生活道路
- ・中央線がない道路幅員が狭い道路
- ・踏切によって速度が向上しない

渋滞評価の必要性が低い従道路

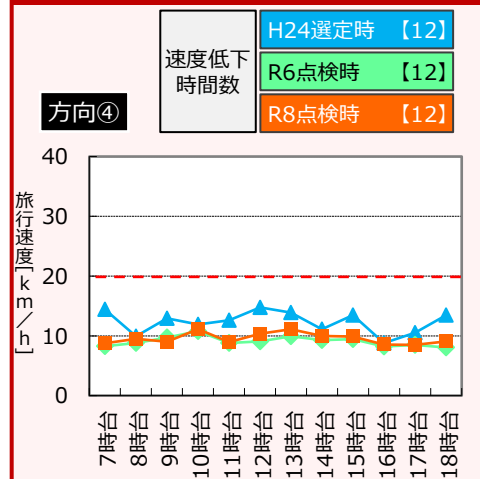
雄町交差点の各方向における時間帯別旅行速度



旅行速度を経過観察する方向



令和6年度、速度低下要因を確認済



※データ：H24年度点検：民間プローブデータ H23.8～H24.7(平日平均) R6年度・8年度点検：ETC2.0プローブデータ R5.4～R6.3(平日平均)、R7.4～R8.3(平日平均)

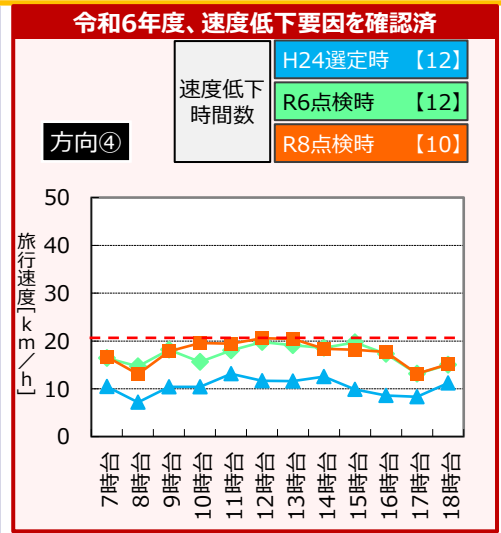
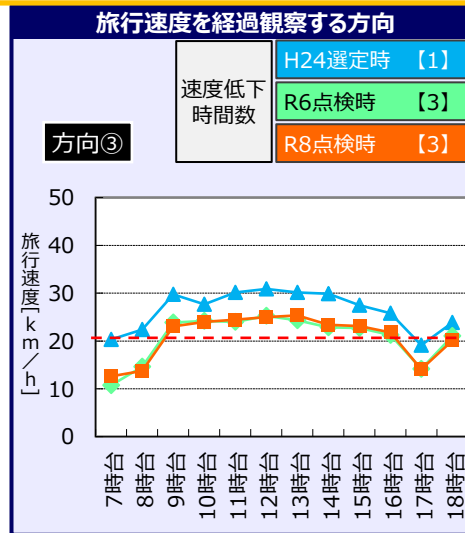
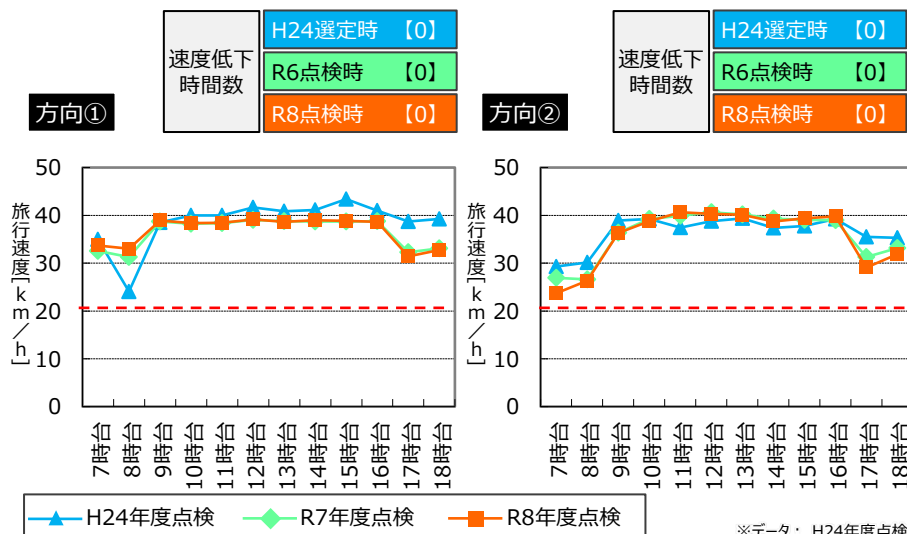
1.3.2 観点② 速度低下要因による解除

(6) 県道岡山吉井線 中原橋西詰交差点の状況変化

- 令和6年度の合同現地点検では方向③で混雑が確認されました。また、方向③の旅行速度（令和6年度点検時）は平成24年度選定時より速度低下が確認され、日中の旅行速度は20km/hをわずかに上回る程度であったため、**経過観察**としました。
- 令和8年度点検時において同様の傾向(平成24年度より速度が低下、日中20km/hをわずかに上回る)が確認されているため、**引き続き経過観察**とします。



中原橋西詰交差点の各方向における時間帯別旅行速度



※データ：H24年度点検：民間プローブデータ H23.8～H24.7(平日平均) R6年度・8年度点検：ETC2.0プローブデータ R5.4～R6.3(平日平均)、R7.4～R8.3(平日平均)



2.ソフト対策の進捗

2.1 ソフト対策の概要

2.2.1 GOOD ROUTE

2.2.2 スマート通勤おかやま

2.2.3 津島交差点TDM

2.2.4 高松稲荷交差点周辺における渋滞対策

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

2.1 ソフト対策の概要

ソフト対策の全体像

- 岡山国道事務所管内で実施されているソフト対策は、「交通需要の調整」を行う手法の1つである「交通需要マネジメント（TDM施策）」に位置付けられます。
- モビリティ・マネジメント（MM）は、TDM施策の取組の1つであり、「過度にクルマに頼る状態」から「公共交通を含め多様な交通手段を適度に利用する状態」に少しずつ変えていくためのコミュニケーションを中心とした交通施策です。

都市交通の円滑化

交通容量
拡大策



容量を拡大する手法

交通需要
マネジメント



需要を調整する手法（利用者の交通行動の調整）

交通容量拡大策

【ボトルネック解消施策】

- ・道路拡幅、交差点改良、高架化
- ・路上工事対策、違法駐車対策 等

【道路ネットワークの整備】

- ・環状道路整備
- ・バイパス整備 等

補完

交通需要マネジメント（TDM）

【整備手法】

- ・バス優先レーン設置
- ・自転車レーン設置
- ・パークアンドライド駐車場整備

【経済的手法】

- ・ロードプライシング
- ・公共交通利用負担軽減（通勤手当等）

【規制手法】

- ・交通規制
- ・時差出勤、フレックス通勤

【モビリティ・マネジメント（MM）】

- ・移動者の自発的な行動変容を促す取組（広報、呼びかけなど）
例：TFP（トラベル・フィードバック・プログラム）

モビリティ・マネジメント（MM）とは

「過度にクルマに頼る状態」から「公共交通・自転車・徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に利用する状態」に少しずつ変えていくために、クルマ利用者1人1人にモビリティ（交通）について考えてもらい、自らクルマの利用を控える行動を取ってもらうためのコミュニケーションを中心とした交通施策のことである。

2.1 ソフト対策の概要

TDM施策の位置付け

- 岡山国道事務所管内で実施しているソフト対策は、いずれも交通需要マネジメント（TDM施策）に位置付けられます。
- 平常日（主に通勤・通学）のTDM施策として、岡山倉敷都市圏^{おかやまくらしき}を対象とした①GOOD ROUTE、岡山県全域を対象とした②スマート通勤おかやま（ノーマイカー運動）、③津島交差点^{つしま}TDMを実施しています。
- 特異日（主に観光・祭事）のTDM施策として、④高松稲荷交差点^{たかまついなり}周辺の渋滞対策（正月三が日）、⑤倉敷美観地区^{くらしきび}の渋滞対策（GW、SW）のほか、⑥和気町・真庭市^{わけちようまにわ}での渋滞対策（GW）を実施しています。

TDM施策の位置付け

平常日（主に通勤・通学）

①GOOD ROUTE

国道2号を中心とした岡山倉敷都市圏における渋滞対策

②スマート通勤おかやま

岡山県内の通勤時間帯の渋滞削減やCO2削減に向けた、秋のノーマイカー運動

③津島交差点TDM

国道53号津島交差点の通勤時間帯における渋滞対策

特異日（主に観光・祭事）

④高松稲荷交差点周辺における渋滞対策

最上稲荷（正月三が日）における渋滞対策

⑤倉敷美観地区の渋滞対策

観光シーズン（GW、SW）における観光地渋滞対策

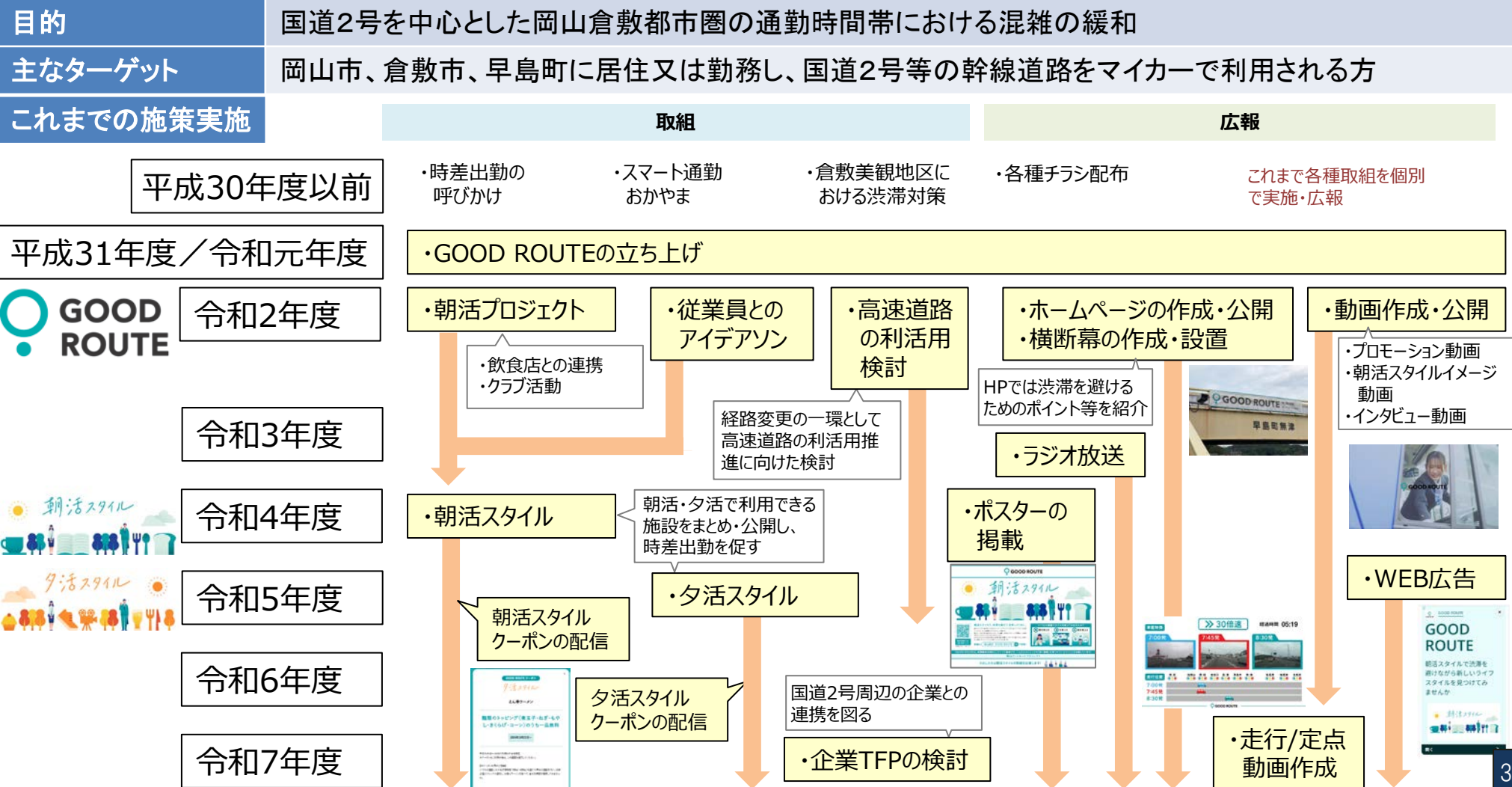
⑥和気町（藤公園・和気ドーム周辺）・真庭市（蒜山エリア）の渋滞対策

GWにおける渋滞対策

2.2.1 GOOD ROUTE

(1) これまでの経緯

- 個別に取り組まれていた岡山倉敷都市圏のMM施策を統一的に周知していくためにMM施策の総称（ロゴマーク、キャッチコピー）として「GOOD ROUTE」を令和元年度に作成しました。
- 令和2年度以降、インタビュー動画や朝活スタイル、夕活スタイル等の情報提供内容の拡充を実施し、令和7年度は、民間企業と連携したGOOD ROUTE推進として、企業TFPの検討を実施しました。



2.2.1 GOOD ROUTE

(2) 令和7年度の実施概要 ー実施方針ー

- 令和6年度の実施結果を踏まえ、令和7年度は「継続的なソフト対策・周知活動の実施」、「民間企業と連携したGOOD ROUTEの推進」を実施方針としました。

令和6年度の実施結果

- GOOD ROUTEの認知は、横断幕をきっかけとした認知が多く、ネット広告も効果を示している
- スマート通勤おかやまを認知している・見たことある方のGOOD ROUTEの認知度が高い
- GOOD ROUTEの内容も認知している方や朝活・夕活を実施している方は、時差出勤等の行動変容の実施割合が高い

課題

- 個人としてできる取組に限られるため、企業への集中した呼びかけ・協力依頼が必要
- GOOD ROUTE全体や朝活・夕活の周知により、行動変容の呼びかけが必要
- 時差出勤・経路変更だけではなく、公共交通への転換の推進も求められる

令和7年度の実施方針

- **継続的なソフト対策・周知活動の実施**
 - 継続実施する取組等の整理
 - 横断幕やネット広告等の幅広い周知
 - GOOD ROUTEの内容を理解していただくための啓発活動の実施
 - スマート通勤おかやまと重複した広報の実施
- **民間企業と連携したGOOD ROUTEの推進**
 - 民間企業を対象とした企業TFP（トラベル・フィードバック・プログラム）の検討

2.2.1 GOOD ROUTE

(2) 令和7年度 of 取組概要 ー広域的・継続的な広報活動ー

- 実施方針「継続的なソフト対策・周知活動の実施」より、**広域的・継続的な広報活動**を実施しました。
- GOOD ROUTE HPにて、朝活・夕活が可能な店舗の掲載拡充を図りました。
- 各媒体を活用した広報を実施しました。SNSは、関連自治体にも投稿またはリポスト等の協力を依頼しました。

朝活・夕活スタイルの紹介

掲載ページ	掲載施設数	うちクーポン配布店舗数
朝活スタイル	75 (公園を除くと48) うち新規掲載店舗3	3
夕活スタイル	56 うち新規掲載店舗4	1



各媒体を活用した広報活動

■ WEB広告



■ SNS



<関連自治体等との連携>

- 岡山国道事務所
- ・X
 - ・Instagram
- 岡山県
- ・Facebook (投稿可)
 - ・X (投稿可)
- 岡山市
- ・X (投稿可)
- 倉敷市
- ・X (リポストのみ可)

■ 道路上の横断幕



(写真は令和6年度撮影)

■ デジタルサイネージ



など

2.2.1 GOOD ROUTE

(2) 令和7年度 of 取組概要 —企業TFPの検討—

- 実施方針「民間企業と連携したGOOD ROUTEの推進」より、**企業TFP（トラベル・フィードバック・プログラム）**の実施について、検討しました。
- 企業訪問の結果、従業員が自由に参加できる形式ならば協力は可能との意見を頂き、**eラーニング形式での企業TFPの検討**を行いました。

eラーニング形式での企業TFPの検討

① 対象企業の抽出・企業訪問

- ✓ 3つの方法で対象企業の抽出を行い、協力を依頼する22社を選定。

交通流動分析	国道2号利用者の勤務エリアを抽出
立地状況	駅の有無による意識差を把握するため、駅周辺企業を抽出
関係者情報	岡山市提供情報を基に、支線バスFLAT沿線企業を候補に追加

- ✓ 協力可能と回答いただいた3社に対して、企業TFPの実施に向けた企業訪問を実施。
- ✓ 企業訪問の結果、以下の意見および懸念点が挙げられた。

- 企業TFPを実施するにあたり、GOOD ROUTEの取組紹介を行うために、従業員を一堂に集めることは困難である。
- 企業TFPを実施するにあたっては、従業員が自由に参加できる形式にしてほしい。

② eラーニングツールの作成

- ✓ オンラインでの企業TFPを支援するツールとして、以下の3つを作成

- 「GOOD ROUTEナビ」
- 「GOOD ROUTE 通勤タイプ診断」
- 国道2号における定点動画及び走行動画（新田～古新田交差点間）



③ eラーニングツールの検証

- ✓ eラーニングツールの試行版について、事前打合せを実施した企業のうち2社に協力いただき、ヒアリング及びアンケート調査により効果を検証した。

対象企業	ヒアリング調査	アンケート調査
ダイヤホールディングス(株)	●	—
ナガセヴィータ(株)	●	●

(※次項に結果を記す)

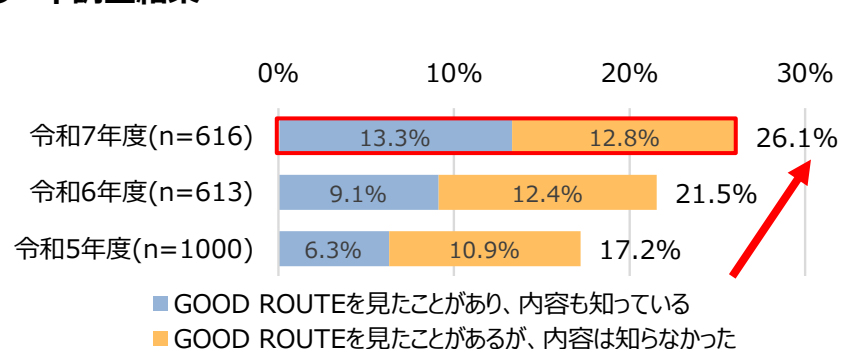


2.2.1 GOOD ROUTE

(3) 令和7年度の実施結果 —広域的・継続的な広報活動—

- GOOD ROUTEの認知度は約26%であり、年々増加しています。
- 横断幕をきっかけとした認知が多く、その他デジタルサイネージや道路情報板、WEB広告（ネット広告）からも認知されています。SNSは、昨年度よりも割合が増加しており、関連自治体との連携による結果であると考えられます。
- 朝活や夕活の実施状況は過年度と同程度でした。

■ アンケート調査結果※



※令和6年度以降はアンケート対象者変更

図 GOOD ROUTEの認知度

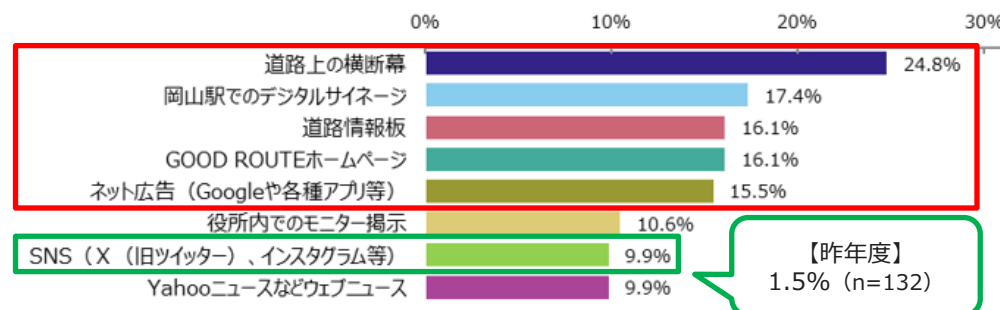


図 GOOD ROUTEの認知経路（上位のみ抜粋）（n=161）

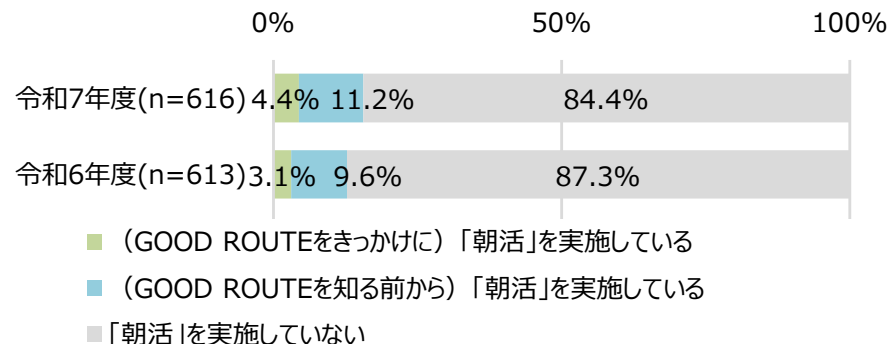


図 朝活の実施状況

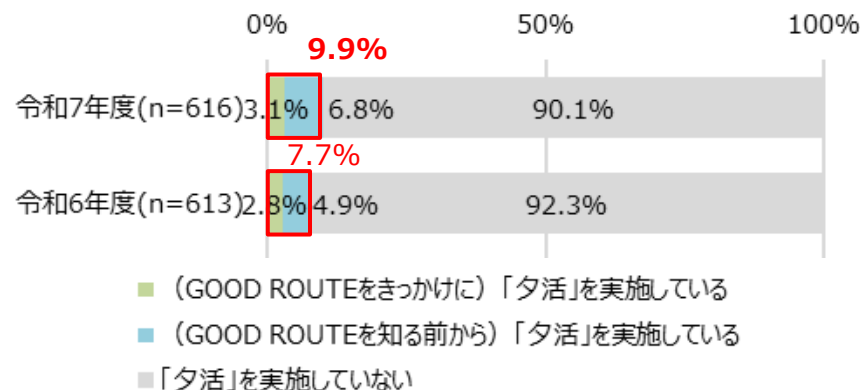


図 夕活の実施状況

※ アンケート調査概要

＜目的＞GOOD ROUTEの効果等を確認するため ＜対象＞岡山市、倉敷市、早島町に居住又は通勤/通学し、国道2号などの幹線道路をマイカーで利用する方 ＜手法＞WEBフォームより回答を依頼・回収
＜実施期間＞2026年2月13日～2月24日＜回答数＞616（令和6年度もおおむね同様の内容で実施）

2.2.1 GOOD ROUTE

(3) 令和7年度の実施結果 -eラーニングツールの検証(企業TFP)-

- 企業へのヒアリング調査より、「協力に向けた検討は可能」と回答いただきました。
- 従業員を対象としたアンケートでは、参考になった方が5～7割程度であり、実際に時差出勤や公共交通利用をやってみようと思うと回答した方が3～4割となり、企業TFPにおけるeラーニングツールの活用は効果的であると考えられます。

■ 調査対象

対象企業	ヒアリング調査	アンケート調査
ダイヤホールディングス株式会社	●	—
ナガセヴィータ株式会社	●	●

■ ヒアリング調査概要と結果

概要	目的	企業内研修（eラーニング等）によるTFP実施に向け、環境構築にあたっての企業の協力意向を把握するため。
	ヒアリング項目	- 従業員への研修（eラーニング）の実施状況 - GOOD ROUTEの教材を作成した場合、従業員への研修としての取り扱いへの協力有無 - 従業員へのWEBアンケート調査への協力有無
結果	- eラーニング形式の取組は実施しており、協力に向けた検討は可能である。 - eラーニングの動画時間は短い方がよい（4～10分以内） - 企業メリット（社会的意義の浸透、心身の健全化、交通事故の削減、災害を想定した取組等）があると利用が進むと思われる。 - 企業としては、時差出勤より早い時間に出社されるとその分、残業時間がでることを懸念している。 - 企業間での連絡交換を行っている場合があるので、企業（ナガセヴィータ株式会社）を通じて、他の企業への呼びかけも可能である。	

■ アンケート調査概要と結果

概要	目的	eラーニングツールによる行動変容意向等の効果を検証するため		
	対象	ナガセヴィータ株式会社の従業員		
	手法	WEBによる依頼・回収	回収数	139

情報ツール	参考になった/ どちらかというと参考に なった	やってみようと思う
GOOD ROUTEナビ	約60%	約35%
GOOD ROUTE 通勤タイプ診断	約54%	約32%
定点動画	約62%	約40%
走行動画	約69%	約39%

5～7割程度と、高い数値を示す

2.2.1 GOOD ROUTE

(4) 令和8年度の取組方針

- 令和7年度の取組結果を踏まえ、令和8年度では、更なる認知度向上を目指した周知活動の実施と、eラーニング形式の企業TFPの実施・検証を行う方針です。

R7年度の実施方針	継続的なソフト対策・周知活動の実施	民間企業と連携したGOOD ROUTEの推進
結果	● GOOD ROUTEの認知度は約26%であり、昨年度より5ポイント増加した。 ● 横断幕をきっかけとした認知が多く、その他デジタルサイネージや道路情報板、WEB広告（ネット広告）からも認知されている。 ● SNSを通じた認知は、昨年度よりも割合が増加しており、関連自治体との連携による結果であると考えられる。 ● 朝活や夕活の実施状況は過年度と同程度である。	● 企業へのヒアリング調査より、「協力に向けた検討は可能」と回答いただき、そのほか課題等が抽出された。 ● 従業員を対象としたアンケート調査では、参考になった方が5～7割程度であり、実際に時差出勤や公共交通利用をやってみようと思うと回答した方が3～4割となり、企業TFPにおけるeラーニングツールの活用は効果的であると考えられる。
課題	● GOOD ROUTE全体の継続的な認知度の向上 ● SNS等の各媒体における発信方法等の工夫による広報効果の最大化 ● 朝活・夕活等への行動変容のさらなる促進	● 企業TFPにおけるeラーニングツール導入に向けた調整
令和8年度 の取組方針	● 認知経路として高い割合を示す媒体の継続的な実施 ● 各広報媒体及び周知活動の強化 →広報効果最大化に向けた工夫等の整理・実施 →行動変容につながる情報発信に向けた検討・実施	● eラーニング形式の企業TFPの実施・検証

2.2.1 GOOD ROUTE

(4) 令和8年度の取組方針

- eラーニング形式の企業TFPでは、「企業への依頼」から「情報提供」、「事前・事後調査」を踏まえ、一連の取組について、企業数社の協力のもと、実施・検証し、企業TFPの効果検証を行う方針です。

TFP

トラベル
フィードバック
プログラム

よりよい交通手段に変えられるかどうか考える“きっかけ”
をつくるために、アンケートとバス・時差出勤等の情報を通
して、自身の交通行動を振り返る取り組み
MM（モビリティ・マネジメント）施策の一つの手法

eラーニング 形式のTFPを 実施

- ✓ 岡山倉敷都市圏にて通勤時間帯の渋滞が課題
- ✓ 企業の協力を得やすくするため、従業員が自由に参加できる形式で情報提供を行うことが必要

企業への依頼



事前調査 及び 情報提供



思考



事後調査



内容

・企業TFPの概要説明

・eラーニング

→普段のご自身の通勤についてWEBアンケート形式で回答
→岡山都市圏の渋滞状況、GOOD ROUTEの取組紹介等

・思考期間

→自ら、クルマの利用
について考える

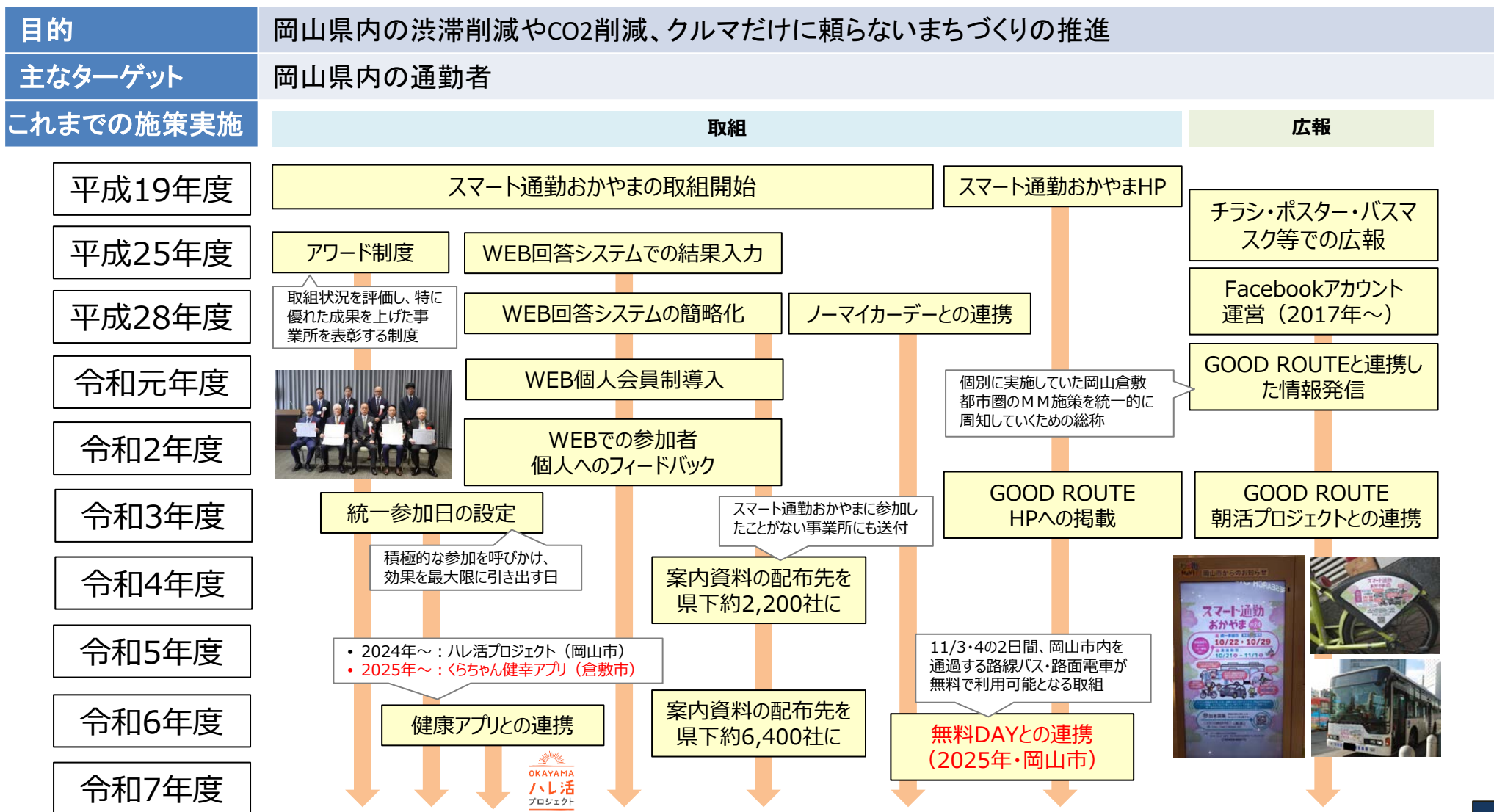
・振り返り調査

→通勤方法、渋滞や通勤手段に関する意識変化等の把握

2.2.2 スマート通勤おかやま

(1) これまでの経緯

- 平成19年度の実組開始以降、「スマート通勤おかやまHP」の運営による情報発信や、アワード制度による優れた成績を収めた事業所の表彰等の取組のほか、健康アプリ等の各種施策とも連携しながら実施しています。



2.2.2 スマート通勤おかやま

(2) 令和7年度(スマート通勤おかやま2025)の取組方針

- スマート通勤おかやまは、自転車、公共交通への転換やクルマ利用を工夫（時差出勤、経路変更等）して通勤する取組です。
- 昨年度のスマート通勤おかやま2025は以下の取組方針に沿って実施し、参加者を募りました。

■スマート通勤おかやま2025の参加方法



スマート通勤2025おかやま

実施期間 10月27日^月、11月7日^金

統一参加日 10月28日^火、11月4日^火

実施期間中のうち1日から参加OK!

↓ **乗り換え**

マイカーから鉄道、バス、自転車などへ移動手段を変えて参加!

↓ **普段から**

普段からスマート通勤の方も参加OK!

↓ **時差出勤**

マイカー通勤の時は7:30~8:30を避けて通勤しよう

マイカー通勤のままだでも混雑する時間帯や経路を避けて参加できます!

↓ **在宅勤務**

マイカーから在宅勤務へ!在宅勤務でも参加OK!

■スマート通勤おかやま2025の取組方針

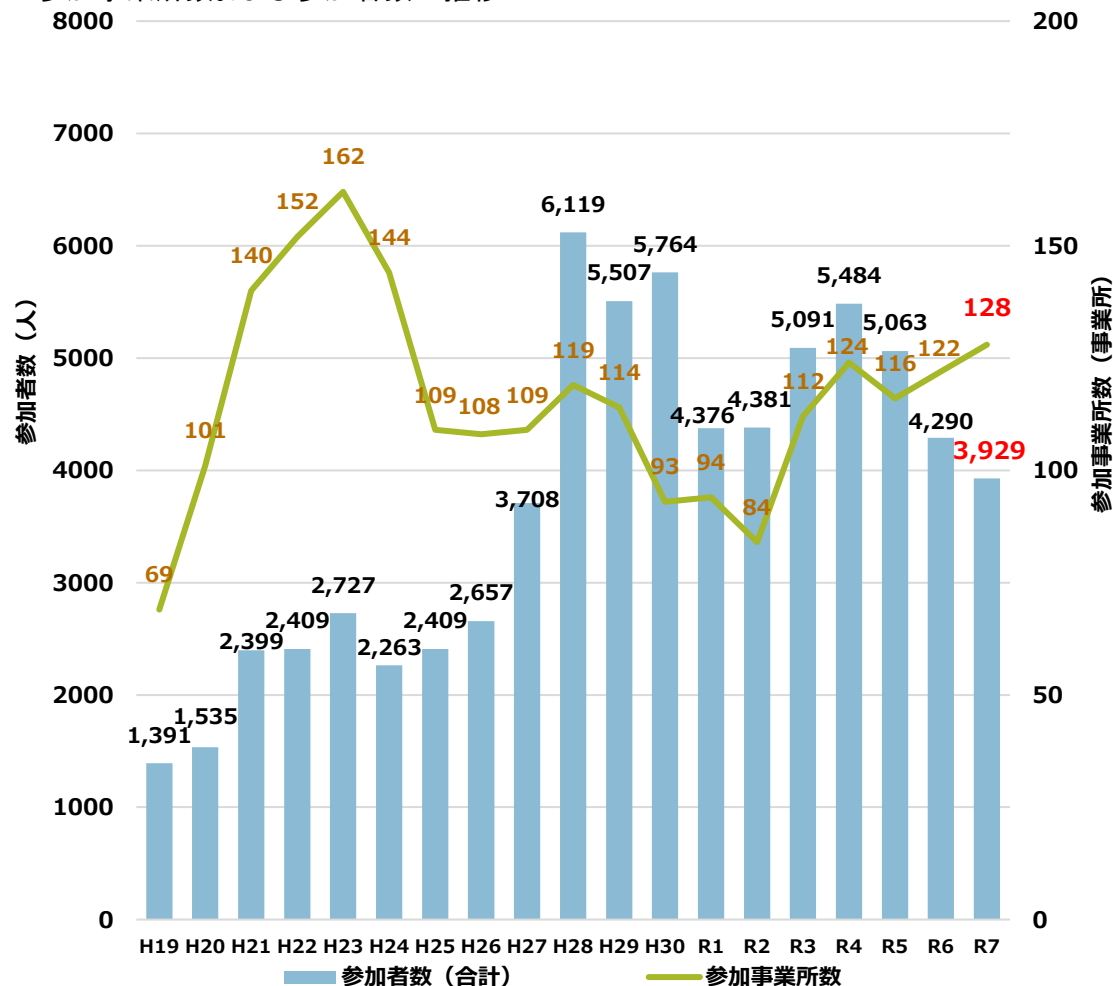
取組方針		具体策
ターゲット・周知事項の明確化	広報資料等の構成・デザイン見直し	周知資料の構成・デザイン見直し
	事業所を絞った重点的な参加呼びかけ	各種広報媒体での周知 交通量への影響が大きい事業所等への個別周知
参加メリットの提供	健康アプリでのポイント付与・相互の広報連携	ハレ活プロジェクト(岡山市)との連携 くらちゃん健幸アプリ(倉敷市)との連携
	公共交通利用促進イベント等との連携	岡山県公共交通利用促進キャンペーン事業(岡山県庁)との連携
		GOOD ROUTEの取組との連携実施
		岡山市路線バス・路面電車運賃無料DAY
	アワード選定基準の見直し	従業員数に対する取組割合に基づくアワード選定基準を新設
実施結果入力の簡素化	excel入力フォームの作成	excel形式の実施結果入力票を作成

2.2.2 スマート通勤おかやま

(3) 令和7年度(スマート通勤おかやま2025)の取組結果

- 令和7度の参加事業所数は128と前年度に比べ増加した一方、参加者数は3,929人と前年度に比べ減少しました。
- 普段マイカー通勤の方で、統一参加日（特に積極的に参加を募る日）にスマート通勤を行った方の転換内訳として、**約61%の方が通勤手段を変更、約33%が時差出勤を実施**していました。
- また、普段マイカーで7:30～8:30に自宅を出発している方の**約45%が統一参加日に行動変容**していました。

■参加事業所数および参加者数の推移



■スマート通勤実施の内訳(統一参加日)



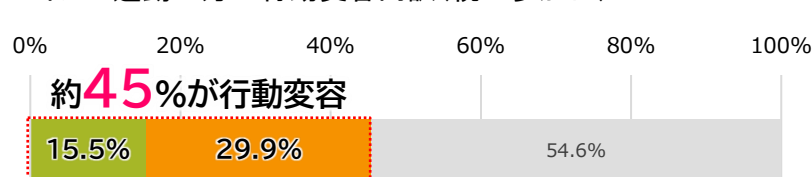
・「手段」：自転車、徒歩、鉄道、バス、路面電車、原付・バイク、タクシー、相乗り、テレワーク

・「時」：マイカーで時差出勤 ・「道」：マイカーで経路変更

※統一参加日(10/28、11/4)にスマート通勤を行った方の転換内訳(N=828人/2日、普段マイカー通勤の方)

※四捨五入により、合計値が100%にならない場合がある

■マイカー通勤の方の行動変容内訳(統一参加日)



■マイカーで時差出勤を実施

■マイカー以外の通勤手段で通勤、または通勤していない・参加していない

■マイカー通勤で7時半～8時半のまま

※普段マイカーで7:30～8:30に自宅を出発する方の統一参加日(11/4)の通勤状況(N=989)

2.2.2 スマート通勤おかやま

(4) 令和7年度(スマート通勤おかやま2025)の効果検証方針

- スマート通勤おかやまの取組効果把握のため、ETC2.0プローブデータ（様式2-2）を用いて岡山倉敷都市圏における通常日と統一参加日での**平均旅行速度の変化**を面的に確認しました。
- また、**スマート通勤おかやま参加事業所が多いエリア**（岡山駅・天満屋周辺、及び倉敷市役所周辺）に向かう交通流動の変化について、主要渋滞箇所を含む区間における通常日と統一参加日での**平均旅行時間・平均旅行速度の変化**を確認しました。
- データの集計条件は以下のとおりです。

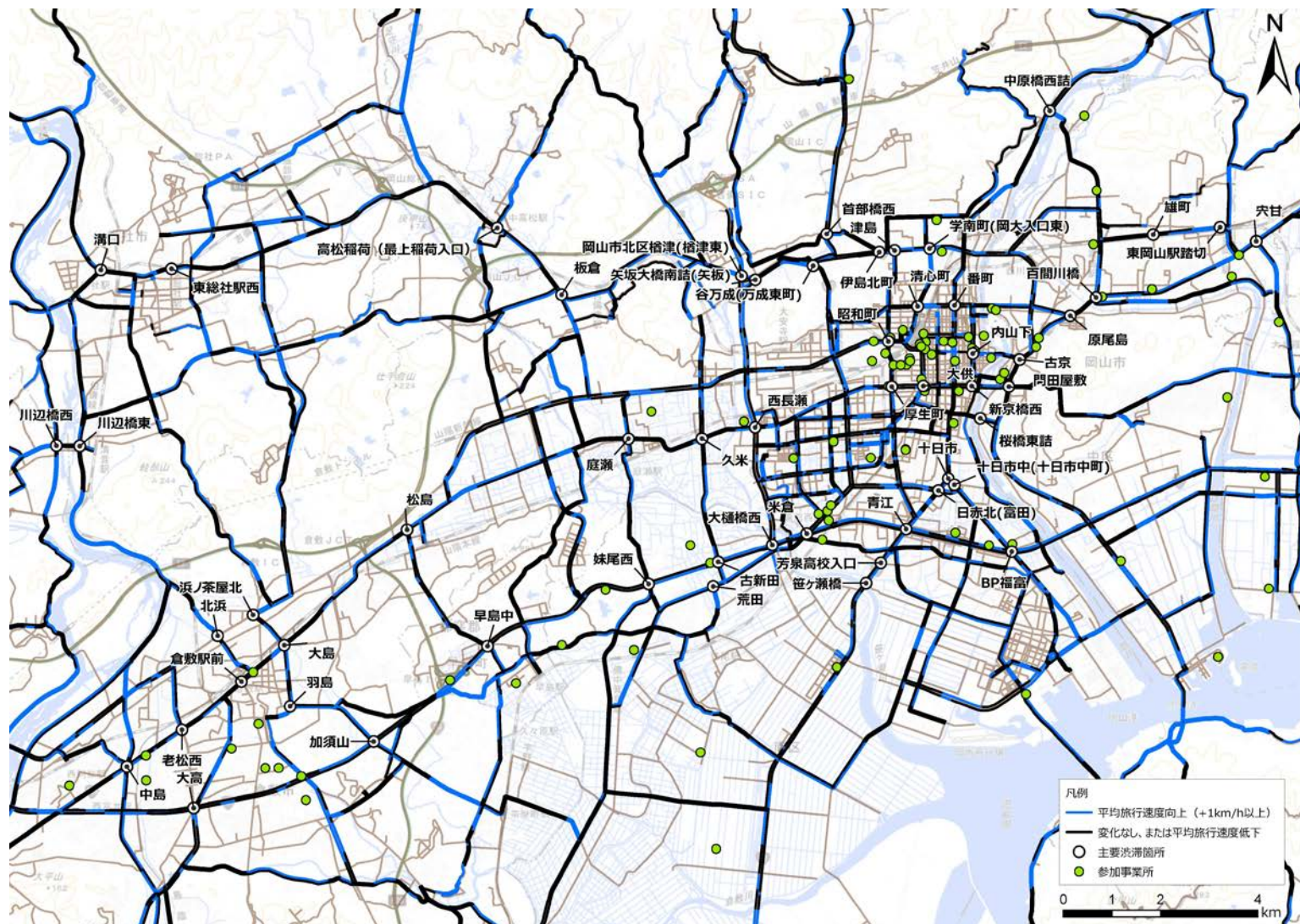
▼ETC2.0プローブデータの集計期間

集計期間の分類	集計対象日時
統一参加日 (スマ通期間)	令和7年10月28日(火)、11月4日(火)の7:30～8:30の1時間
通常日 (スマ通期間外)	令和7年10月21日(火)、11月11日(火)の7:30～8:30の1時間

2.2.2 スマート通勤おかやま

(5) 岡山倉敷都市圏の平均旅行速度の変化状況

- 岡山倉敷都市圏において、通常日と比較してスマート通勤おかやまの統一参加日に平均旅行速度が向上した区間は以下のとおりです。

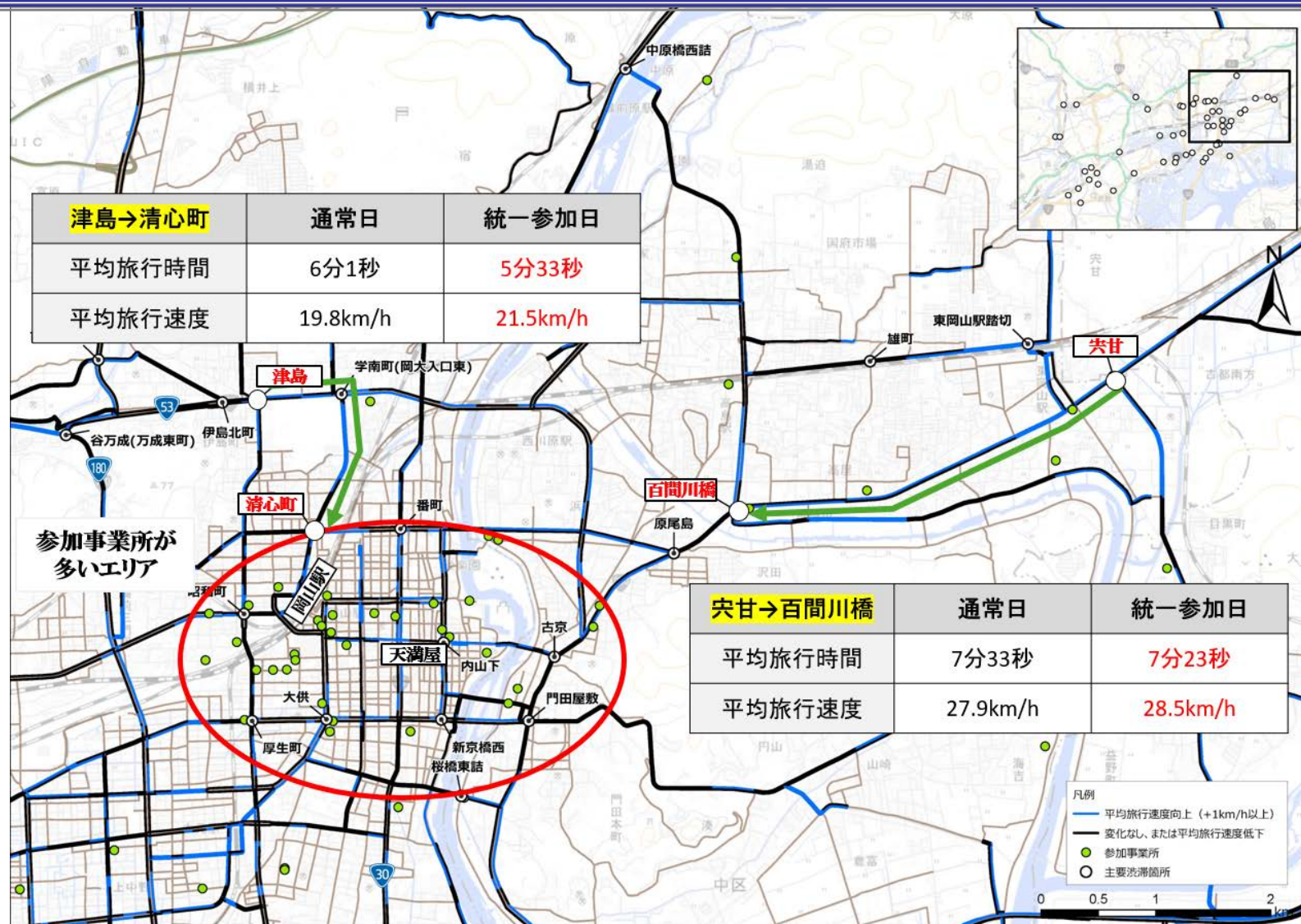


※「通常日」を基準とした場合の「統一参加日」の平均旅行速度の変化状況

2.2.2 スマート通勤おかやま

(6) 主要渋滞箇所を含む区間における交通流動への影響確認 ー岡山エリアー

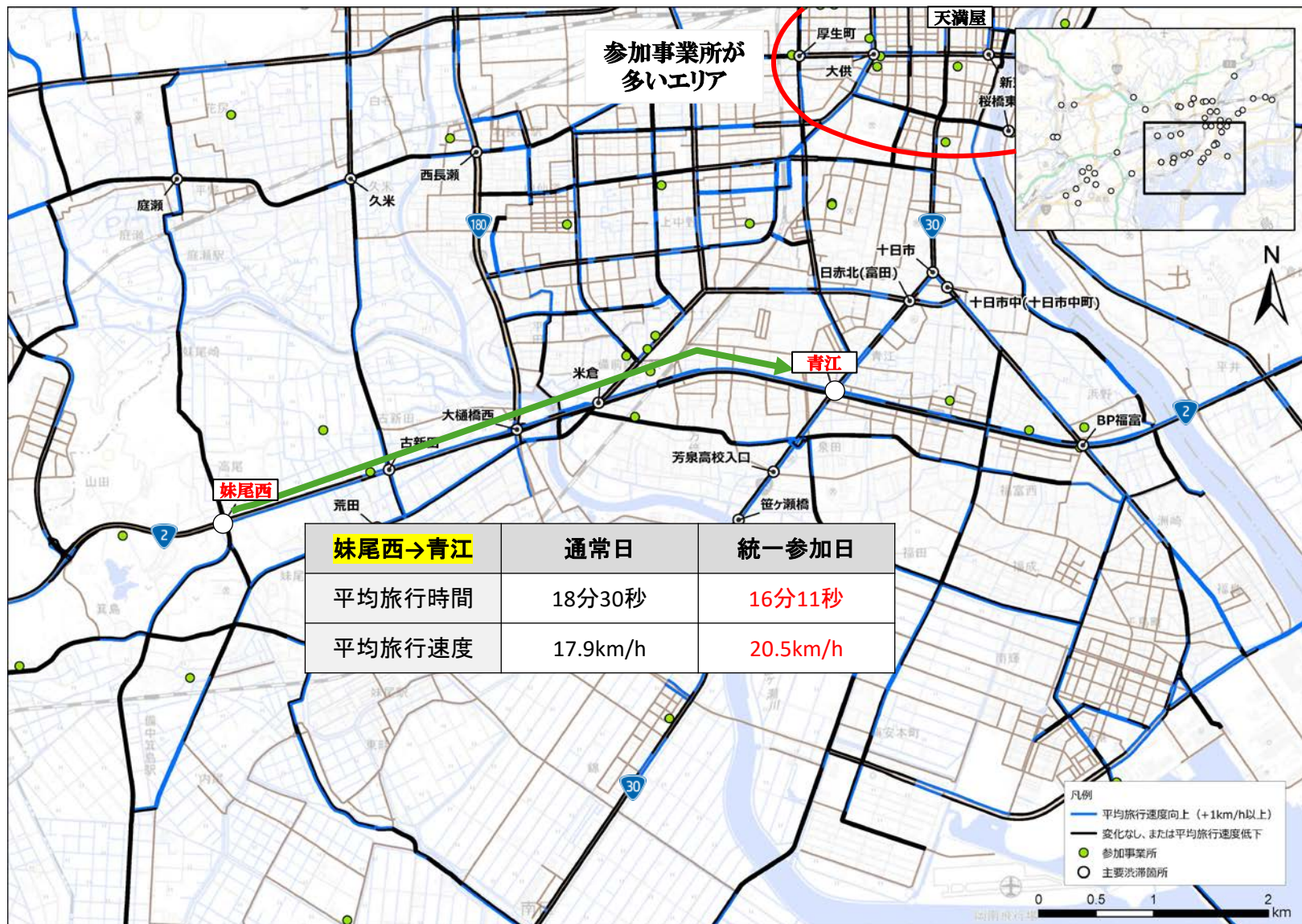
- 津島交差点→清心町交差点の区間、穴甘交差点→百間川橋交差点の区間において、平均旅行速度、平均旅行時間に改善が見られました。



2.2.2 スマート通勤おかやま

(6) 主要渋滞箇所を含む区間における交通流動への影響確認 ー岡山エリアー

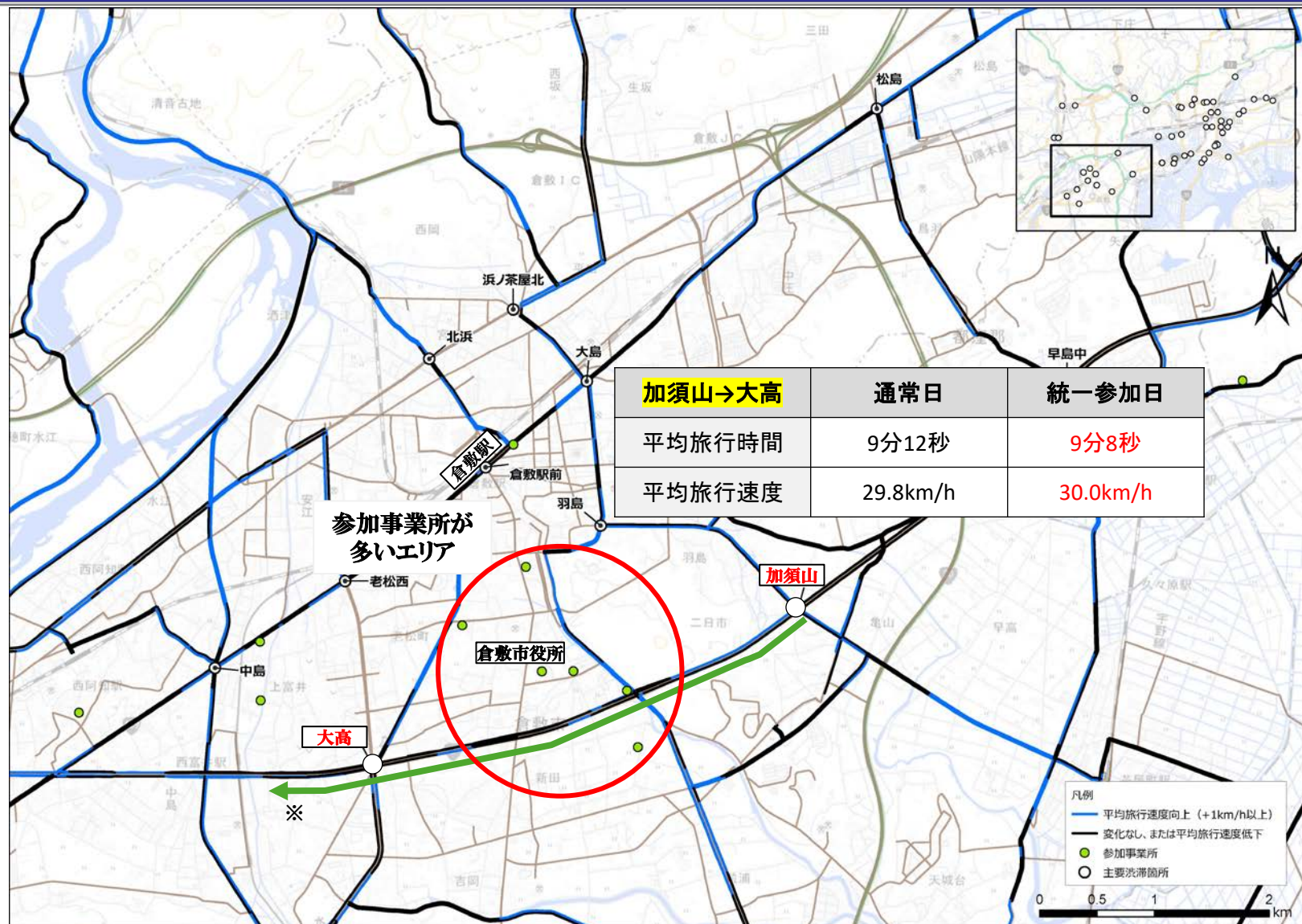
- ^{せのおにし}妹尾西交差点→^{あおえ}青江交差点の区間において、平均旅行速度、平均旅行時間に改善が見られました。



2.2.2 スマート通勤おかやま

(7) 主要渋滞箇所を含む区間における交通流動への影響確認 ー倉敷エリアー

- ^{かすやま}加須山交差点→^{おおたか}大高交差点付近の区間において、平均旅行速度、平均旅行時間に若干の改善が見られました。



※集計区間の都合上、分析区間の終端は大高交差点の西側に設定

2.2.2 スマート通勤おかやま

(8) 令和8年度(スマート通勤おかやま2026)の取組方針

- 「スマート通勤おかやま2026」では、スマート通勤の持続的な定着化に向けた施策を推進します。

《コンセプト》

『はじめやすく、続けやすく、広がりやすく』

＜過年度の結果＞

- ・参加事業所数は前年度より増加した一方、参加者数は前年度比約361人減少
- ・近年、職員数の多い官公庁における参加事業所数・参加者数が大きく減少

＜方針＞

ターゲットにあわせた参加依頼

＜取組内容（案）＞

(1) 取組効果が期待される事業所への参加依頼

- ・取組による効果が大いと思われる大規模事業所等への参加を促し、参加者数の拡大を図る。

(2) 官公庁の参加取組方法の見直し

- ・市町村に対する参加周知に加え、交通政策担当者への事前・事後アンケートを実施し、市町村の取組に対する意識向上を図る。

- ・参加者の9割以上は事業所内での周知をきっかけに参加
- ・スマート通勤おかやまの周知では、参加メリットに関する情報がメインであり、渋滞情報等の時差出勤や通勤手段の変更について考えるきっかけとなる情報が不足している

情報発信の見直し

(3) 情報発信内容の見直し

- ・広報物の見やすさ改善や、渋滞情報の発信を実施。

(4) 受け取り手を意識した情報発信

- ・事業所担当者からの組織内周知の際に活用可能なテンプレート文や資料提供を実施。

- ・引き続き参加インセンティブを求める声が挙がっている
- ・広報連携を行うことで、キャンペーン参加者への周知を図った

参加メリットの提供

(5) キャンペーン連携でのポイント付与・相互の広報連携

- ・「OKAYAMA/ハレ活マイレージ」(岡山市)、「くらちゃん健幸アプリ」(倉敷市)や公共交通利用促進策等と連携し、参加者へのポイント付与や広報連携を実施。

《実施期間》 2026年10月19日（月）～10月30日（金）

《うち統一参加日》 火曜日・金曜日（10月20日、23日、27日、30日）

2.2.3 津島交差点TDM

(1) これまでの経緯

- 津島交差点周辺の渋滞緩和を目的として令和5年度よりTDM施策の検討を実施しています。
- 令和6年度には、朝の通勤時間帯を変えていただくための広報（チラシ配布等）を実施しました。
- 令和7年度は、53社への企業アンケートやヒアリングを実施し、今後協力頂ける企業の抽出を行いました。

目的	津島交差点周辺の渋滞緩和（朝の通勤時間帯）		
主なターゲット	津島交差点を通行する車両（津島交差点の通行が想定される岡山市中心部等の企業等）		
これまでの施策実施	取り組み内容	実施概要	
令和5年度	TDM施策の案を検討	・令和5年度第1回岡山県道路交通渋滞対策部会においてTDM施策の案を提示。 ・施策案として、「時間の変更（時差出勤）」「発生源の調整（テレワーク）」「移動手段の変更（公共交通利用）」「経路の変更」を岡山市中心部の企業等に周知することを検討。	
	アンケートの実施	・岡山市中心部の企業にアンケートを実施。 ・TDMへの協力意向やTDM実施希望時期等を調査。	
令和6年度	TDM施策の実施	・令和6年5月27日(月)～31日(金)を重点期間として、TDMを推進。 ・特定地域へのチラシ配布や企業への直接依頼、記者発表等の広報により、TDMへの参加を呼びかけ。	
	効果検証	・通常時と重点期間中の旅行速度・所要時間・交通量・渋滞長の変化を検証。 ・アンケートによりTDM取組状況や渋滞緩和の実感を検証。	
令和7年度	アンケートの実施	・岡山市中心部の企業にアンケートを実施。 ・国道53号津島交差点の利用状況や実施可能なTDM施策等を調査。	
	ヒアリングの実施	・国道53号津島交差点の自動車利用者が多い企業にヒアリングを実施。	
	TDM施策の案を検討	・アンケート、ヒアリングを踏まえて令和8年度以降のTDM施策の案を検討。	

▼令和6年度に配布したチラシ



2.2.3 津島交差点TDM

(2) 令和8年度の取組方針

- 朝の通勤時間帯における現地踏査より、津島交差点を先頭に国道53号上りの右折車線において渋滞が発生しており、津島交差点～伊島北町交差点付近まで滞留が延伸しています。一方、国道53号上りの直進方向はスムーズです。
- 今後、国道53号上りの右折車線における渋滞改善のための対策を検討し、協力可能な企業への情報発信を実施予定です。

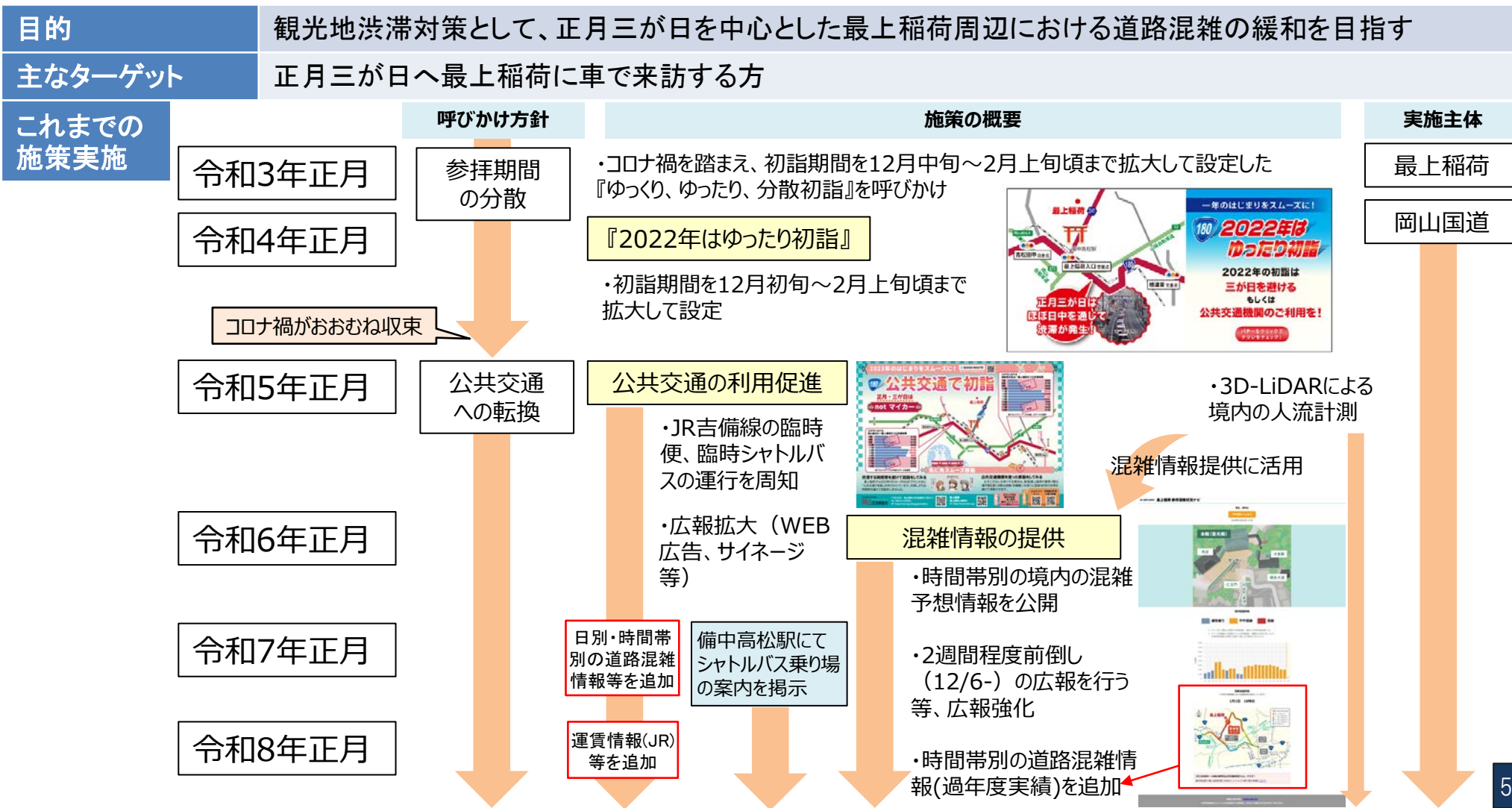
■ 国道53号上り：右折車線の渋滞状況



2.2.4 高松稲荷交差点周辺における渋滞対策

(1) これまでの経緯

- 最上稲荷（岡山市北区）の周辺では、例年正月三が日を中心に参拝客のクルマが集中し、国道180号をはじめとする周辺道路で渋滞が発生しています。
- コロナ禍では分散参拝の呼びかけ、令和5年正月以降は公共交通機関を利用した初詣を呼びかけています。



2.ソフト対策の進捗

- 

- 

- 



- 



- 

- 

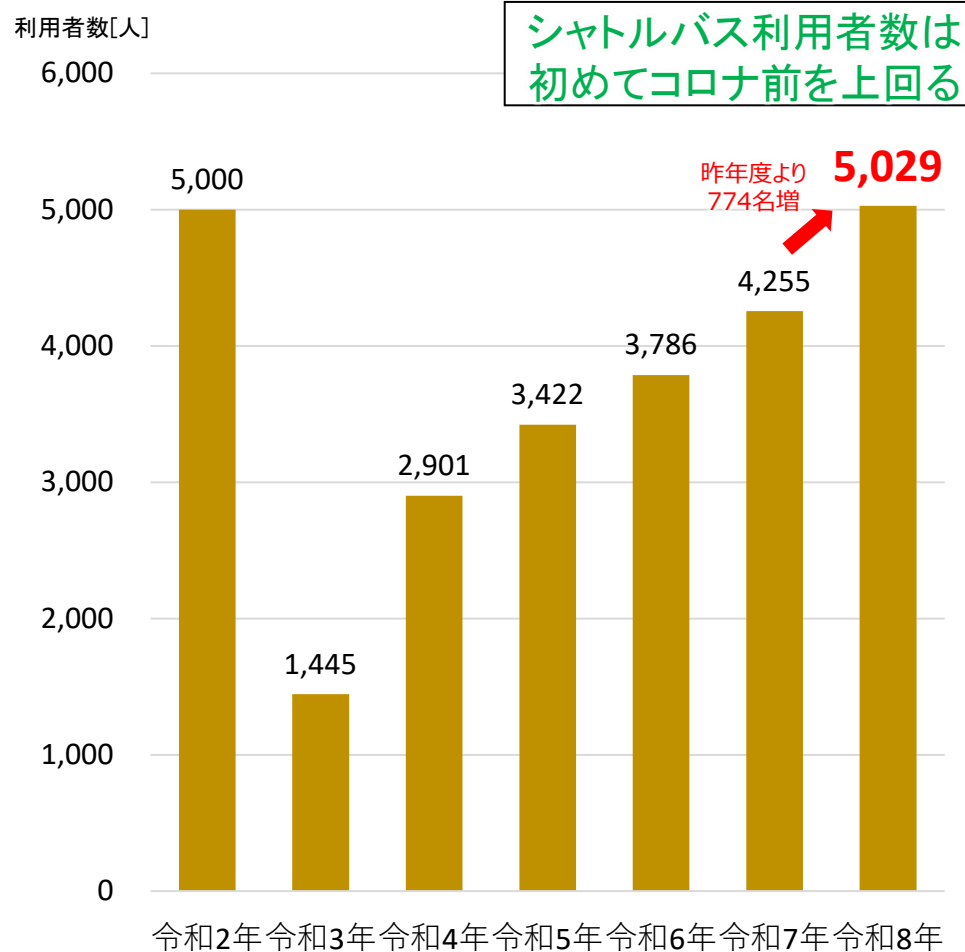


2.2.4 高松稲荷交差点周辺における渋滞対策

(3) 令和7年度(令和8年正月)の取組結果(公共交通:臨時シャトルバス)

- 年越しから日中帯まで、国道180号では依然として混雑が見られましたが、公共交通の利用者も多く確認されました。
- 臨時シャトルバスの利用者は5,029名と昨年度より700名以上の増加が見られ、コロナ前の令和2年を上回りました。

■臨時シャトルバスの利用者数(1/1～3合計)



(出典) 下電観光バス (※概算値として提供)



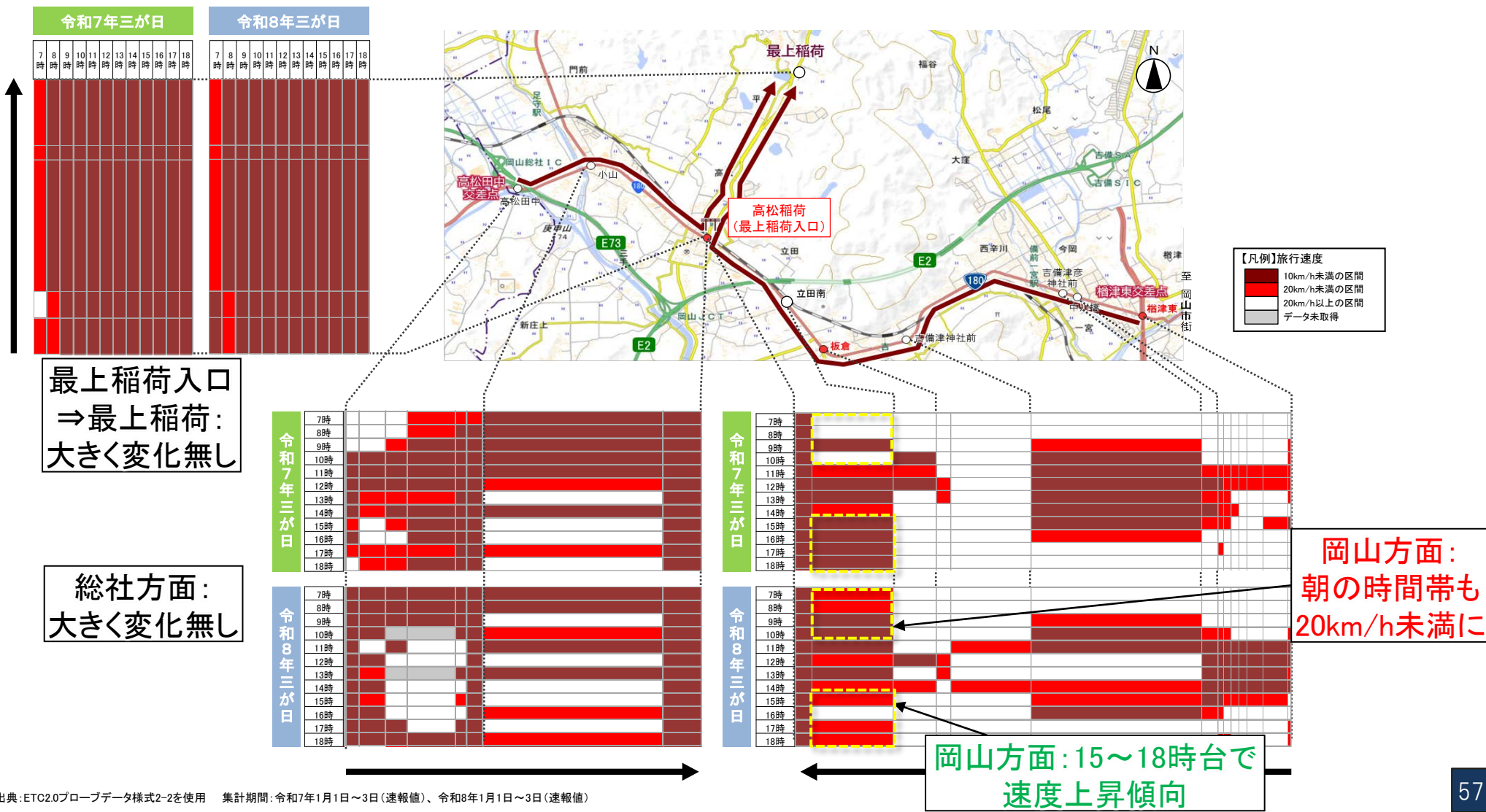
多くのシャトルバス利用者(1/1 8時半頃)

2.2.4 高松稲荷交差点周辺における渋滞対策

(4) 令和7年度(令和8年正月)の取組結果(道路混雑:旅行速度)

- 旅行速度について、岡山方面では7～10時台では速度低下、15～18時台では速度向上の傾向となっています。

■国道180号岡山・総社方面から最上稲荷までの旅行速度の過年度比較(2025年・2026年1月1日～3日(三が日)の平均)



総社方面：
大きく変化無し

岡山方面：
朝の時間帯も
20km/h未満に

岡山方面:15~18時台で
速度上昇傾向

2.2.4 高松稲荷交差点周辺における渋滞対策

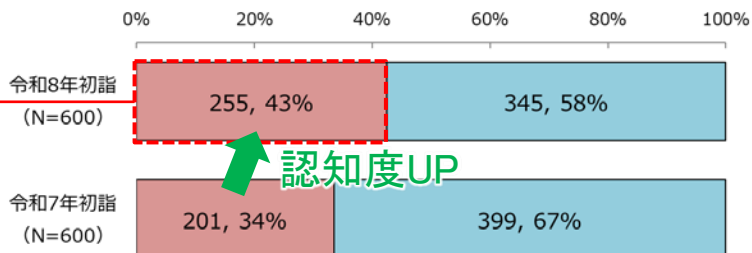
(5) 令和7年度(令和8年正月)の取組結果(参拝者へのアンケート調査)

- 施策の認知度や行動変容状況を検証するため、最上稲荷^{さいじょういなり}へ初詣を行った方を対象にWEBアンケートを実施しました。
- 今回の呼びかけについての認知度や、今回の呼びかけを受けて実際に移動手段を変更した方の割合は、過年度と比較し増加しました。
- また、来訪時間については、より空いている時間にしたと回答した割合は過年度と比較しほぼ同等でした（約2ポイント向上）。

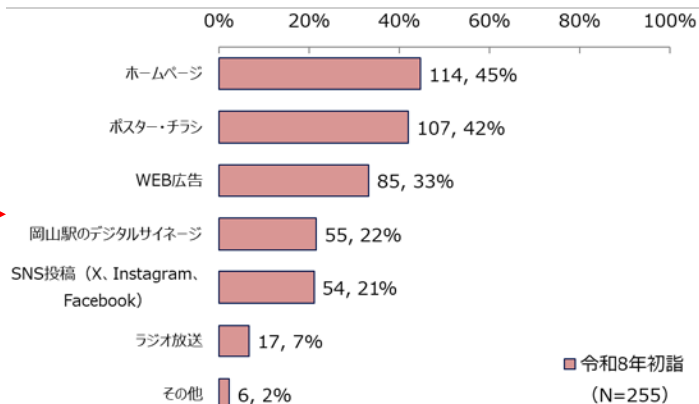
【WEBアンケート概要】

- ・期間：令和8年2月5日～9日 ・回収：600サンプル
- ・対象：岡山県・広島県・鳥取県・香川県・兵庫県在住で、2026年の初詣で最上稲荷を訪れた方

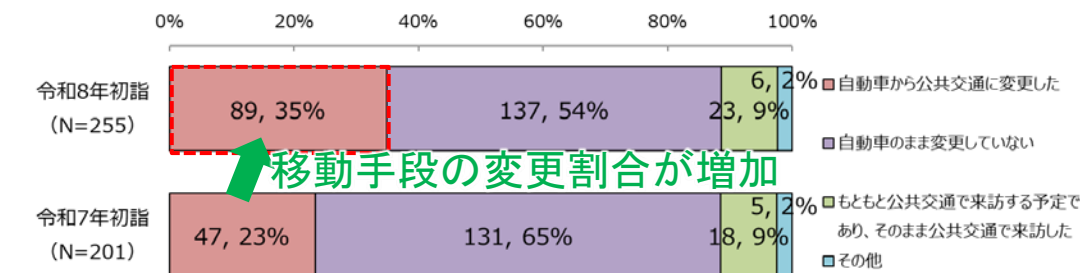
■「最上稲荷への初詣は、JR・バスが便利です」の呼びかけを知っていたか



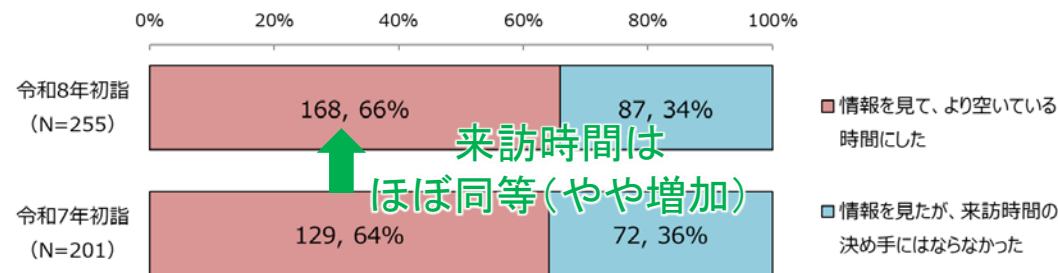
■(R8「知っていた」場合)どのようにして知ったか



■呼びかけにより今回初詣の移動手段を実際に変更したか



■混雑情報を見たことで、今回初詣の来訪時間の決め手になったか



※小数点以下を四捨五入している関係で、合計が100%にならない場合があります。

2.2.4 高松稲荷交差点周辺における渋滞対策

(6) 令和7年度(令和8年正月)の取組結果(参拝者へのアンケート調査)

● 今後の取組については、継続した情報提供が有効という意見や、下記の通り具体的な意見も得られました。

■ 今後の最上稲荷での混雑緩和に関する取組へのご意見(※具体的な記載のある意見を原文で抜粋)

情報提供内容の改良	● 最上稲荷での混雑する参拝時間の具体的な状況(<u>目安としての参拝者数・参拝時に掛かる時間など</u>)が、より多くの人に伝われば、参拝時の混雑緩和に繋がると思います ● <u>渋滞情報があとからも見られるとありがたい</u>です。<u>屋台や参道の店舗、お守りのところが何時から大体開いてるかわかるとさらに混雑避けられそう</u>です ● <u>混雑情報をリアルタイムで知りたい</u>です
情報提供方法の改良	● <u>様々なプラットフォームで告知</u>するようにする。期間中、現地でも来年向けに具体的な仕組みを説明する ● <u>SNS広告を強化</u>頂きたい ● 公式ホームページと、<u>年末にDMが送られて来るので混雑の時間帯の表記を記載してほしい</u> また混雑時にわざとそれを求めて来る人もいるので、ある程度は混雑状態を残してほしい
三が日以外への分散	● 新年切り替え、混雑するのは仕方がないのではないのでしょうか。取り組みというのであれば、<u>元旦以外の参拝者に何か経費のかからない事をするとか、分散をさせる</u>ということですかね ● 人気がある故、混雑は仕方がないものと思っています。三が日や節分などを避けての参拝を促すような取り組みはいかがでしょうか？ <u>他にも縁起が良い参拝日を積極的に紹介する</u>など ● 特に意見は有りません。混んでいる長い参道を上り下りするの 正月らしいとも感じています。正月三が日に初詣でに行きたいという気持ちは変わらないでしょうから、三が日の混雑緩和は厳しいのでは。<u>4日以降の人出を増やして、三が日の人出を減そうとするなら、有名な芸能人を招いてイベントをするのも有りでは</u>
その他企画実施等	● <u>みんなで歩こう&歩いていくキャンペーン</u>をする ● 特定のカーシェアステーション利用者に、<u>最上稲荷周辺の提携駐車場予約権を付与</u>したり、<u>参拝後の周辺飲食店クーポンを配布</u>したりすることで、公共交通機関の「激混み」と「渋滞」を分散させます ● <u>公共機関を使う場合、切符がお守りとかおみくじになっている</u>とか付加価値をつける。また例年このような取り組みをすれば駅利用が苦ではない人も一定数公共機関利用があると思うので、<u>継続的に広報すればよい</u>と思う ● とても良い取り組みだとは思いますが、<u>何かお得になるキャンペーン</u>とかをするとより利用が増えると思います

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

(1) これまでの経緯

- 観光シーズンにおいて倉敷美観地区内では、倉敷ICから倉敷美観地区に向かう交通が集中し、慢性的な渋滞が発生しています。その道路混雑の緩和を目的に、対策に取り組んでまいりました。
- 令和6年度以降は、倉敷市による美観地区中心部の対策と、岡山国道事務所による広域迂回の周知を両輪に、役割を分担・連携して実施しています。

目的	観光地渋滞対策として、県内の主要観光地である倉敷美観地区を対象とした道路混雑の緩和を目指す
主なターゲット	観光時期に倉敷美観地区へ車で来訪する方

これまでの
施策実施

平成28年度

平成29年度

平成30年度

平成31年度／令和元年度

令和2年度

令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度

情勢（参考）



3月倉敷立体完成

コロナ禍

市役所改修工事

案内看板
での誘導4月より市営中央駐車場の
最大料金廃止玉島ICは高速料金の優位性があり
経路率は既に高いことを確認

岡山国道事務所

・ETC2.0プローブデータ等による混雑モニタリング

・早島ICへの誘導

早島IC利用促進＋
シャトルバス利用促進

・玉島ICへの誘導

（コロナ禍により対策なし、改めて対策方針を検討）

案内看板
による誘導アンケート結果より、
ニーズは低い結果AIカメラによる
混雑情報提供

案内パターン拡充

案内看板は市に
よる実施に統一

・早島、玉島IC、市役所駐車場への誘導

・公共交通利用促進
・早島IC、市役所駐車場への誘導

倉敷市

H26秋より、春・秋にて市役所～美
観地区中心部（芸文館）間にて無
料シャトルバスを運行市役所でバス
に乗り換え

（コロナ禍以降、シャトルバス運行を中止）

案内
看板の
掲出職員による
滞留車両
への声掛け駅前駐車
場の割引
券配布カーナビによる
満空情報提供市営駐車場の満空
情報をカーナビで提供R6秋より国⇒市
へ引き継ぎ

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

(2) 2026GW取組概要

- 今回のGW調査では、更なる公共交通利用と早島^{はやしま}IC + 市役所駐車場の利用促進のため、広報の改良を進めました。

2025SW時の調査結果概要

※データは市営駐車場利用者等へのアンケート結果及びETC2.0プローブ集計結果より

成果

- 広報を見て、今後公共交通の転換のきっかけになると回答した方の割合が増加（GW→SW：約5ポイント増）
- 広報を見て、早島IC利用のきっかけになると回答した方の割合が増加（GW→SW：約20ポイント増）

課題

- 広報を見て、市役所駐車場の利用のきっかけになると回答した方の割合が低下（GW→SW：約8ポイント減）（一方、「もとと利用する予定であった」方の割合は6ポイント増加）
- 増加した「きっかけにならない」と回答した方の理由として、「子どもがいるから」「遠い」といった意見が多い
- 早島ICの経由率が低下（2024SW→2025SW：39%→33%）

2026GWに向けた対応方針

方針

- 市役所から美観地区まで子連れの移動や距離がある点に配慮する必要がある
- 目的地を倉敷市役所に設定いただく周知や、出発前に今回の広報に触れる機会を増やす工夫が必要である

具体 方策

- 引き続き公共交通への転換促進を図りつつ、車利用の場合は市役所駐車場の利用を促す広報を継続。
- 市役所駐車場から美観地区までの徒歩をポジティブに捉えられる情報として、安全な歩道を示したルートや街歩き情報等を**広報チラシや案内看板の充実**を通して実施。
- これまでは1週間前等での広報実施であったが、より幅広い期間での広報を行うことで、出発前からの行動変容を図るため、**早島IC・倉敷ICのルート比較動画を作成・公開**。
- **市役所駐車場への誘導強化**として、国道2号から県道22号を北上する交通への誘導を**横断幕・看板の設置**により新たに実施。



▲市役所内の看板改良



▲作成した動画



▲新田橋に設置した横断幕



(YouTube)
※音が出ます

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

(3) 2026GW取組結果 - 駐車場満空状況(過年度比較)-

- 市営駐車場の満車率（9時～18時における市営駐車場の満車箇所の割合）は昨年度の42%から34%に低下しており、やや混雑の緩和がみられます。
- 一方、今年度の調査日は午後から降雨であったことから、来訪者の帰宅時間が昨年度より早まった可能性があります。

■現地調査時における市営駐車場の満空状況

2026GW（2026年5月3日（日）） 天気：曇り→雨

※アイボースネットHPから情報を記録し作成 ※満車率…列：各時間帯における×の駐車場の割合
○：空車あり ×：満車 行：各駐車場における×の時間帯の割合

	収容 台数	9時 00分	20分	40分	10時 00分	20分	40分	11時 00分	20分	40分	12時 00分	20分	40分	13時 00分	20分	40分	14時 00分	20分	40分	15時 00分	20分	40分	16時 00分	20分	40分	17時 00分	20分	40分	満車率
あちてらす倉敷駐車場	192	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30%
駅前駐車場	231	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15%
駅東駐車場	141	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	63%
倉敷市中央駐車場	175	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	59%
美観地区南駐車場	177	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	63%
美観地区東駐車場	148	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	37%
阿知3丁目駐車場	34	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	33%
倉敷市倉敷駅北広場自家用車整理場	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4%
市役所臨時駐車場	543	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0%
	満車率	0%	0%	22%	22%	33%	33%	44%	56%	67%	67%	78%	78%	56%	67%	56%	67%	56%	33%	11%	22%	33%	0%	11%	0%	0%	0%	0%	34%

2025GW（2025年5月4日（日）） 天気：晴れ

	収容 台数	9時 00分	20分	40分	10時 00分	20分	40分	11時 00分	20分	40分	12時 00分	20分	40分	13時 00分	20分	40分	14時 00分	20分	40分	15時 00分	20分	40分	16時 00分	20分	40分	17時 00分	20分	40分	満車率
あちてらす倉敷駐車場	193	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	48%
駅前駐車場	231	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19%
駅東駐車場	141	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	67%
倉敷市中央駐車場	175	○	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	59%
美観地区南駐車場	177	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	74%
美観地区東駐車場	148	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	56%
阿知3丁目駐車場	34	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	56%
倉敷市倉敷駅北広場自家用車整理場	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	4%
市役所臨時駐車場	483	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0%
	満車率	0%	11%	22%	11%	56%	67%	56%	67%	67%	56%	67%	67%	33%	67%	67%	67%	67%	67%	44%	11%	44%	33%	67%	22%	0%	0%	11%	42%

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

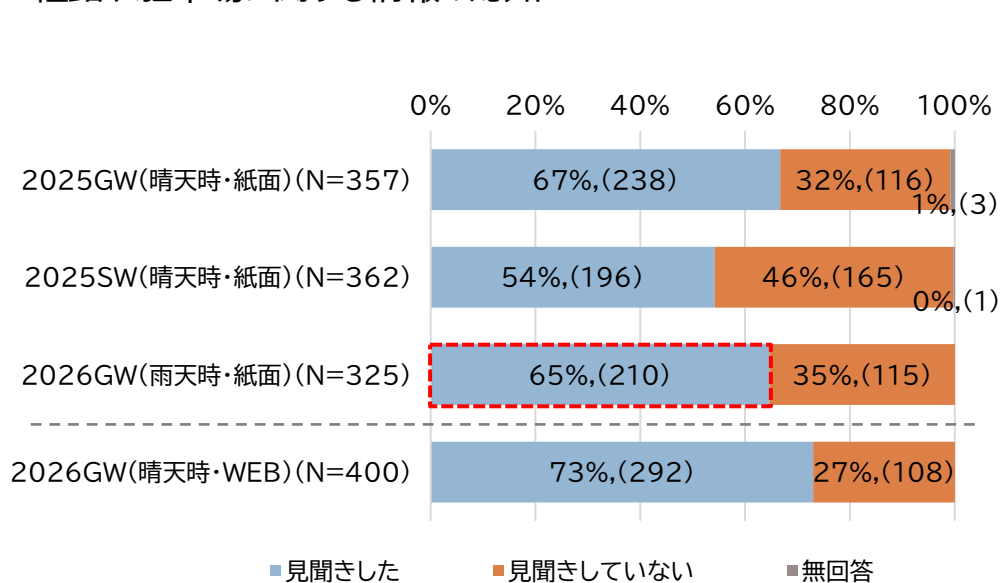
(4) 2026GW取組結果 - 広報の認知度 -

- 美観地区来訪者を対象としたアンケートでは、現地調査時が雨天であったため、過年度と同様の晴天時のデータを取得する観点で別途WEBアンケートを実施しました。
- 情報全体の認知度は、紙面では65%、WEBでは73%となり、WEBでは過年度同時期を上回りました。
- 認知経路はカーナビ・Googleマップが7割を超える状況でした。横断幕も7%程度の認知が見られました。

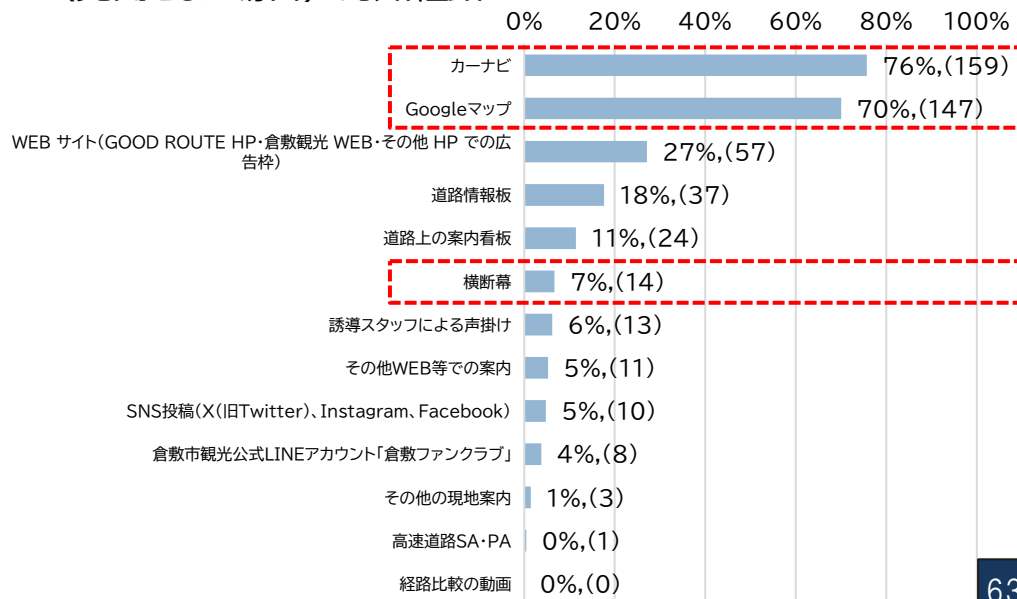
■ アンケート実施概要

	紙面	WEB
目的	施策の認知度や行動変容意向の確認	紙面のうち、 天候の影響が想定される設問 の収集
手法	倉敷美観地区現地での対面聞き取り	民間WEBモニターへの配信(岡山県+来訪上位10都府県)
対象	2026/5/3(雨天) の美観地区来訪者 (市営駐車場利用者または徒歩通行者)	2026/5/2・4・5・6(晴天) の美観地区来訪者 (市営駐車場利用者)
回収数	325票	400票

■ 経路や駐車場に関する情報の認知



■ (見聞きした場合) 認知経路



2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

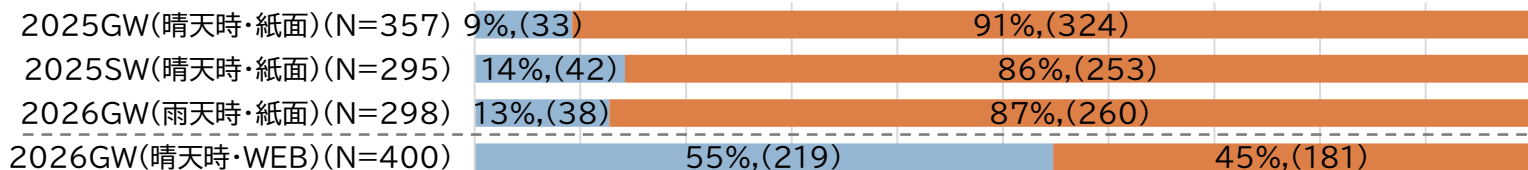
(5) 2026GW取組結果 - 行動変容意向 -

※アンケート結果より

- 行動変容意向の割合は、公共交通・早島IC・市役所駐車場の利用すべてにおいて過年度SW比ではほぼ同等か増加、過年度GW比では増加しました。
- 公共交通への転換については、紙面：13%・WEB：55%と行動変容割合に大きく差が見られました。紙面（現地）では、実際に車で来ている状況下で回答しているため割合が低くなっているものと考えられます。

■ 広報を見て、公共交通への転換のきっかけになった/なるか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



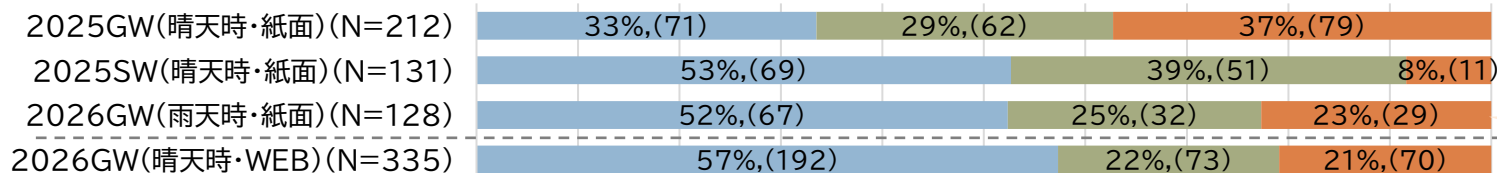
■ きっかけになり、公共交通を利用したい

■ 今後も車を利用したい

今後も車を利用したい理由として「便利、移動しやすい」が最も多い

■ (※早島IC・倉敷IC利用者のみ) 広報を見て、早島IC利用のきっかけになった/なるか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ きっかけになり、早島ICを利用した(今後利用したい)

■ もともと早島ICを利用する予定であった

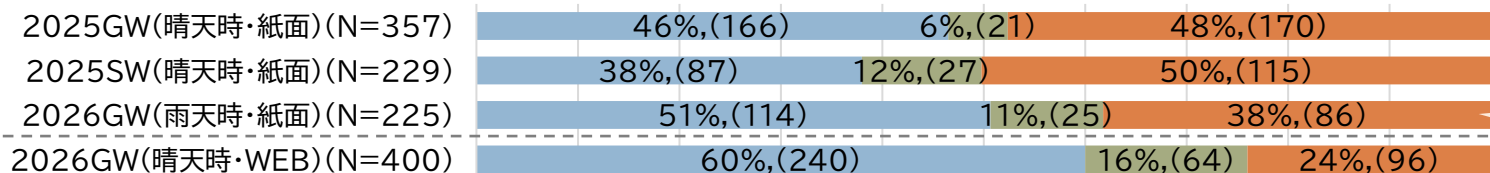
■ きっかけにはならず、早島ICは利用したくない

紙面・WEBともに過年度同時期(GW)比で増加、前回SW比ではほぼ同等

きっかけにならない理由として「ナビの案内」が最も多い

■ (※車利用者のみ) 広報を見て、市役所駐車場利用のきっかけになった/なるか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ きっかけになり、市役所駐車場を利用した(利用したい)

■ もともと市役所駐車場を利用する予定であった

■ きっかけにはならず、次回以降もその他の駐車場を利用したい

過年度GW・SW比でいずれも増加傾向

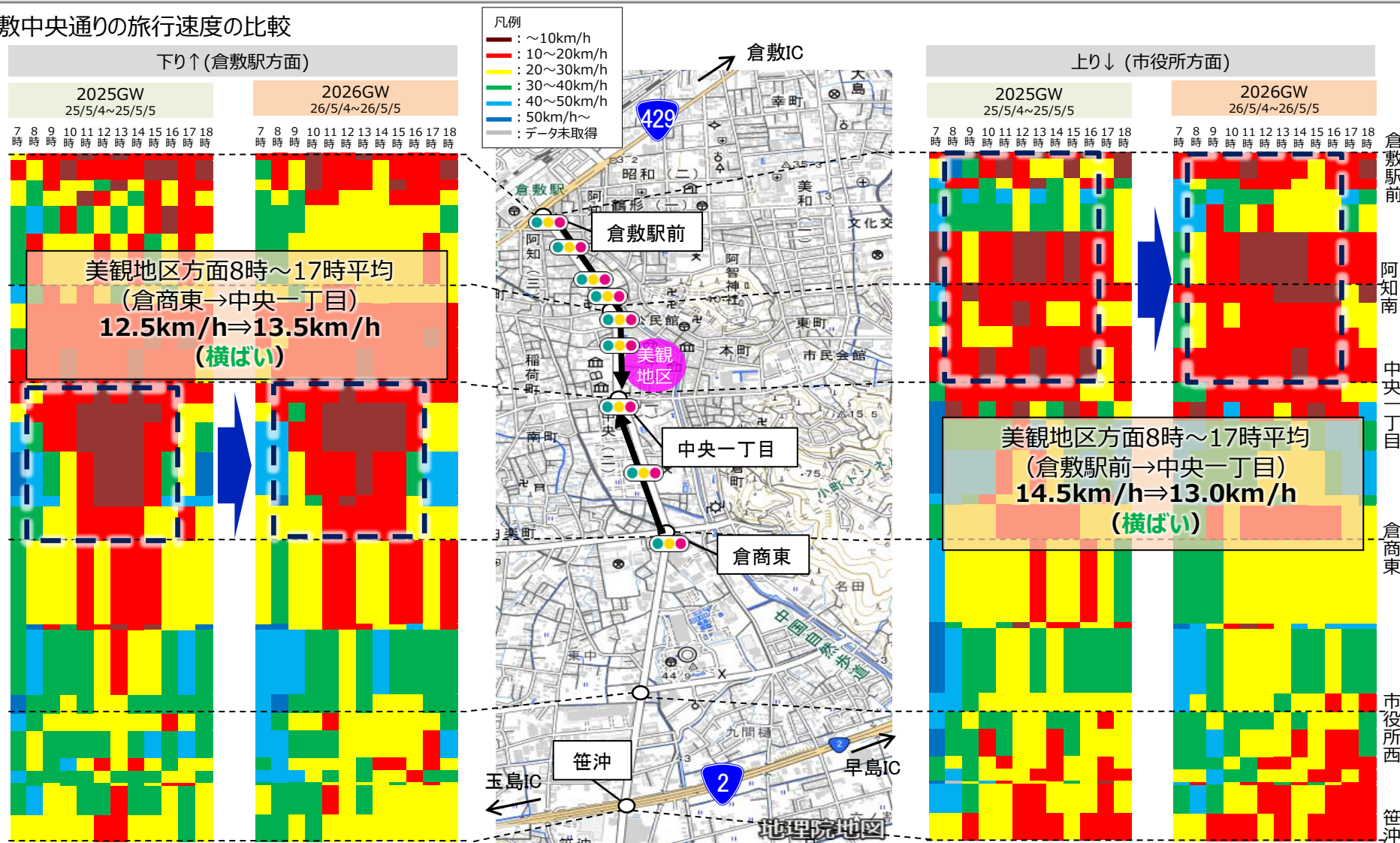
きっかけにならない理由として「遠い」「他の立ち寄り場所の都合」が最も多い

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

(6) 2026GW取組結果 -美観地区中心部の旅行速度の変化-

- 中心部の旅行速度を過年度同時期と比較すると、1km/h前後の増減はあるものの、ほとんど横ばいとなっています。

■ 倉敷中央通りの旅行速度の比較



データ出典：ETC2.0データ（様式1-2） 2025/5/4~5/5（GW）、2026/5/4~5/5（GW）

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

(7) 2026GW取組結果 - 経路率の変化-

- 岡山方面からの来訪交通を対象に、IC経由率と交差点での進行方向を分析しました。
- IC経由率に大きな変化はみられませんでした。横断幕設置箇所では案内方向への左折割合が8%から11%に増加しており、情報提供による一定の誘導効果が確認されました。

■倉敷ICと早島ICの経由率比較



■横断幕設置による左折割合の変化（新田橋付近三叉路）



データ出典：ETC2.0データ（様式1-2） 2025/5/3～5/6（GW），
2026/5/2～5/6（GW）（24時間）

※姫路（岡山）方面から倉敷JCTを通過し、各降車ICを経由したうえで、美観地区周辺
もしくは市役所駐車場（ピンクハッチ部）を終点とするトリップを抽出

データ出典：ETC2.0データ（様式1-2） 2025/5/3～5/6（GW），
2026/5/2～5/6（GW）
（駐車場開放から来訪ピークまでの9-15時までの6時間）

2.2.5 倉敷美観地区の渋滞対策

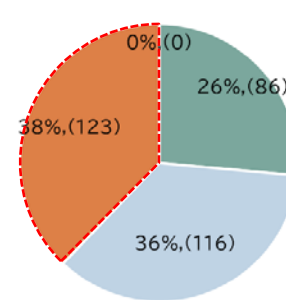
(8) 2026GW取組結果 -広報デザイン-

※紙面アンケート結果より

- 今回の広報デザインに対して、38%の方が「見づらい」、「(情報が) 多すぎる」と回答しました。
- 観光客のほとんどが広報の目に触れる時間が限定的であることを踏まえ、必要最低限の情報に絞り、視覚的に分かりやすいデザインとすることが重要と考えられます。

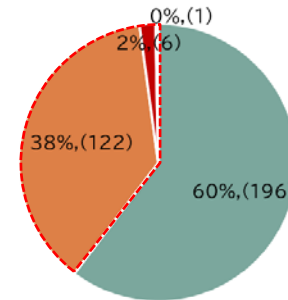


■ デザインの見やすさについて



■ 情報の量について

■ 情報の量について



■ ちょうど良い ■ 多すぎる ■ 少なすぎる ■ 無回答

(9) 課題と方策検討

- 前述までの内容をもとに、今後の実施方針を整理しました。

2026GW時の調査結果概要

※データは市営駐車場利用者等へのアンケート結果及びETC2.0プローブ集計結果より

成果

- 行動変容意向の割合は、「公共交通」・「早島IC」・「市役所駐車場」利用すべてにおいて過年度SW比ではほぼ同等か増加、過年度GW比では増加
- 市役所駐車場利用の「きっかけにならない理由」として、「子どもがいるから」に関する意見は見受けられなかった

課題

- 認知経路のうち、経路動画に関する認知度が非常に低い（再生回数は数百程度）
- 認知割合の高いGoogleマップでの情報提供はこれまで実施できていない
- 広報デザインに対して、「見づらい」「(情報が) 多すぎる」と指摘されている

2026SW以降に向けた対応方針

方針

- 経路動画への接触機会を増やす取組の実施（SNSや動画広告の活用を想定）
- 認知度の高い媒体を通じた情報提供（Googleマップでの情報提供可否を検討）



3.データによる交通状況の把握

3.1 観光渋滞(蒜山・和気)

3.2 交通事故発生時の対応(国道2号事故時の渋滞)

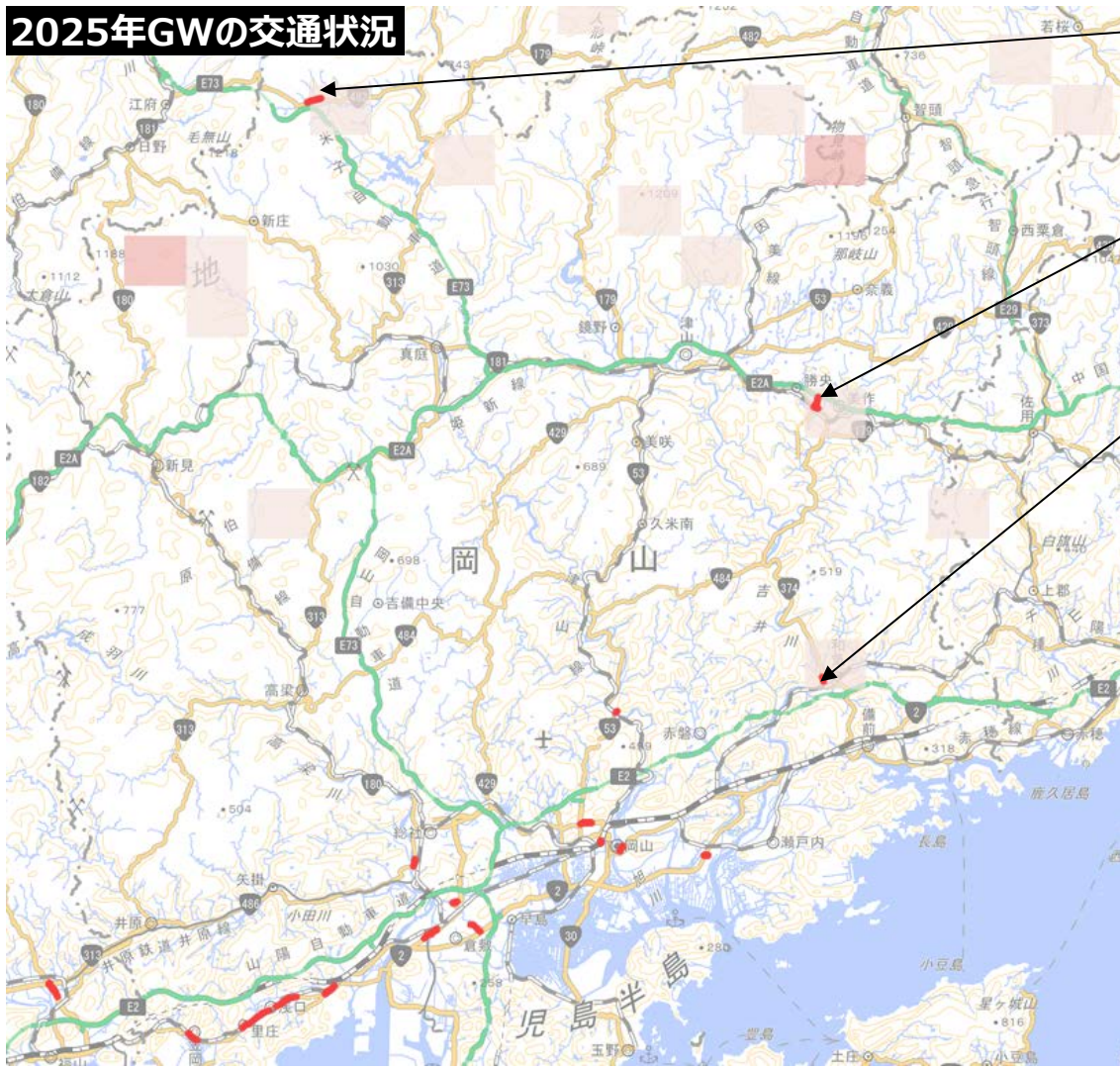
3.3 観測手法の高度化(AIカメラ)

3.4 WISENET2050

3.1 観光渋滞(蒜山・和気)

- 岡山県内の2025年GWの交通状況は、平日（通常時）より①混雑している地域 かつ ②所要時間がかかる区間は「国道179号（勝央町）」や「国道374号（和気町）」、「国道482号（真庭市）」の3箇所を確認しました。
- 今年度のGWに信号現示改良を実施した「国道482号（真庭市）」及び「国道374号（和気町）」について、前年度との比較における交通状況の把握を行いました。

2025年GWの交通状況



国道482号（真庭市）

特に混雑が見られたエリア
(混雑地域と混雑区間が重複するエリア)

国道179号（勝央町）

特に混雑が見られたエリア
(混雑地域と混雑区間が重複するエリア)

国道374号（和気町）

特に混雑が見られたエリア
(混雑地域と混雑区間が重複するエリア)

混雑地域

1割増加地域

3割増加地域

混雑区間

平日より1.5倍以上時間がかかる混雑区間

うちGW期間で3日以上混雑

※メッシュ平均速度データから、所要時間が平常時より1割以上増加した地域を混雑地域とする。

※区間平均速度データから、平均所要時間が平日の1.5倍以上の区間を混雑区間とする。

※混雑地域と混雑区間が重複するエリアを特に混雑が見られたエリアとする。

出典：国土交通省報道発表資料（各地域の交通状況：見える化マップ）
<https://www.mlit.go.jp/road/traffic/gw2025/>

3.1.1 国道482号(真庭市)における交通状況

(1) 該当区間の現状と対策

- 真庭市の混雑区間周辺には、道の駅「風の家」や蒜山高原の観光施設が点在しています。
- 混雑区間である国道482号の交通は、道の駅や蒜山高原の諸施設を目的地とした利用が想定されます。
- 今年度のGWでは、蒜山IC出入口、セブンイレブン蒜山上福田店前の2箇所で信号現示の調整を実施し、観光渋滞の緩和を図りました。

写真①:道の駅「風の家」(出入口付近)



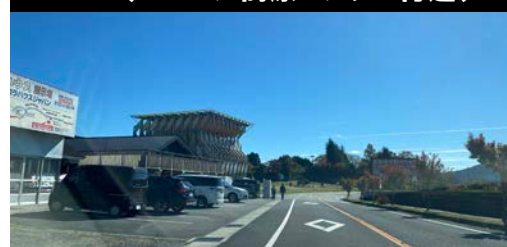
写真⑥:ひるぜんジャージーランド



出典: ひるぜんジャージーランド HP (蒜山酪農農業協同組合)

写真③:県道114号

(ヒルゼン高原センター付近)



写真④:ヒルゼン高原センター駐車場

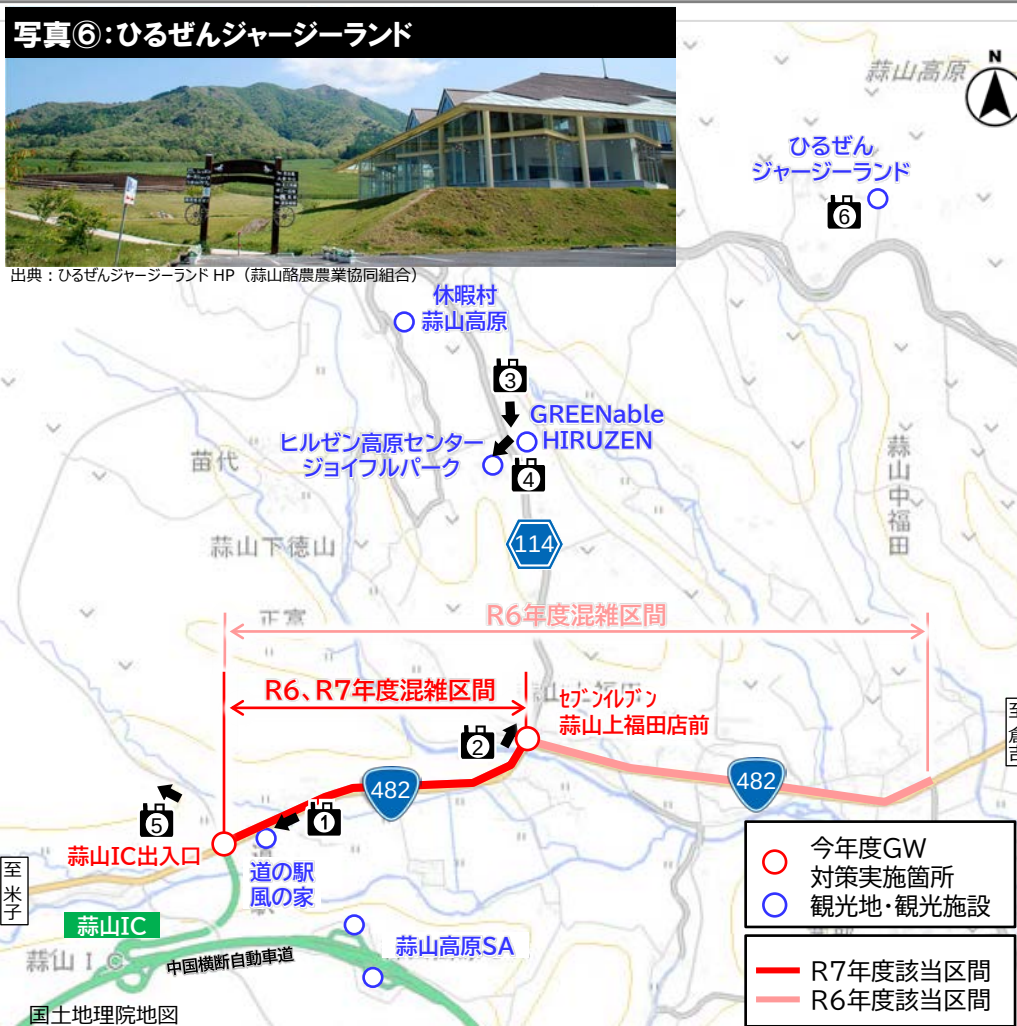


写真⑤:市道



※写真: 2024/11/9 (土) 撮影

写真②:国道482号(県道114号境)



○ 今年度GW
対策実施箇所
○ 観光地・観光施設

— R7年度該当区間
— R6年度該当区間

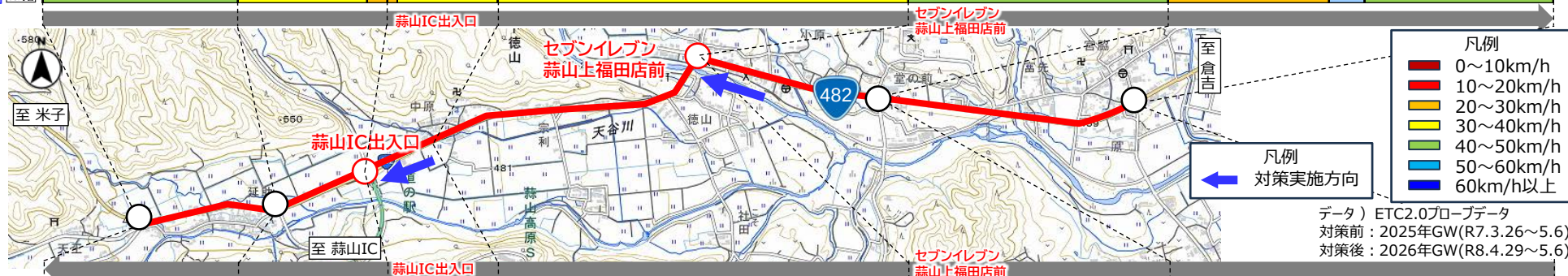
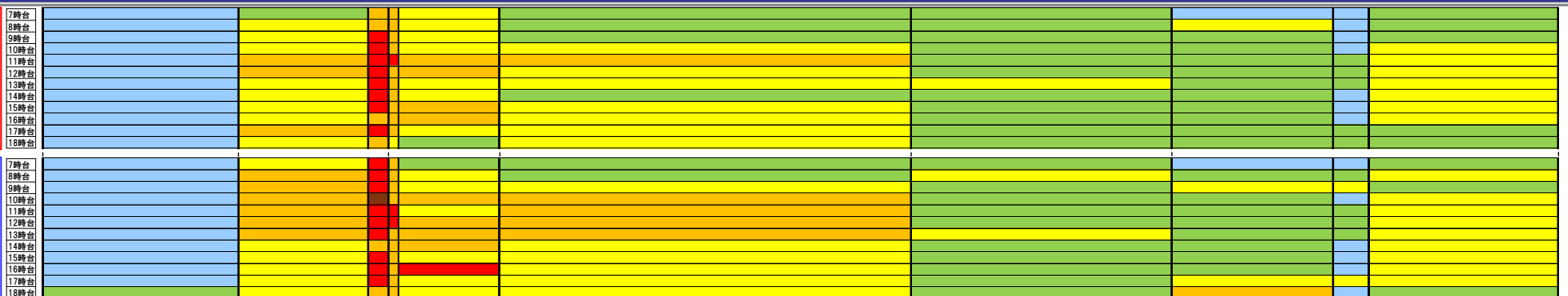
3.1.1 国道482号(真庭市)における交通状況

(2) 該当区間の交通状況の変化

- 信号現示改良により、米子方面では、セブンイレブン^{ひるぜん}蒜山上福田店前を先頭とする日中の速度低下が改善され、交通の円滑化が図られました。
- 蒜山IC出入口付近では、夕ピーク時の速度低下は改善されたものの、日中には速度が低下する時間帯がありました。

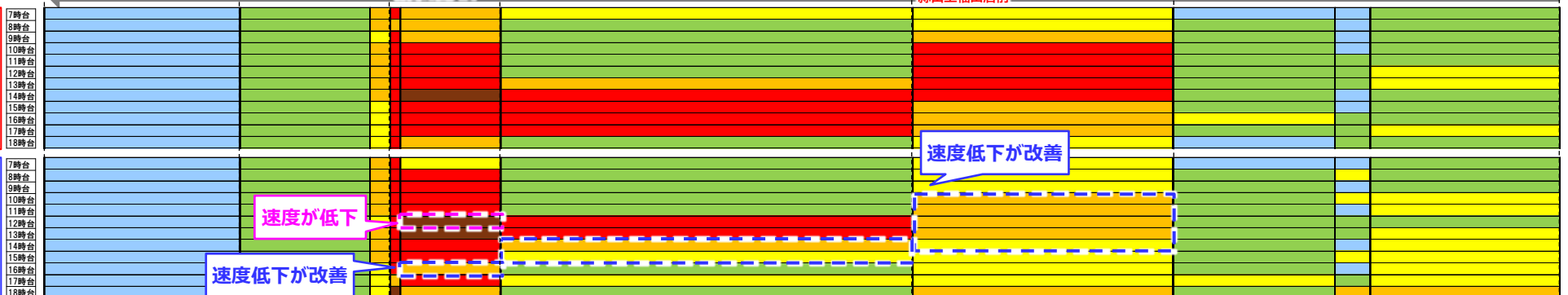
対策前

対策後



対策前

対策後



3.1.2 国道374号(和気町)における交通状況

(1) 該当区間の現状と対策

- 和気町の混雑区間周辺には、藤公園や和気ドーム等の観光施設が点在しています。
- 混雑区間である国道374号や県道96号、181号の交通は和気ドームや藤公園等の観光施設利用が想定されます。
- 今年度のGWでは、和気橋、藤野駐在所前の2箇所で信号現示の調整を実施し、観光渋滞の緩和を図りました。

写真①:和気ドーム



出典：岡山県観光連盟HP（岡山観光WEB）

写真③:県道96号(R6年度該当区間)



写真④:県道46号(藤公園方面)



写真⑤:藤公園(駐車場)



写真⑤:藤公園



出典：岡山県観光連盟HP（岡山観光WEB）

写真：2024/11/9（土）撮影

国土地理院地図

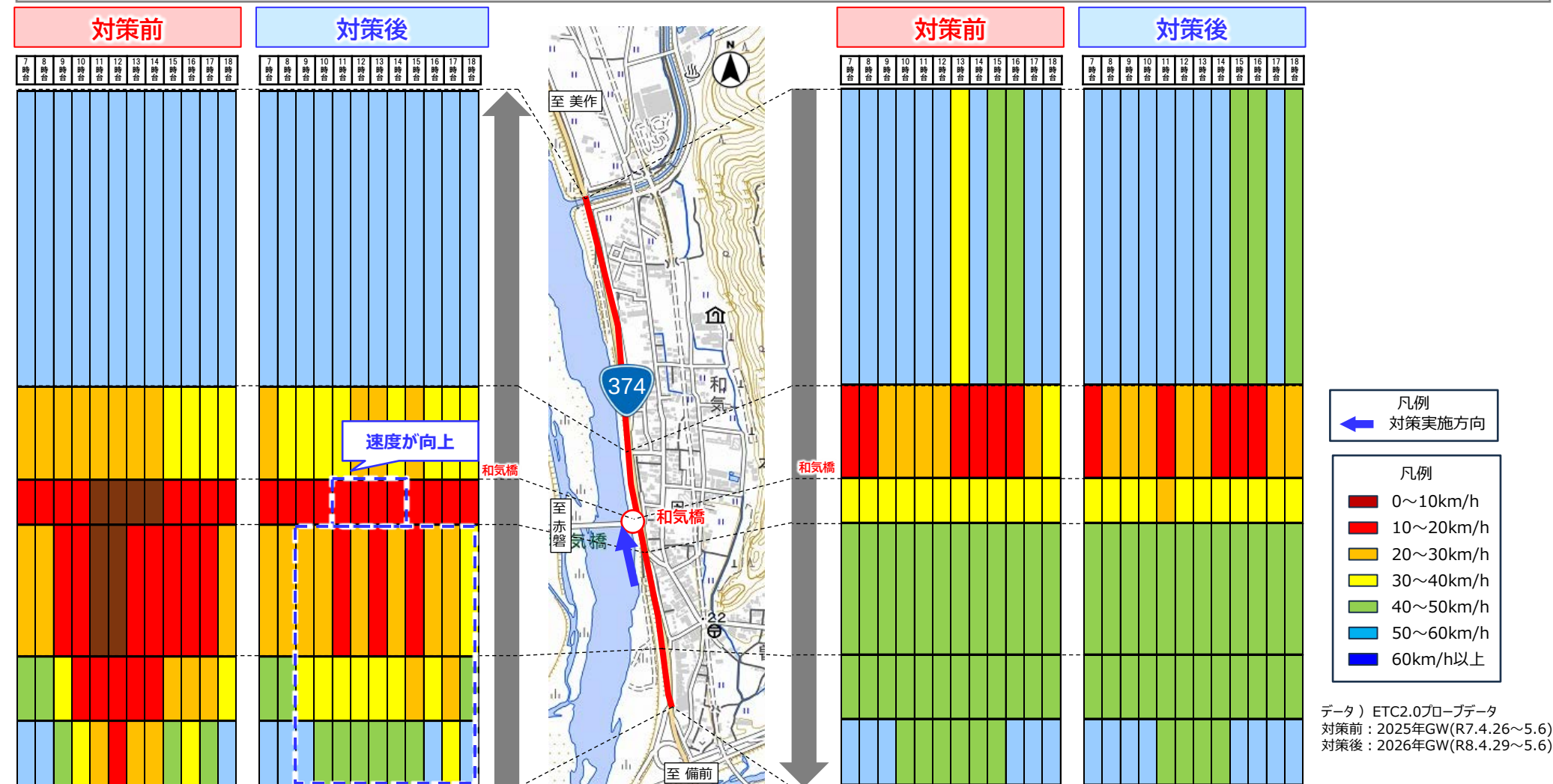
写真②:国道374号(該当区間)



3.1.2 国道374号(和気町)における交通状況

(2) 該当区間(国道374号 和気橋周辺)の交通状況の変化

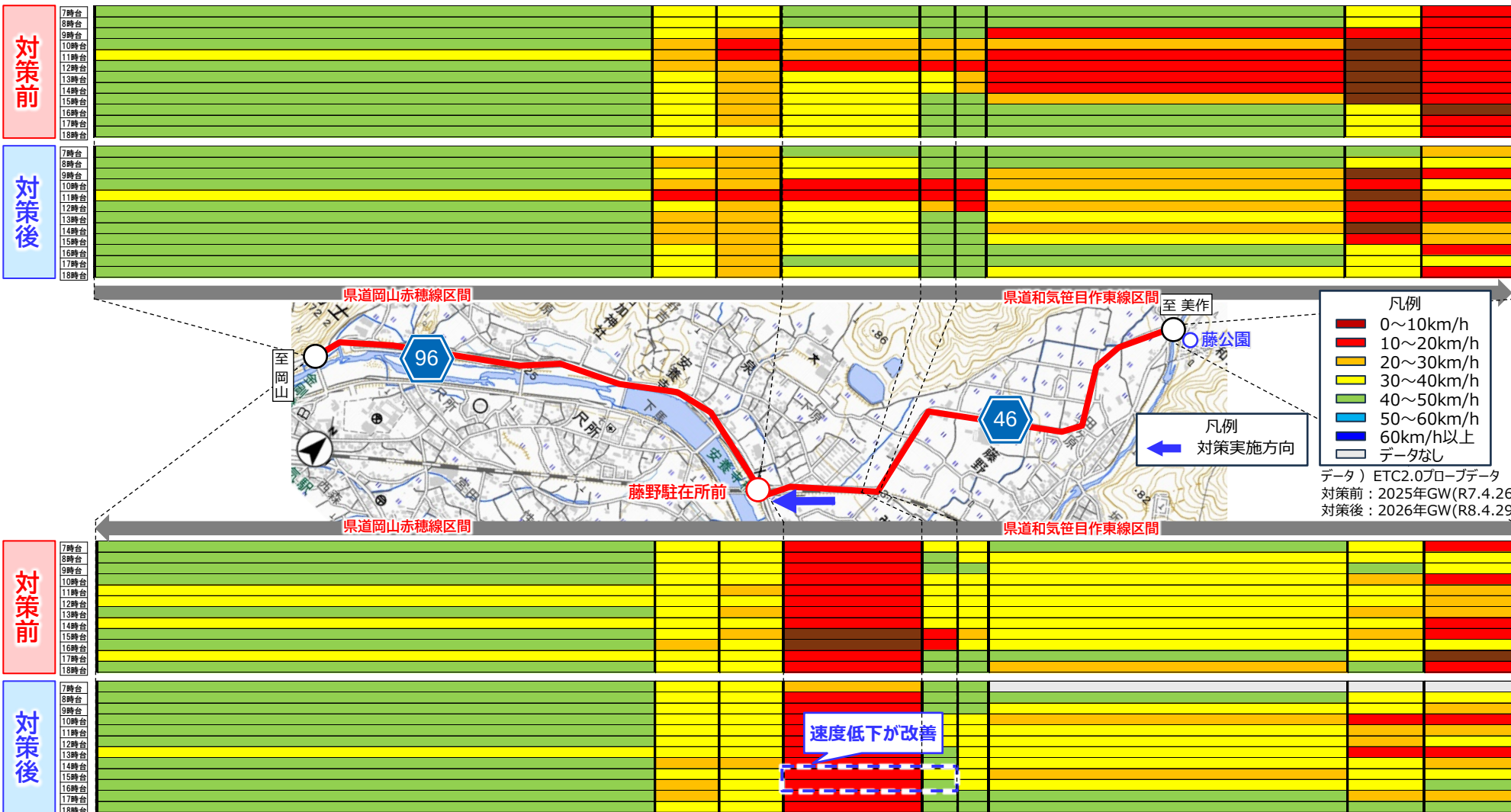
- 信号現示改良により、美作方面では、和気橋を先頭とする日中の速度が向上し、10km/h未満の著しい渋滞は緩和されました。一方で、依然として20km/h未満の低速状態が見られます。



3.1.2 国道374号(和気町)における交通状況

(3) 該当区間(県道96号岡山赤穂線 藤野駐在所前周辺)の交通状況の変化

- 信号現示改良の実施により、岡山方面では、藤野駐在所前を先頭とする日中の速度が向上し、10km/h未満の著しい渋滞は緩和されました。一方で、依然として20km/h未満の低速状態が見られます。



(1) 国道2号の交通事故発生状況

● 国道2号では、岡山市内・倉敷市内で過去10年(H28～R7年度)で3時間以上通行止めが伴う交通事故が12件発生し、交通渋滞により広域的に影響を及ぼしています。

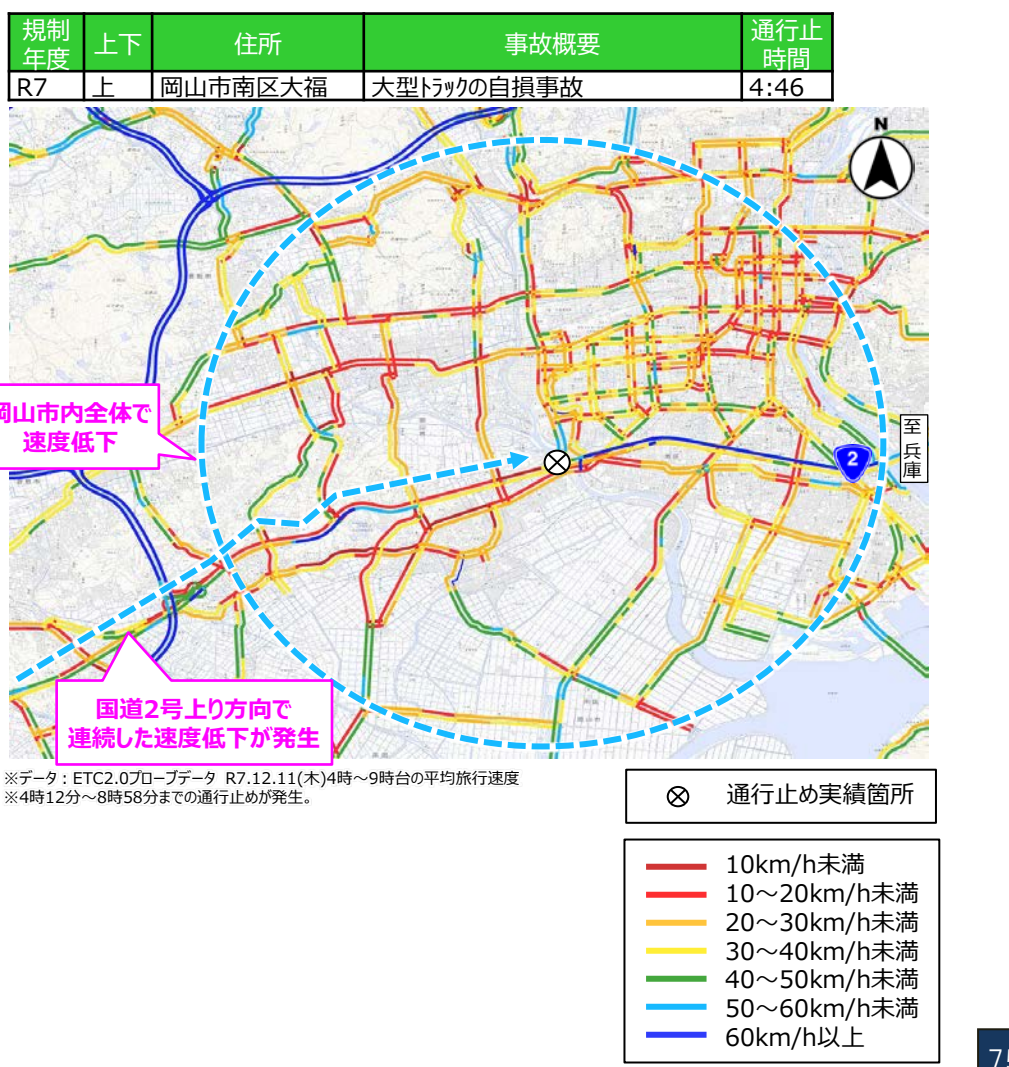
▼ 国道2号 岡山市・倉敷市内における3時間以上の通行止めの発生状況



▼ 国道2号 H28～R7年度の3時間以上通行止めの事故発生状況一覧

規制年度	上下	住所	事故概要	通行止時間
H28	上	倉敷市玉島阿賀崎	普通車の自損事故 旧道へ迂回	25:11
H28	上	倉敷市片島町	大型トラックと2台トラックの事故 片島ワラップから側道へ迂回	3:30
H28	上下	倉敷市中島～船穂町船穂	7月13日発生の事故検分 国道429号 県道60号	3:05
H28	上	倉敷市笹沖	自転車と普通車の事故 192k300側道から県道274号大高交差点を国道429号方向に迂回	3:33
H29	上	岡山市南区西市	大型トラックの自損事故(横転) 側道へ迂回	4:11
H29	上下	岡山市東区橋原	13tトラックの車両火災 13:07下り線解除 国道250号、県道37号へ迂回	4:11
H29	上	倉敷市中帯江	普通車の車両火災、17:15車線規制へ規制変更	3:20
H29	上下	岡山市東区竹原	歩行者と車両(不明)の事故	5:04
H30	上	倉敷市玉島爪崎	普通車の自損事故	3:35
R2	上	岡山市南区妹尾	普通車と歩行者の事故	4:30
R5	上下	倉敷市玉島八島	大型トラックと車両2台の事故	3:35
R7	上	岡山市南区大福	大型トラックの自損事故	4:46

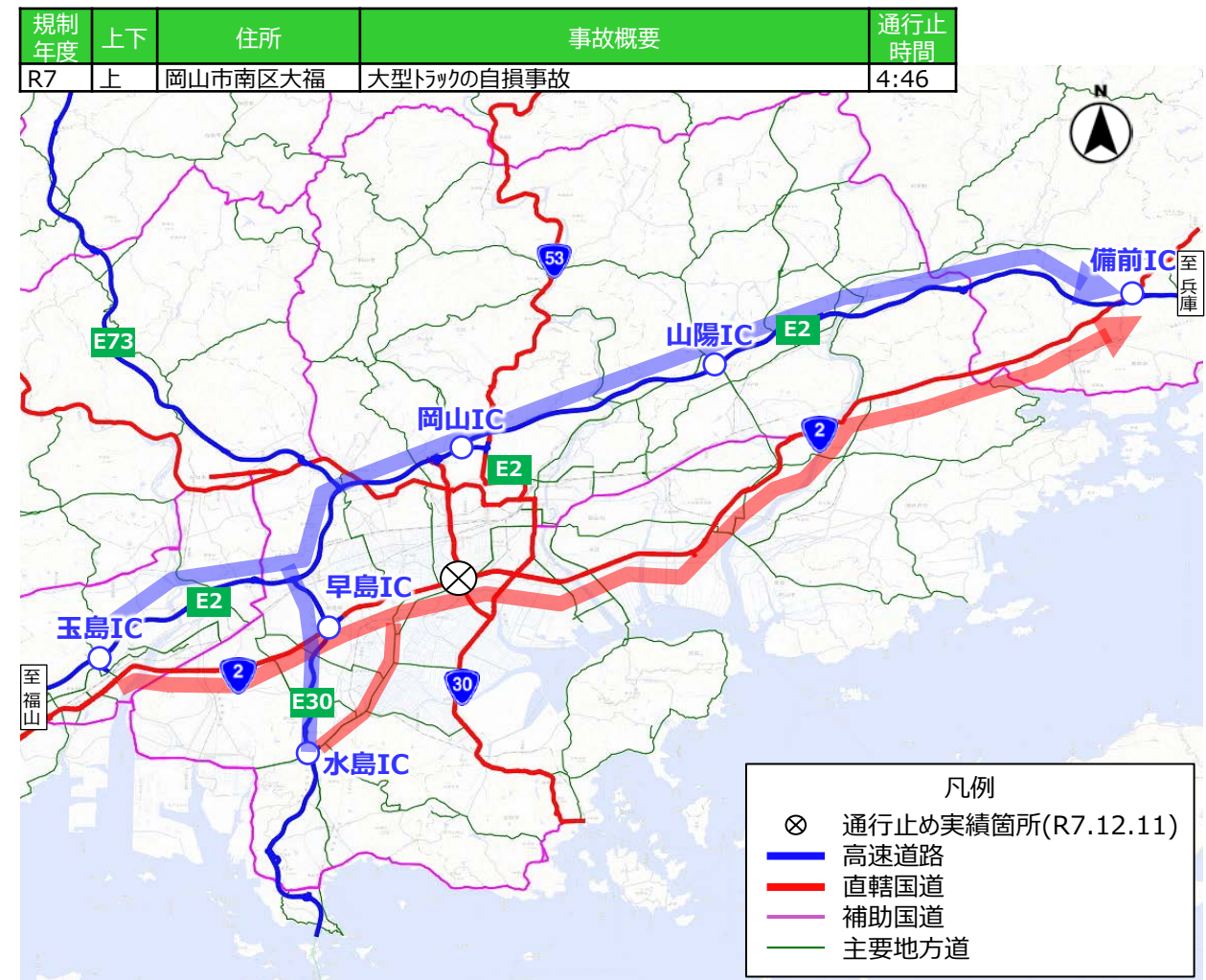
▼ 令和7年通行止め時の周辺の速度状況



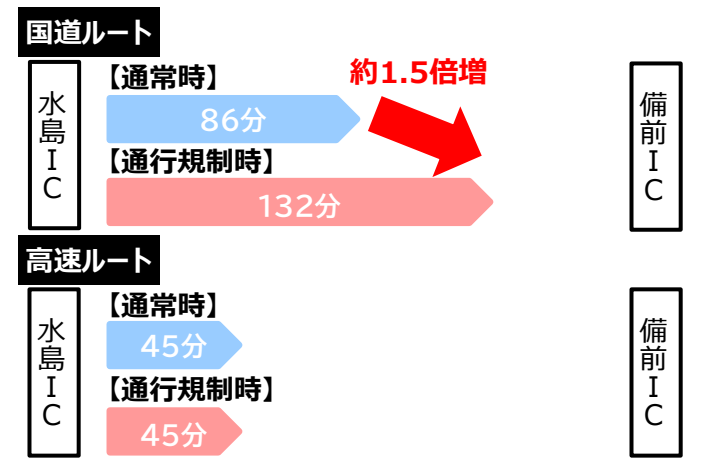
(2) 国道2号事故発生時の迂回状況

● 令和7年12月11日に国道2号岡山市南区大福（上り）において交通事故による通行止めの際、水島IC～備前IC間と玉島IC～備前IC間のいずれにおいても、国道ルートは通常時より所要時間が約1.5倍以上増加しました。一方、高速ルートでは大きな変化は見られず、規制の影響をほとんど確認されませんでした。

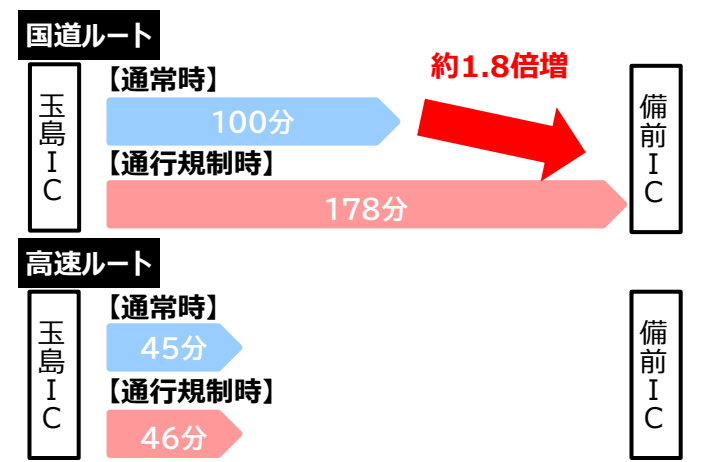
▼ 国道2号の事故発生状況



▼ 水島IC～備前IC間の所要時間



▼ 玉島IC～備前IC間の所要時間



※データ：ETC2.0プローブデータ 通常期：R6.12.12(木) 5時～8時台
通行規制時：R7.12.11(木) 5時～8時台
※所要時間は、各期間におけるDRMリンク区間単位の所要時間を算出し、ルートごとに集計した合計値。

3.2 交通事故発生時の対応(国道2号事故時の渋滞)

(3) 国道2号 備前IC～玉島IC・水島IC間 通常時の利用状況

- 備前IC～玉島IC間では高速道路のみの利用が高く、全体の約9割を占めます。
- 備前IC～水島IC間では国道利用が約3割、高速道路利用が約7割を占めます。
- 国道2号の利用率が高い備前～水島間の交通は、事故発生時に高速道路を迂回ルートとして活用できる余地がある。
- そのため、事故発生時にはSNSや道路情報板等の多様な媒体を通じて、広範囲のドライバーに向けて迅速な情報提供を行い、他ルートへの分散を促し、渋滞の緩和を図ることが重要です。

▼備前IC～玉島IC間の利用経路および利用率

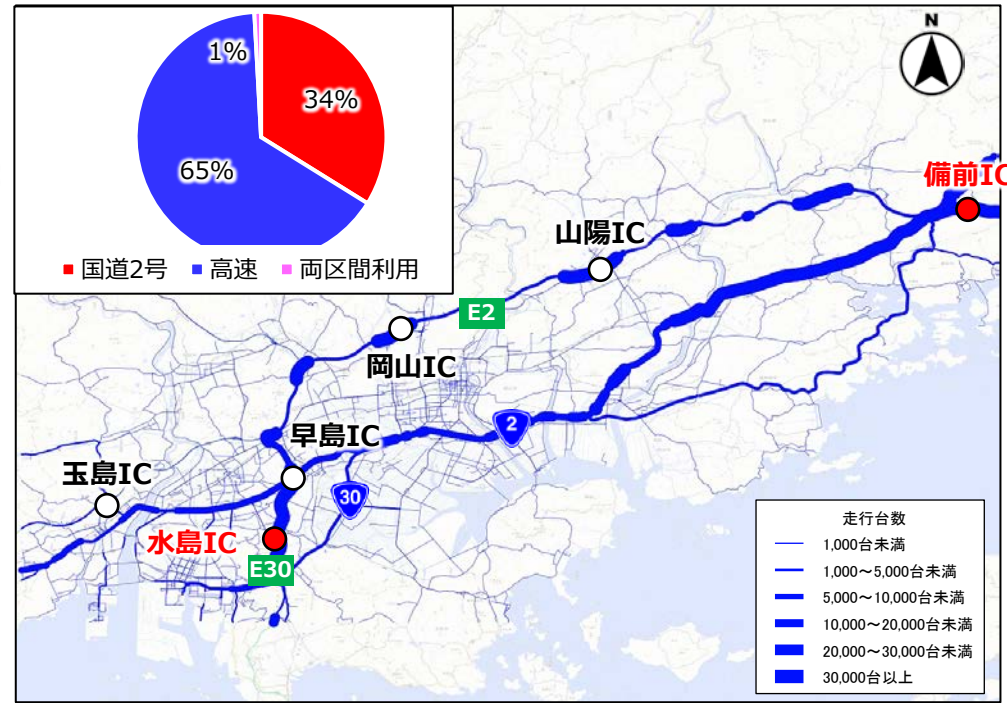


※データ：ETC2.0プローブデータ 通常期：R7.9～R7.11 昼間12時間 全車

※備前IC周辺⇄玉島IC周辺を利用するトリップを抽出し利用経路を图示。

※トンネル区間等ではGPS測位精度の低下によりETC2.0プローブデータが欠測する場合があることから、E2山陽自動車道の一部区間では走行台数が少なく(線が細く)表示されている。

▼備前IC～水島IC間の利用経路および利用率



※データ：ETC2.0プローブデータ 通常期：R7.9～R7.11 昼間12時間 全車

※備前IC周辺⇄水島IC周辺を利用するトリップを抽出し利用経路を图示。

※トンネル区間等ではGPS測位精度の低下によりETC2.0プローブデータが欠測する場合があることから、E2山陽自動車道の一部区間では走行台数が少なく(線が細く)表示されている。

3.3 観測手法の高度化(AIカメラ)

- AIカメラを活用した映像解析により、車種別交通量や歩行者・自転車を自動的に把握することが可能です。
- 昨年度は「スマート通勤おかやま」における交通量調査で試行的にAIカメラを導入しました。その実績を踏まえ、今年度の交通量調査等においても試行的活用を予定しており、調査の効率化・省人化が期待されています。

▼AIカメラを活用した交通量調査の実施手順

交通量調査の流れ

1 撮影

カメラによる動画撮影
ポータブルバッテリーで
48時間撮影可能

2 AI解析

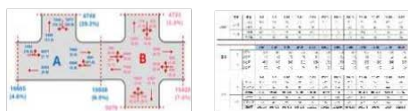
撮影した動画からAI解析
大型車、小型車、歩行者
自転車を識別しカウント

3 検証

AIの検知率は昼夜ともに
95%以上（実証値）

4 結果

断面交通量
方向別交通量
大型車混入率など
集計表やグラフで可視化



A I 車両カウント解析

- ・車種別交通量を自動判別集計
大型車(トラック・バス)、小型車
- ・集計作業と確認時間を削減



A I 歩行者・自転車解析

- ・横断歩行者や自転車を自動判別集計
- ・指定したエリア内での利用実態調査



交差点方向別交通量

- ・直進車、右折車、左折車を集計
- ・十字交差点1か所に2台～4台のカメラ設置



交通状況把握

- ・渋滞状況（渋滞長調査）
- ・道路状況調査（イベント時、開通前後）



A I × 技術者 品質管理

- ・AI解析+技術者による精度確認
- ・目的に応じた集計⇒可視化
報告書や図表の作成

▼AIカメラを活用した交通量調査

AIカメラ



設置例（照明柱）

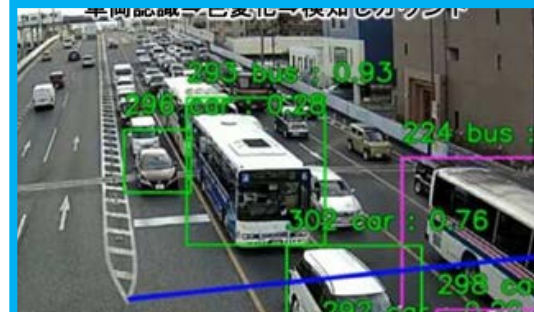


ポータブルバッテリー



48時間連続撮影可能

車種別に交通量を自動判定



歩行者・自転車を自動判定



赤外線LEDにより夜間に撮影可能



3.4 2050年、WISENET(ワイズネット)の実現

「2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム（WISENET※）」の実現のための政策展開により、新時代の課題解決と価値創造に貢献。

※ World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETwork

重点課題： 国際競争力・国土安全保障・物流危機対応・低炭素化



WISENETの要点

シームレスネットワークの構築

サービスレベル達成型の道路行政に転換、シームレスなサービスを追求

技術創造による多機能空間への進化

国土を巡る道路ネットワークをフル活用し、課題解決と価値創造に貢献

▶ 自動物流道路（Autoflow Road）の構築



スイスで検討中の地下物流システムのイメージ

出典：Cargo Sous Terrain社HP



経済成長・物流強化

- 国際競争力強化のため、三大都市圏環状道路、日本海側と太平洋側を結ぶ横断軸の強化など、強靱な物流ネットワークを構築
- 物流拠点、貨物鉄道駅・空港・港湾周辺のネットワークの充実や中継輸送拠点の整備等、物流支援の取組を展開



地域安全保障のエッセンシャルネットワーク

- 地方部における生活圏人口の維持や大規模災害リスクへの対応に不可欠な高規格道路を「地域安全保障のエッセンシャルネットワーク」と位置づけ、早期に形成
- これまでの地域・ブロックの概念を超えた圏域の形成を支援



三陸沿岸道路（岩手県山田町）



交通モード間の連携強化

- カーボンニュートラル、省人化の観点から、海上輸送、鉄道輸送等との連携を強化し、最適なモーダルコンビネーションを実現
- バスタの整備・マネジメントを通じて、人中心の空間づくりや多様なモビリティとの連携などMaaSや自動運転にも対応した未来空間を創出



バスタの整備イメージ（国土交通省HP）



観光立国の推進

- ゲートウェイとなる空港・港湾や観光地のアクセスを強化し、観光資源の魅力を向上
- オーバーツーリズムが課題となっている観光地をデータで分析し、ハード・ソフト両面において地域と連携した渋滞対策等の取組を推進



シェアサイクル導入の促進



高速道路料金割引の見直し



自動運転社会の実現

- 高速道路の電脳化を図り、道路と車両が高度に協調することによって、自動運転の早期実現・社会実装を目指す

〔2024年度新東名高速道路、2025年度以降東北自動車道等で取組開始、将来的に全国へ展開〕



車両と道路が協調した自動運転



低炭素で持続可能な道路の実現

- 道路ネットワーク整備や渋滞対策等により、旅行速度を向上させ、道路交通を適正化
- 公共交通や自転車の利用促進、物流効率化等により低炭素な人流・物流へ転換
- 道路空間における発電・送電・給電等の取組を拡大し、次世代自動車の普及と走行環境の向上に貢献
- 道路インフラの長寿命化等、道路のライフサイクル全体で排出されるCO₂の削減を推進

3.4 2050年、WISNET(ワイズネット)の実現

- サービスレベル達成型を目指し、シームレスなサービスが確保された高規格道路ネットワークを構築

■ シームレスネットワークの構築

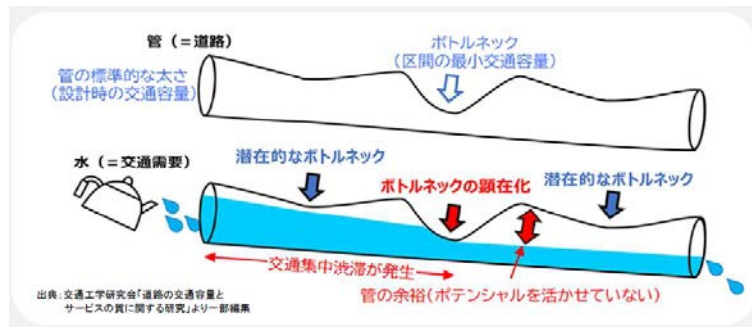
これまで

増大する交通需要に対応し、ネットワークを早期につなぐこと（交通需要追従型）が求められてきた。
 ⇒ 暫定2車線区間等での速達性・定時性の低下や特定の時間帯・箇所の渋滞による生産性低下、環境負荷などの課題が顕在化

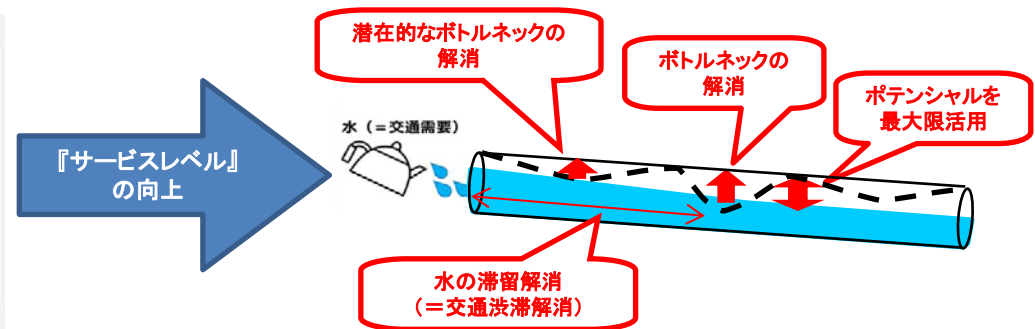
サービスレベル向上に必要な視点

これから

時間的・空間的に偏在する交通需要や渋滞に対して、「時間別・箇所別・方向別」などのデータから要因分析を行い、ボトルネック対策を効率的・効果的に実施することで、道路のもつポテンシャルを最大限活用することを目指す。



道路のパフォーマンスの概念図



岡山市提供資料

令和7年度渋滞対策実施箇所(古京交差点)

令和7年度渋滞対策実施箇所(庭瀬交差点)

庭瀬交差点を改良しました

主要渋滞箇所である庭瀬交差点において、右折レーンや歩道を設置し、渋滞の緩和を図るとともに、歩行者の安全な通行空間を確保します。

1 供用日

令和7年11月4日(火)

(※天候等の状況により、一部区間の供用時期が遅れる場合があります。)

2 事業区間

庭瀬交差点(岡山市北区庭瀬・平野)



3 事業概要

事業延長 L=257.2m

(県道真金吉備線・妹尾吉備線 L=123.9m、県道岡山倉敷線 L=133.3m)

事業着手 平成 30 年度

事業費 約 3.8 億円

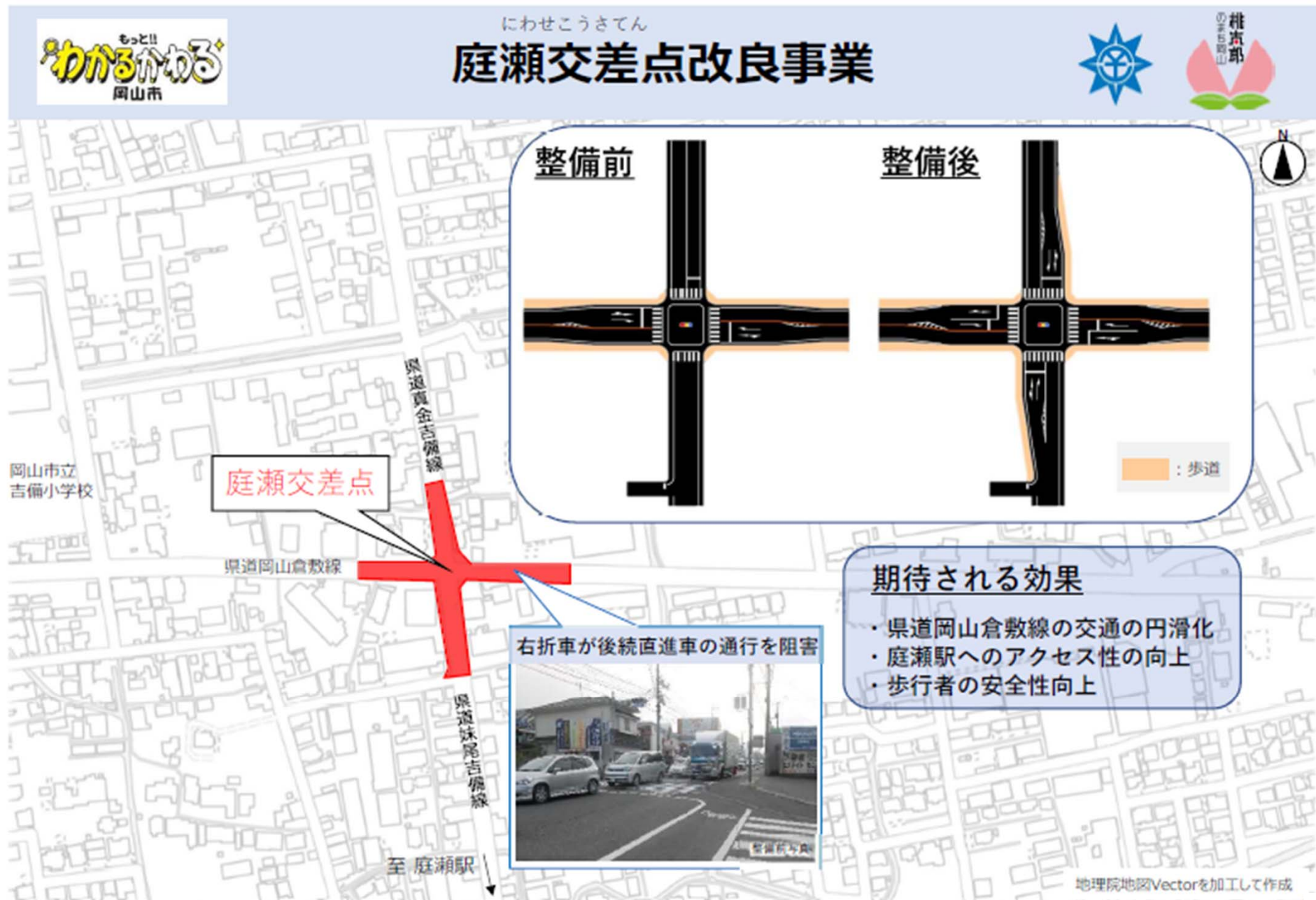
4 その他

- ・事業概要は別紙にてご確認ください。
- ・現道の交差点改良工事で順次供用しているため、当事業完了に伴う記念式典等はありません。

【問い合わせ先】

岡山市 北区地域整備課 井上・由利 直通086-803-1666 内線3381
岡山市 道路計画課 菊地・栗原 直通086-803-1696 内線3640

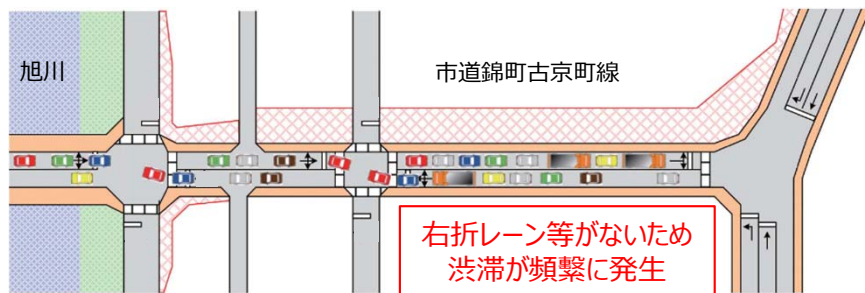
令和7年度渋滞対策実施個所【庭瀬交差点（岡山県岡山市）】



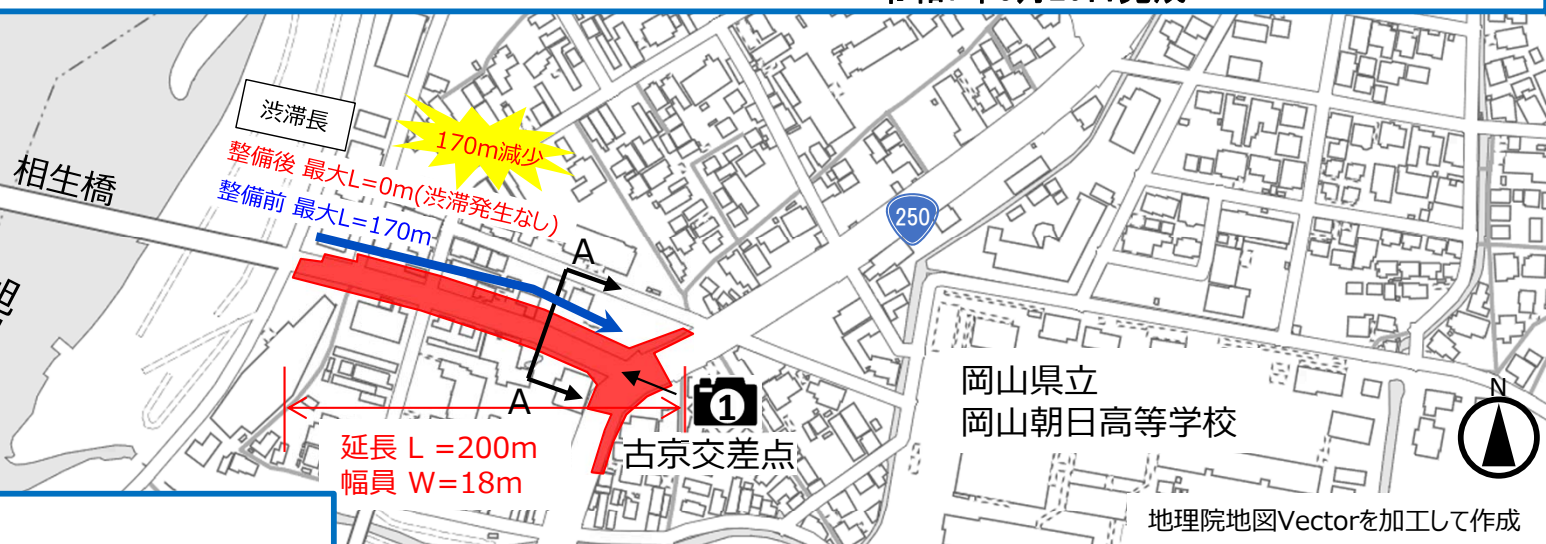
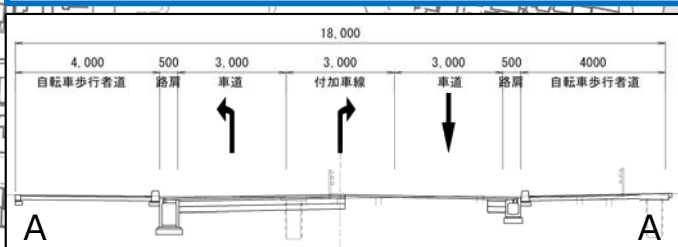
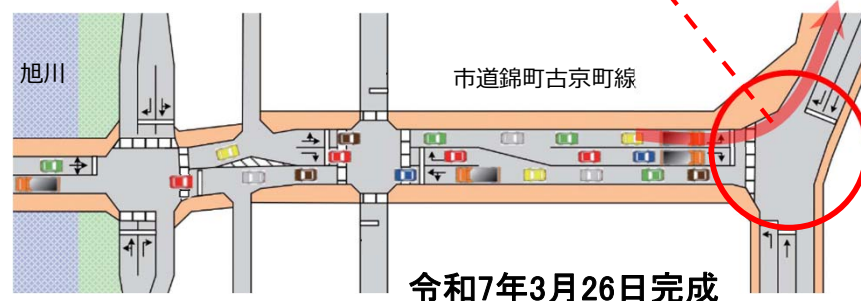
令和7年度渋滞対策実施個所【古京交差点（岡山県岡山市）】

整備イメージ図

整備前



整備後



令和7年3月26日完成後...

- ① 令和7年度岡山県道路交通渋滞対策部会において、特定解除の要件を満たさないため、引続き経過観察
- ② 令和7年度の岡山県道路交通渋滞対策部会後に、警察により 東進の左折専用信号の追加等を実施
- ③ 主要渋滞箇所の解除について、令和8年度の岡山県道路交通渋滞対策部会にて再確認予定



令和7年度渋滞対策実施個所【古京交差点（岡山県岡山市）】

【参考】渋滞長調査結果

整備前

平成29年2月14日(火)
17時～19時



方 向	C 方 向			
隣接交差点距離				
観 測 時 刻	滞留長 (m)	渋滞長 (m)	通過時間 (分:秒)	信号待ち 回数(回)
17時 00分 ～	20	0		
17時 10分 ～	20	0		
17時 20分 ～	80	0		
17時 30分 ～	80	0		
17時 40分 ～	250	50		
17時 50分 ～	300	170		
18時 00分 ～	400	120		
18時 10分 ～	400	150		
18時 20分 ～	230	80		
18時 30分 ～	200	70		
18時 40分 ～	350	80		
18時 50分 ～	400	150		

整備後

令和8年2月3日(火)
17時～19時



方 向	C 方 向(第1車線【左折車線】)				C 方 向(第2車線【右折車線】)			
隣接交差点距離	90 m				90 m			
観 測 時 刻	滞留長 (m)	渋滞長 (m)	通過時間 (分:秒)	信号待ち 回数(回)	滞留長 (m)	渋滞長 (m)	通過時間 (分:秒)	信号待ち 回数(回)
17時 00分 ～	20	0	-	-	30	0	-	-
17時 10分 ～	60	0	-	-	60	0	-	-
17時 20分 ～	30	0	-	-	60	0	-	-
17時 30分 ～	30	0	-	-	20	0	-	-
17時 40分 ～	70	0	-	-	30	0	-	-
17時 50分 ～	30	0	-	-	40	0	-	-
18時 00分 ～	50	0	-	-	40	0	-	-
18時 10分 ～	50	0	-	-	40	0	-	-
18時 20分 ～	60	0	-	-	10	0	-	-
18時 30分 ～	20	0	-	-	40	0	-	-
18時 40分 ～	40	0	-	-	50	0	-	-
18時 50分 ～	30	0	-	-	40	0	-	-



岡山県提供資料

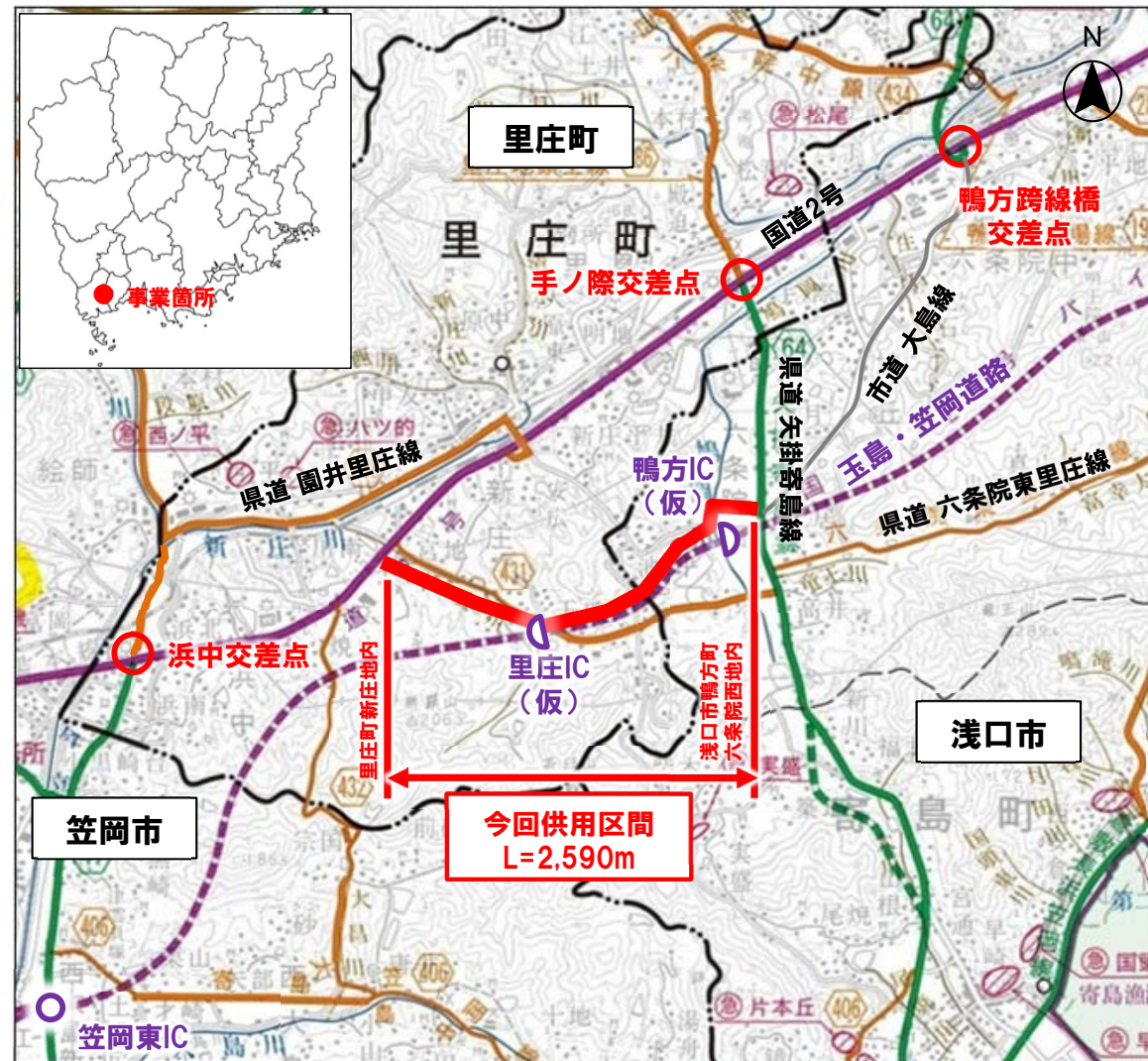
対策実施・予定箇所
国道486号川辺橋周辺の交通状況

対策実施・予定箇所



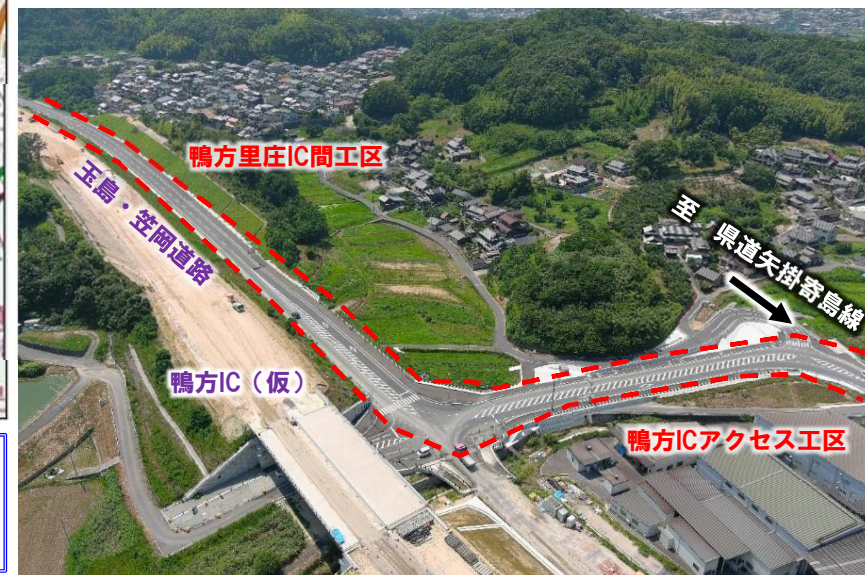
(1) 県道 六条院東里庄線 (浅口市～里庄町)

■事業箇所図



「国道2号玉島・笠岡道路」のアクセス道路であり、R8.3に供用開始しました。R8年度に供用開始が予定されている玉島・笠岡道路の開通により、交通が転換し、国道2号現道区間の渋滞緩和が期待されます。

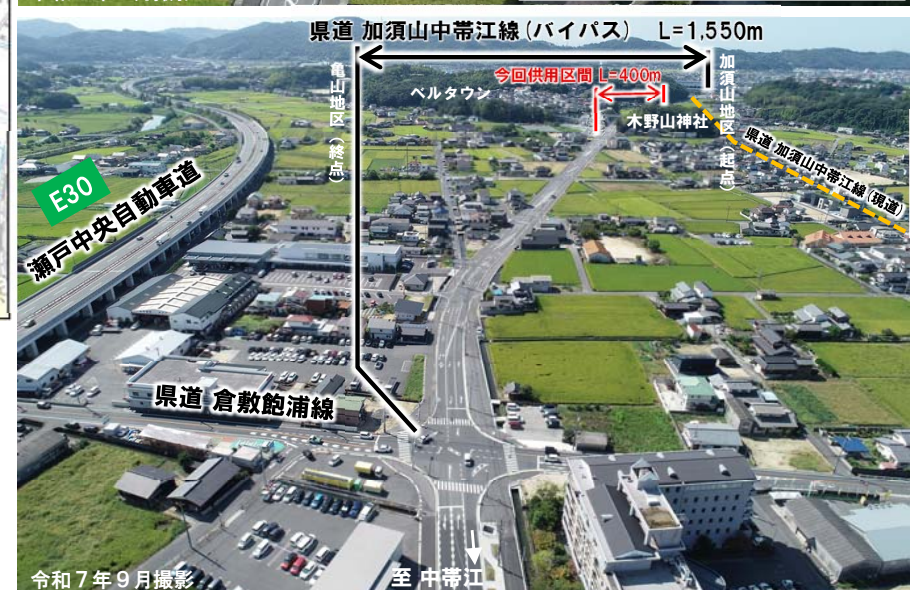
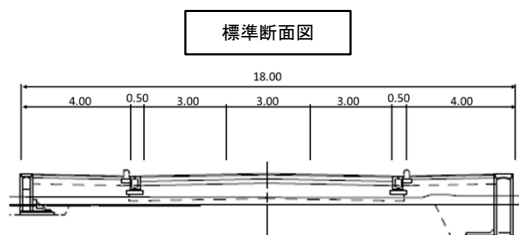
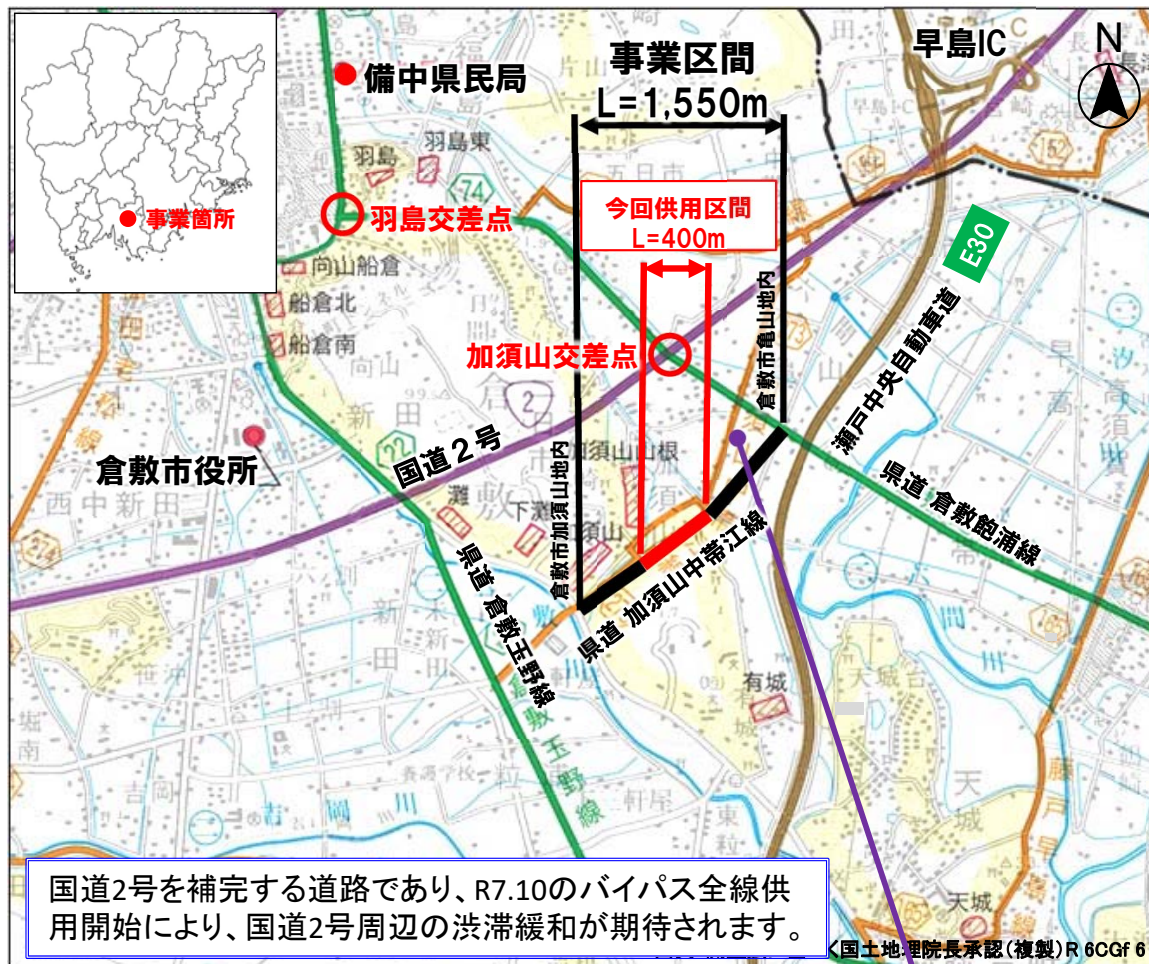
バイパス整備状況



対策実施・予定箇所

(2) 県道 加須山中帯江線 (倉敷市)

■事業箇所図



■事業箇所図



4車線化整備中



至 松島



国道486号新川辺橋周辺の交通状況



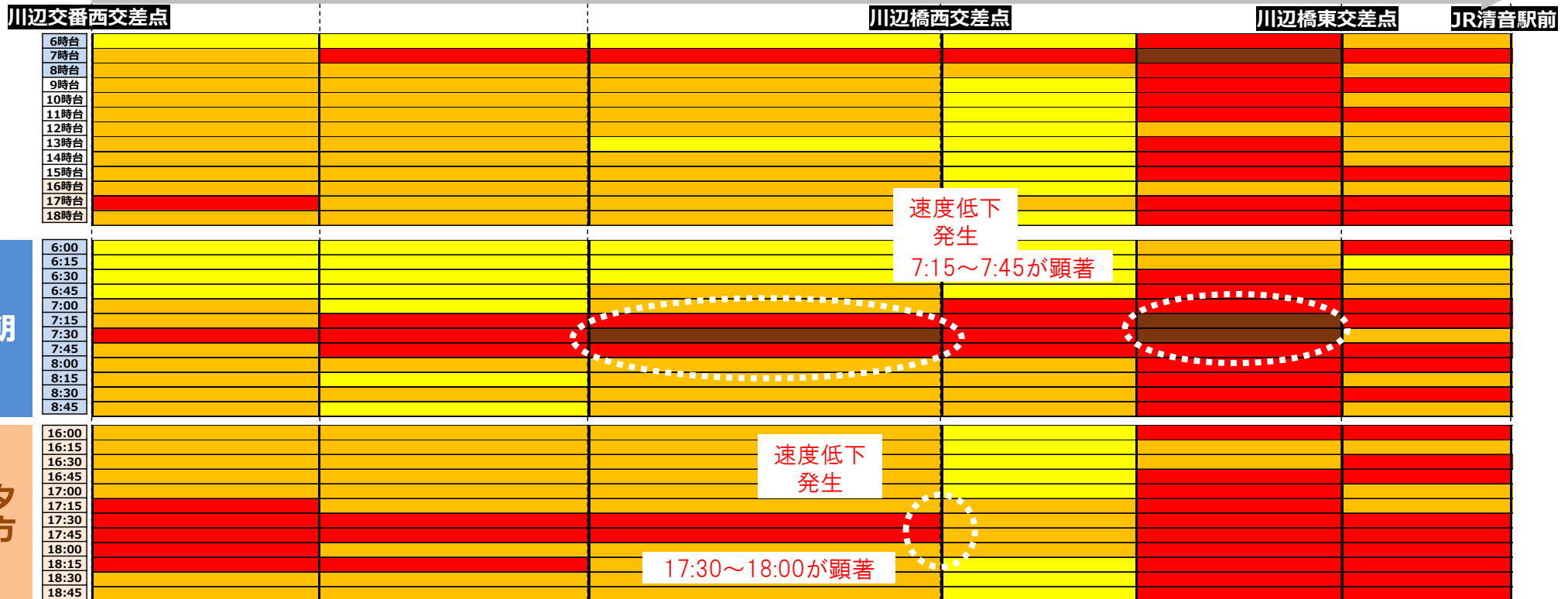
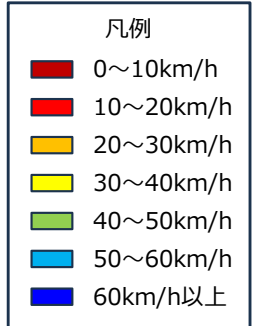
(1)速度コンター図 川辺交番西交差点～JR清音駅前(東行き)

《Point》

- 東行きは、川辺橋東交差点付近で、混雑が見られる
- 朝7:15～7:45、速度低下が顕著で、川辺橋東交差点からの先詰まりが発生している
- 夕方、川辺橋西交差点を起点に速度低下が見られる



対策検討中



対策検討中

	0~10km/h
	10~20km/h
	20~30km/h
	30~40km/h
	40~50km/h
	50~60km/h
	60km/h以上



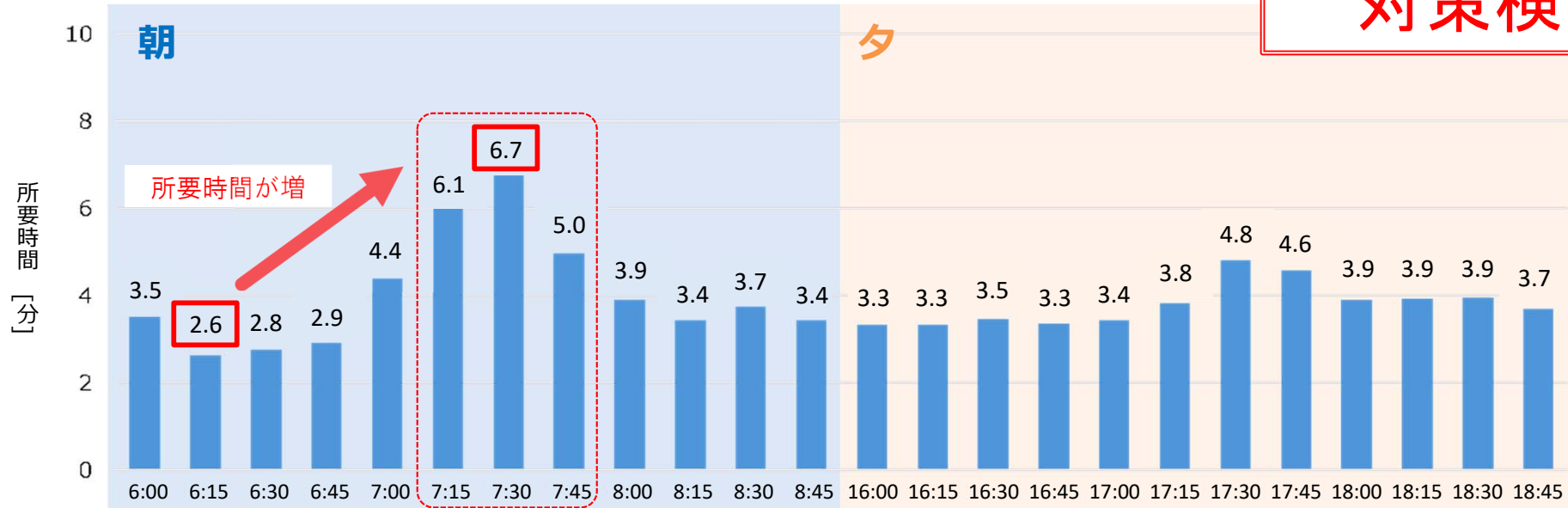
国道486号新川辺橋周辺の交通状況



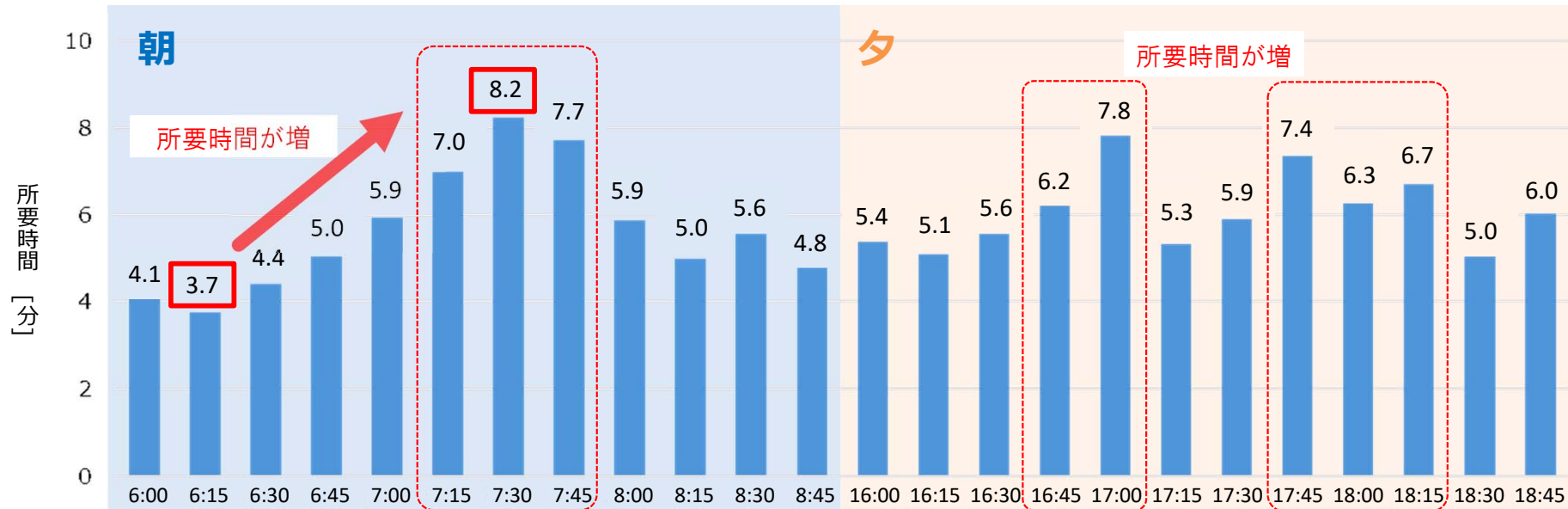
(3)平均所要時間 川辺交番西交差点～JR清音駅前

■東行き（川辺交番西交差点→JR清音駅前〔平均所要時間〕）

対策検討中



■西行き（川辺交番西交差点← JR清音駅前〔平均所要時間〕）



NEXCO西日本提供資料

通行規制実施状況・渋滞対策について

通行規制実施状況・渋滞対策について

- 主に老朽化した橋梁の床版取り替え工事等のため終日対面通行規制を実施中。
- 渋滞多発区間（サグ部等）で注意喚起、後方警戒車両の配置、繁忙期前の渋滞予測に伴う広報を実施中。

■中国道・米子道リニューアル工事 実施予定

高速道路リニューアルプロジェクト
大規模更新・修繕事業 橋梁床版取替工事等のため

終日対面通行規制

勝央JCT⇔院庄IC	三次東JCT⇔IC⇔三次IC
E2A 落合IC⇔北房JCT	三次IC⇔高田IC
中国道 北房IC⇔東城IC	鹿野IC⇔山口IC
東城IC⇔三次東JCT⇔IC	

E73 米子道 久世IC⇔湯原IC

令和8年 4月13日→11月下旬(予定)

上記期間には準備・片付けのための終日車線規制を含みます。
各工事区間における工事の詳細は裏面をご確認ください。

①広報HPはこちら！



■工事規制・通行止め区間の情報発信について

日付を選択 地域を選択

2026年7月27日(月) 中国

日付・地域を選択

※出典：NEXCO西日本HP 工事規制・工事通行止め情報（②QRコード先）

確認する区間をクリック！

区間	区間	期日	規制種別	工事内容	影響区間	備考
三次	上り	令和8年6月16日 11時30分～	対面通行	(リニューアルプロジェクト) 橋梁床版取替工事(床版取替)	三次東JCT⇔IC⇔三次IC	
三次	下り	令和8年6月16日 11時30分～	対面通行	(リニューアルプロジェクト) 橋梁床版取替工事(床版取替)	三次東JCT⇔IC⇔三次IC	

NEXCO管轄の工事規制・通行止め状況の詳細(時間・区間等)について、日単位で公表している。

②西日本公表分のHPはこちら！



■サグ部注意喚起

・トンネル手前等に設置

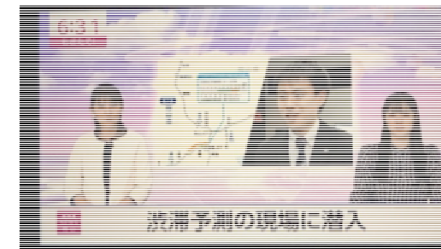


※山陽道 二子TN手前 設置状況

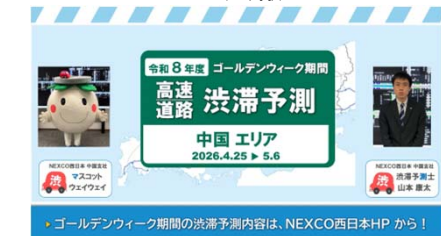
■繁忙期前の渋滞予測 広報実施状況

・下記に加えてX(旧:Twitter)、iHighway等での広報を実施中

・テレビ
(例)NHK岡山 もぎたて！



・Youtubeでの広報



■後尾警戒車両の配置

・繁忙期・渋滞発生箇所等に設置



・ラジオ
(例)RCCラジオ ウェイウェイナビ



・支社管内デジタルサイネージ



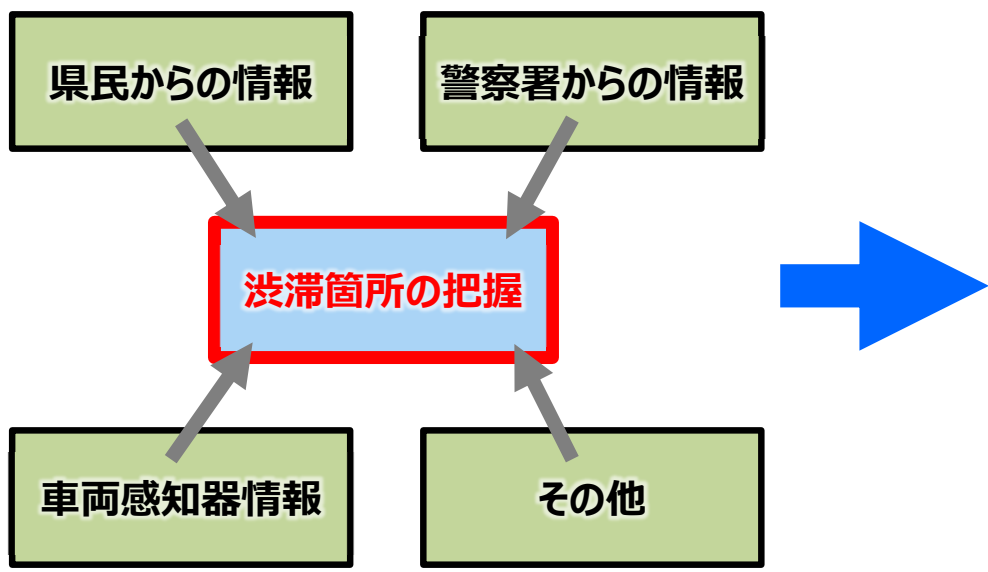


警察本部における信号機を活用した渋滞対策

- 1 渋滞解消に向けた取組
- 2 令和7年度における主な対策状況

1 渋滞解消に向けた取組

- 岡山県内における渋滞箇所を把握し、渋滞解消に向けた各種調査を実施しています。
- 調査結果を分析した上で、信号機の運用変更や青信号の時間調整等を行うことで渋滞緩和を図っています。



現地調査（一例）

交通流調査

ドローン調査

対策内容の反映



対策について検討（一例）

右折矢印式信号機設置

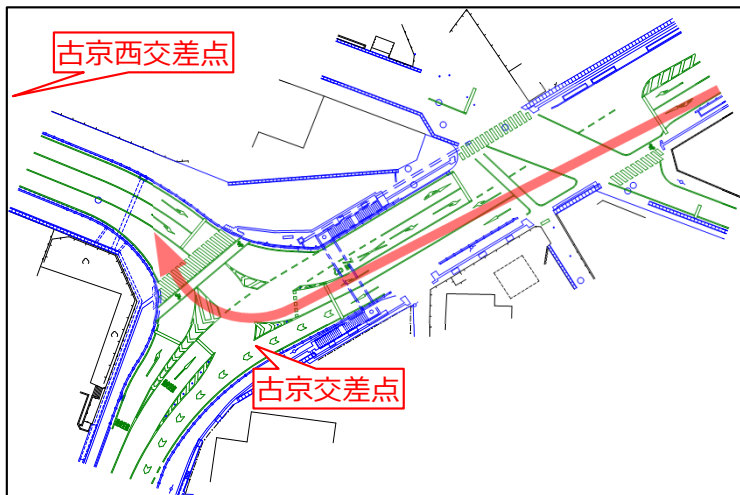
信号時間・信号連携調整

2.1 令和7年度における主な対策状況①

(1)一般国道250号 古京交差点

- 古京交差点を南進右折する車両が多く、また、右折しても先詰まりのため、右折できない車両が多数存在していました。
- 道路管理者による東進左折レーン増設に伴い、交通容量が増加し信号秒数に余裕が生まれました。
- 令和8年3月、右折した先の信号交差点との連携を見直すことで、南進右折車両の渋滞緩和を図りました。

古京交差点



対策前



対策内容

- 「古京交差点」と西隣の「古京西交差点」を連携させるタイミングを変更



- 南進右折車両の先詰まりが解消



- 南進右折車両の渋滞が解消

(渋滞1km ⇒ なし)

対策後

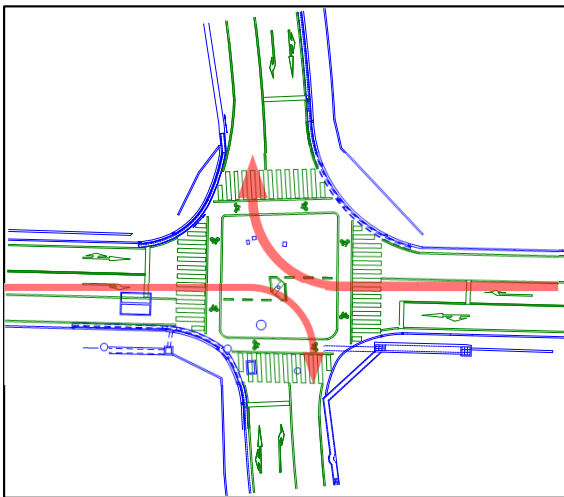


2.2 令和7年度における主な対策状況②

(2) 県道岡山倉敷線 庭瀬交差点

- 道路管理者において庭瀬交差点に右折レーンが設置されました。
- 令和7年11月、右折矢印信号機を設置し、右折車両に係る渋滞緩和を図りました。

庭瀬交差点



対策内容

- 右折レーンの設置に合わせて右折矢印式信号機を設置
- ↓
- 東西方向ともに右折車両が安全かつ円滑に進行

対策前



対策後

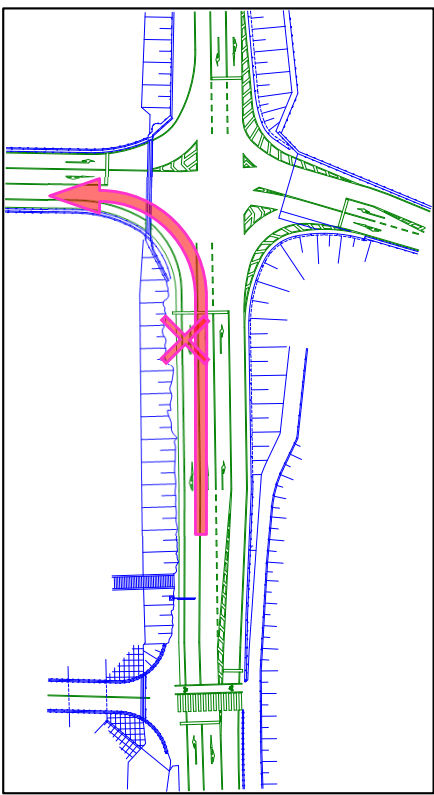


2.3 令和7年度における主な対策状況③

(3)主要地方道倉敷清音線 川辺橋東交差点

- 川辺橋歩道橋設置工事に伴い、交差点南詰の北進左折レーン一定期間規制されました。
- 令和8年3月、規制開始翌日、現地で交通状況を確認した上で青信号の時間調整を行い渋滞緩和を図りました。

川辺橋東交差点



対策内容

- 現地においてドローンで交通状況を確認
- ↓
- 渋滞状況を確認しながら、北進に係る青信号の時間を延長

対策前



対策後

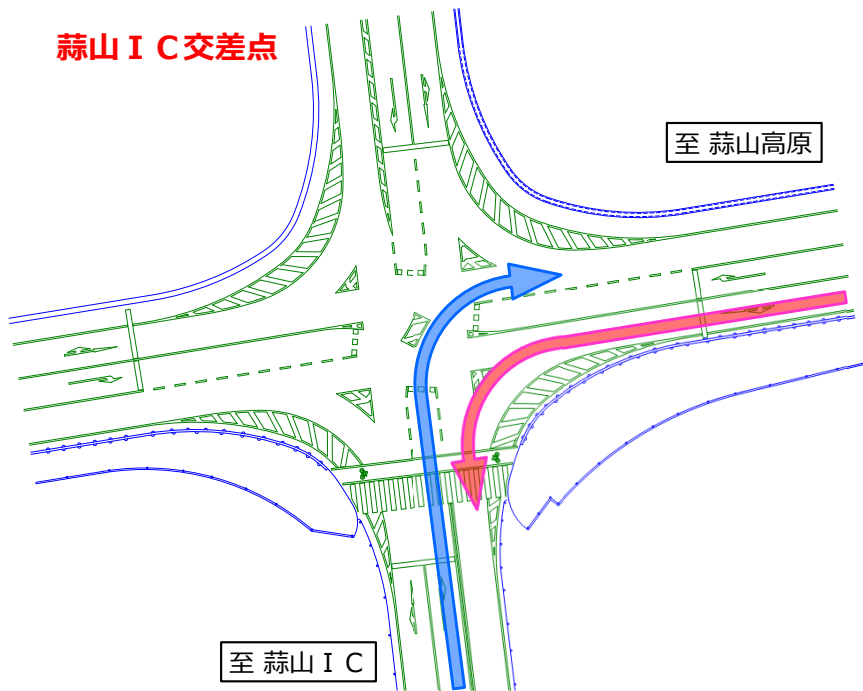


2.4 令和7年度における主な対策状況④

(4)ゴールデンウィークにおける観光地の渋滞対策

- 令和7年度第1回渋滞対策部会で議題となった、GWにおける「蒜山」「和気」周辺の渋滞対策を検討しました。
- 両交差点の青信号の時間等の見直しを行い渋滞緩和を図りました。

蒜山IC入口交差点ほか1箇所



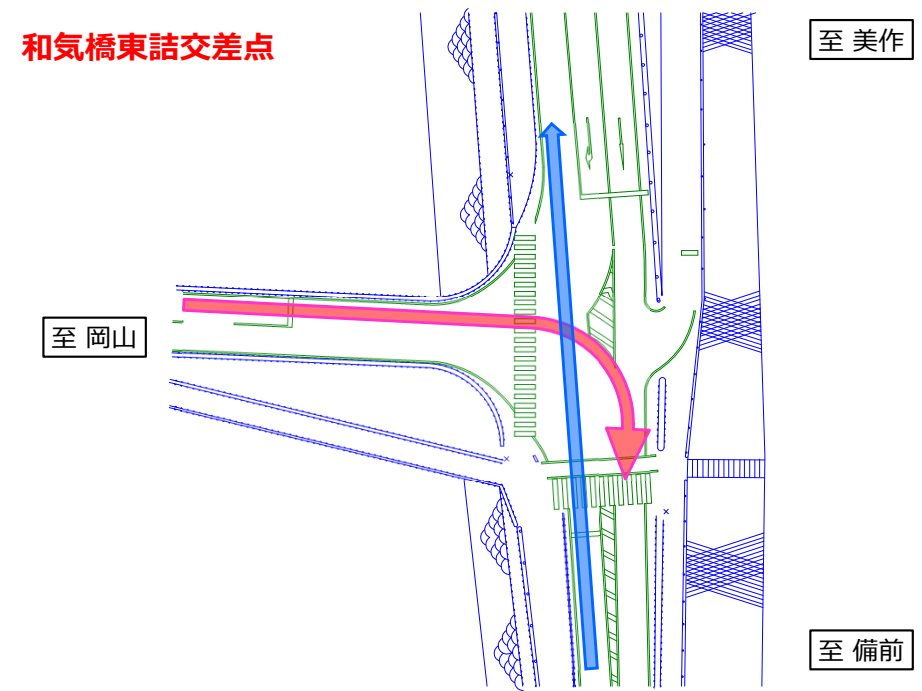
対策内容

- 部会で提供された資料に基づき、交通量を分析



- 時間帯に応じて青信号の時間を変更
⇒ 朝は蒜山高原方向を延長
夕方は蒜山IC方向を延長

和気橋東詰交差点ほか1箇所



対策内容

- 部会で提供された資料に基づき、交通量を分析



- 主道路、従道路ともに青信号の時間を延長